

若年労働者の職業キャリア調査
研究報告書

1996年9月

財団法人 連合総合生活開発研究所

はじめに

連合総合生活開発研究所（連合総研）は、'95年1月、「教育改革研究委員会」を発足させた。（主査：市川昭平、国立財務センター教授）この研究委員会は、経済・社会の激しい変化に対応して、21世紀の日本の教育はどうあるべきかを検討し、必要な改革提言を行うものである。

めざましい技術革新と産業構造の変化、長寿高齢社会の到来と女性の社会進出等は、就労希望側と求人側との間でミスマッチを生じさせる可能性が高まる一方、転職機会を増大させる傾向にある。

21世紀に向けて開かれた生涯学習社会を展望する上での課題を明らかにする為には、若年労働者の職業キャリア形成と、その間の学習実態はどうなっているのか、まずその現状を把握する必要があると考えた。

現状とその問題点を調査する為、教育改革研究委員会に矢野眞和教授を責任者とする作業部会を設けて調査の実施と結果の分析を行い貴重な資料を得る事が出来た。

調査結果については教育改革研究委員会の報告書の関係各章で活用したところであるが、青年のキャリア形成に関心をお持ちの方々にご活用いただき何らかの示唆を提供できれば、と考え調査報告書にまとめた。

最後に、本調査の実施に際して、多大なご協力をいただきました連合各組織、各地方総研の担当者・各単組の担当の方々、ならびに回答をいただいた皆様に心からお礼を申し上げます。

尚、調査の設計・分析については労働調査協議会に担当いただいたことを記し謝意を表します。

1996年9月30日

財団法人 連合総合生活開発研究所

所長 栗 林 世

若年労働者の職業キャリア調査作業部会

主 査	矢 野 眞 和 (東京工業大学教授)	
委 員	秋 永 雄 一 (東北大学助教授)	第 3 章執筆監修
"	米 澤 彰 純 (東京大学助手)	第 4 章執筆
"	猪 股 歳 之 (東北大学院生)	第 3 章 1・2 節執筆
"	島 一 則 (東京工業大学院生)	第 3 章 3・4 節執筆
"	小 林 良 暢 (連合総研主幹研究員)	
"	小 橋 今 (" 主任研究員)	
"	中 島 敬 方 (" 研究員)	
"	谷 津 正 信 (" 研究員)	
"	滝 口 哲 史 (労働調査協議会主任研究員)	序章、第 1・2 章執筆

目 次

はじめに	1
調査の実施概要	5
序 章 調査回答者の構成	6
1. 性 別	6
2. 年 齢	7
3. 配偶者の有無	7
4. 最終学歴	8
5. 現在の勤務先について	12
第1章 入職時の経緯	23
1. 入職経路	23
2. 現在の勤務先を決めたとき重視した点	25
3. 期待と比べた実態	28
第2章 転職について	32
1. 転職経験と転職回数	32
2. 転職時の経緯	36
(1) 転職前の会社での勤続年数	36
(2) 転職前の業種	36
(3) 転職前の企業規模	37
(4) 転職前の職種	38
(5) 転職理由	39
第3章 企業内職業キャリアと学習歴	41
1. 課 題	41

2. 企業内職業キャリアとそのパターン	41
(1) 初職と現職	41
(2) 経験した異動の回数	44
(3) 職務の内容からみた職業キャリアのパターン	46
(4) キャリアパターンと諸属性	47
3. 企業内職業キャリアと職務に関する知識・技能の習得	50
(1) 連続性パターンと諸属性	50
(2) 企業内職業キャリアと職務知識・技能の習得方法	54
(3) 企業内職業キャリアと学習態度	57
4. まとめと補論	59
(1) まとめ	59
(2) 補論：職業能力形成と自己学習	60
第4章 学習ニーズとキャリア展望	63
1. 学校における学習経験の評価	63
2. 仕事に役立つ資格	67
3. これからのキャリア展望	68
4. 学習のニーズ	70
5. 学習への障害と条件整備	77
6. まとめにかえて	81
〔参考資料〕 アンケート集計結果	85
アンケート調査票	135

調査の実施概要

1. 調査の目的

若年労働者の職業キャリアとその間の学習実態および考え方を明らかにして、21世紀に向けて開かれた生涯学習社会を展望する上での課題を明らかにする目的で実施した。

2. 調査の方法

自記入式アンケートによる配票調査

3. 調査の時期

1995年9月

4. 調査対象者

北海道、東京、長野、静岡、富山、大阪、宮崎の各地方連合および地方連合総研の協力により、傘下民間組合の20代、30代の組合員3,200人を対象とした。

5. 回収状況

有効回収は1,369票で、回収率42.8%

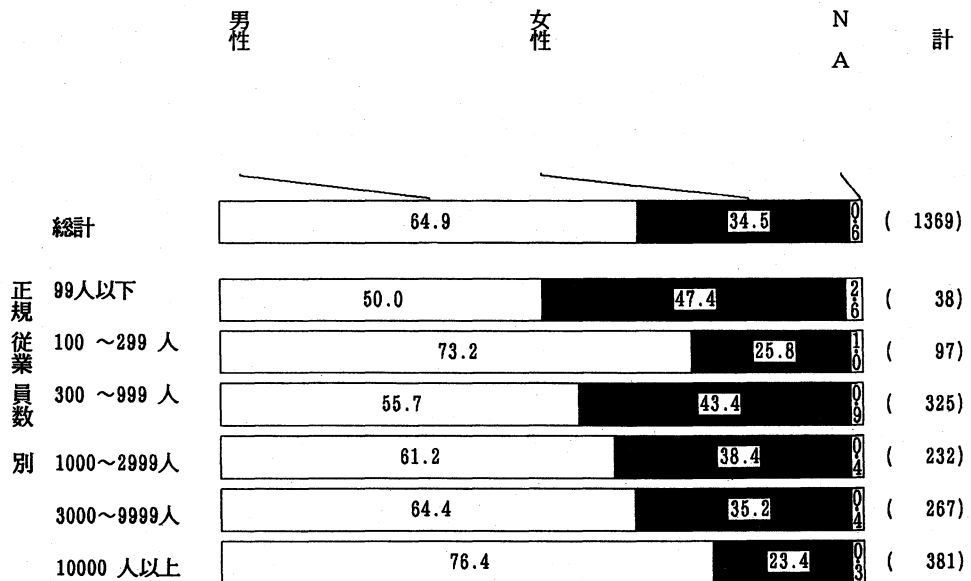
序章 調査回答者の構成

ここでは、回答者の性、年齢、学歴、仕事などの属性を明らかにしておく。なお、この調査の対象者は、雇用労働者全体ではなく、連合に組織されている民間労働者であること、地方連合などを通じて配布したので連合全体を反映した回答者構成ではないことなどの制約をもっている。そのため、勤務先の業種、企業規模、勤務地などに影響がでていることに留意されたい。

1. 性別

男性が64.9%、女性が34.5%となっている。規模別でみると、概ね規模の大きい方で男性比率が高い結果となっている（第1図）。

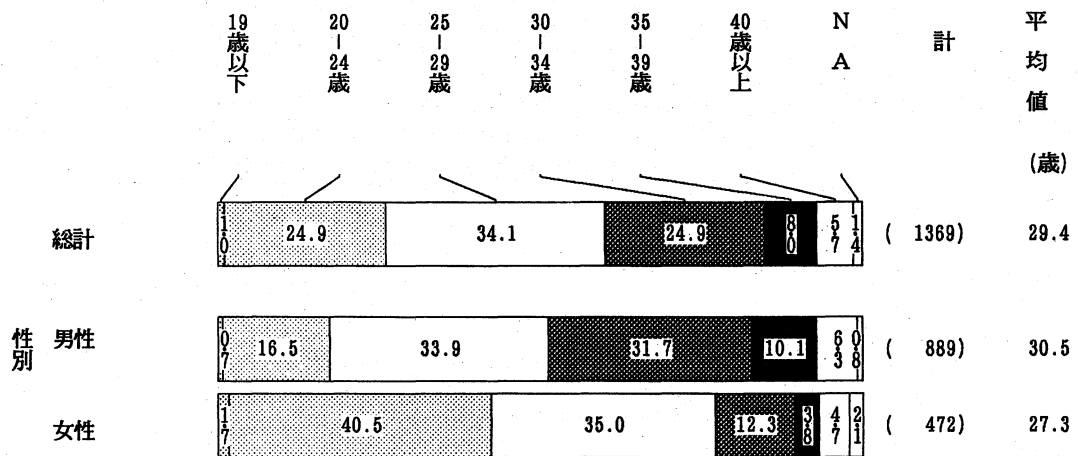
第1図 性（規模別）



2. 年 齢

全体では、20代前半から30代前半に8割が集中しており、平均年齢は29.4歳となっている（第2図）。ただし、性別の違いが大きく、男性では30.5歳であるのに対し、女性では27.3歳とかなり低くなっている。

第2図 年齢（性別）

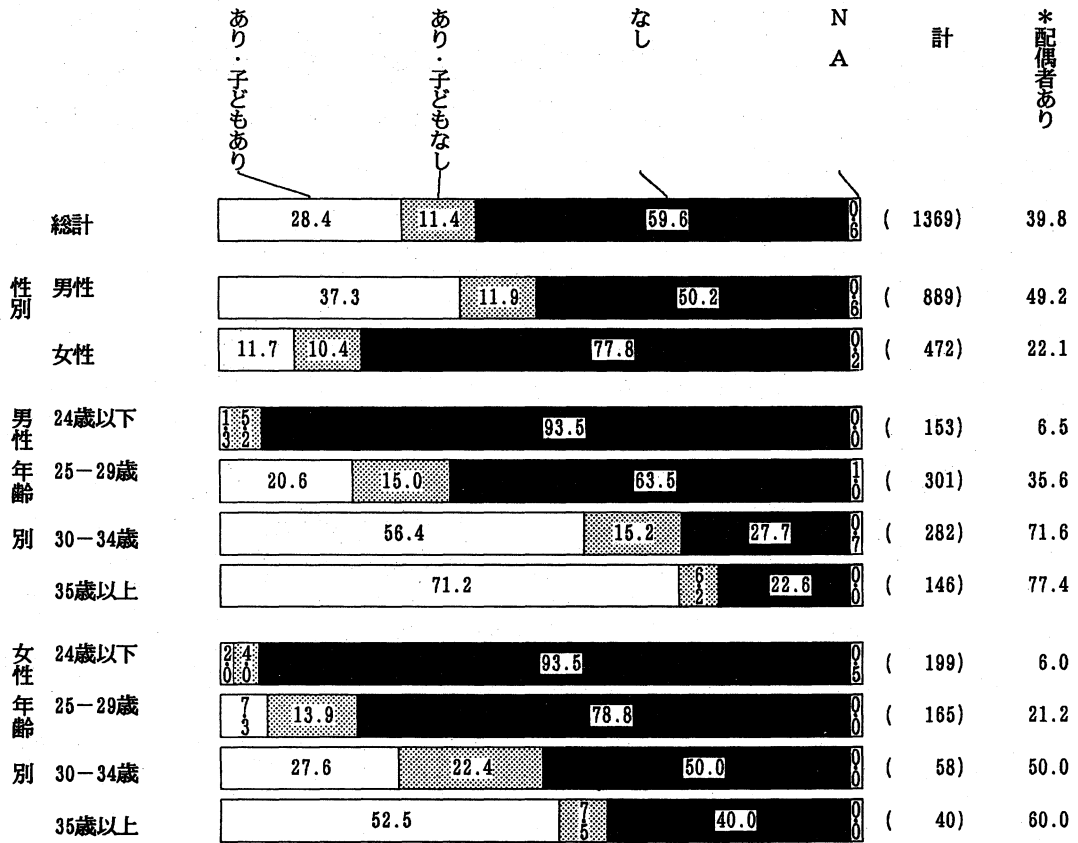


3. 配偶者の有無

全体では、「配偶者なし」が59.6%と多数であり、〈配偶者あり〉は39.8%である（第3図）。

性別による差が大きく、男性では、〈配偶者あり〉が49.2%で、さらに細分すると「子どもあり」37.3%、「子どもなし」11.9%となっている。これに対し、女性では、〈配偶者あり〉は22.1%と少ない。年齢別にみると分かるが、同一年齢階層で比べると、男性の方が有配偶率は高いし、子どものいる人も多い。これは、裏返せば、女性では結婚・出産を機に退職するケースが多いという、性による就業構造の違いが反映した結果である。

第3図 配偶者の有無（性別、年齢別）



4. 最終学歴

(1) 校種

全体では、高校卒が53.0%と半数を占め、ついで大学卒が23.3%となっている（第1表）。あとは、いずれも少なく、短大卒が8.8%、高専卒が2.6%、大学院卒（中退を含む）が1.9%、専門学校・専修学校卒が5.6%、職業訓練校卒が0.4%、中学卒が2.0%となっている（なお、もとの設問は、中退を含む最終学歴となっているが、ここでは、大学院を除いて卒業者のみを集計し、専門学校～大学の中退者は高卒として集計した。）

高卒の比率は男女で大きな差はないが、大学と短大の比率は、性による差が大きい。すなわち、男性では大卒が30.0%となっており、短大、高専はあわせても5.7%であるのに対し、女性では、大卒は10.3%にとどまり、短大卒が22.2%と多くなっているからである。

第1表 最終学歴（性別、職種別、規模別）

		中学	高校	専門・ 専修学校	職業訓練校	高専	短大	大学	大学院・ 中退も含む	N A	計
総計		2.0	53.0	5.6	0.4	2.6	8.8	23.3	1.9	2.5	1369
性別	男性	1.7	51.7	5.7	0.6	3.9	1.8	30.0	2.5	2.0	889
	女性	2.5	55.7	5.1	22.2	10.6	0.8	3.0	472
男性 職種別	技能職	2.7	78.4	4.6	1.2	3.0	2.7	6.1	0.3	0.9	328
	事務職	1.0	35.3	8.8	...	2.5	1.5	47.1	1.0	2.9	204
	技術職	0.9	32.3	4.5	...	8.1	1.3	42.2	0.5	2.2	223
	営業職	1.0	40.2	6.9	1.0	...	1.0	46.1	...	3.9	102
	その他	...	63.0	3.7	...	33.3	27
女性 職種別	技能職	7.9	80.9	4.5	2.2	3.4	...	1.1	89
	事務職	1.4	53.0	4.6	28.4	7.4	1.1	4.2	285
	技術職	...	23.3	9.3	27.9	37.2	2.3	...	43
	営業職	3.0	60.6	3.0	15.2	18.2	33
	その他	...	50.0	7.1	28.6	7.1	...	7.1	14
正規従業員数別	99人以下	2.6	57.9	7.9	2.6	2.6	5.3	13.2	...	7.9	38
	100～299人	4.1	59.8	7.2	1.0	3.1	7.2	15.5	...	2.1	97
	300～999人	2.5	46.8	5.2	...	1.5	12.9	28.3	0.6	2.2	325
	1000～2999人	1.7	51.3	4.7	0.9	2.6	9.9	27.2	0.9	0.9	232
	3000～9999人	1.9	50.9	5.2	...	4.9	8.6	21.3	4.5	2.6	267
	10000人以上	0.8	59.3	5.5	0.3	1.6	5.5	21.3	2.6	3.1	381

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

職種別の学歴構成には大きな違いがある。技能職は、男女とも高卒がその大半を占めており、大卒はわずかである。これに対して、男性の営業職や事務職では、大卒が高卒をやや上回っている。男性技術職では高卒の比率はさらに低く、大卒（42.2%）に加えて、大学院卒（8.5%）、高専卒（8.1%）の比率も大きい。男女差もあり、女性の場合は、事務職や営業職でも男性と比べて高卒比率が高い。ただし、女性技術職の場合は、男性と同様、大卒が高い。

企業規模別に学歴構成をみると300人未満の中小企業では、大卒比率が1割台であるのに対し、300人以上では3割近くとなっており、規模による違いは大きい。

(2) 専攻

① 高卒の専攻

最終学歴が高卒の場合の専攻をみると、男性の場合は工業科が45.6%で、普通科（36.5%）を上回っている（第2表）。これは、工業科の場合、高卒後、進学せずに就職するケースが多いことを示す結果でもある。これに対し、女性では男性と大きく異なり、普通科が51.1%と多く、ついで商業科が34.3%であり、工業科は5.1%に過ぎない。

第2表 高校の専攻（性別、職種別）

		普通科	農業科	工業科	商業科	その他	N A	計
総計		41.6	1.0	30.3	20.6	5.8	0.6	485
男性高卒		36.5	0.7	45.6	11.8	5.1	0.3	296
女性高卒		51.1	1.7	5.1	34.3	7.3	0.6	178
男性 職種別	技能職	26.6	0.6	56.6	9.8	5.8	0.6	173
	事務職	62.8	2.3	7.0	27.9	43
	技術職	26.0	...	60.0	8.0	6.0	...	50
	営業職	69.2	...	7.7	11.5	7.7	3.8	26
女性 職種	技能職	46.2	3.8	15.4	23.1	11.5	...	52
	事務職	54.5	1.0	2.0	36.8	5.0	1.0	101

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

男性職種別にみると、技能職と技術職は工業科が多数で、事務職と営業職では普通科が多数と分れている。これに対し、女性の場合は男性と異なり、工業科卒は少ないので、技能職でも普通科が多い。また、事務職では、男性と同様、普通科、商業科が多い。

② 専門学校などの専攻

最終学歴が専門学校卒の場合の専攻をみると回答件数は少ないが、男性の場合は、工業が37.1%と最も多く、ついで商業実務28.6%となっている（第3表）。

第3表 専門学校などの専攻（性別）

		工業	医療	衛生	教育・ 社会福祉	商業 実務	家政	文化・ 教養	その他	N A	計
総計		27.9	8.2	26.2	1.6	4.9	26.2	4.9	61
性別	男性専門学校等卒	<u>37.1</u>	5.7	28.6	...	2.9	<u>20.0</u>	5.7	35
	女性専門学校等卒	<u>10.5</u>	10.5	26.3	...	<u>10.5</u>	<u>36.8</u>	5.3	19

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

③ 大学などの専攻

最終学歴が大卒、高専・短大卒などの場合の専攻をみると、男性大卒の場合は、経済学・経営学・商学が30.6%、法学10.2%など文系が46.5%、理学・工学43.3%など理系が47.4%、その他4.9%（教育学・教員養成系3.3%、芸術・その他1.6%）と、文系と理系が半々になっている（第4表）。これに対し、高専卒（短大含む）や大学院の場合は、その大半が理工系である。

女性の場合は男性と異なり、短大卒（高専含む）では、文学、経済・経営学、家政学、教員養成系、芸術その他など多岐に分れているが理系は少ない。しかし、大卒では、理系も多少みられる。

職種別での違いは大きく、男性の場合、技術職はほとんどが理学・工学であるのに対し、事務職と営業職は、経済・経営学を中心に、法学や理系もある程度みられ

る。女性の場合、事務職では文学、家政学、教員養成系など男性以上に専攻が多様であること、技術職では理学・工学のほか、医学・歯学・薬学、芸術系もみられることが特徴である。

第4表 大学などの専攻（性別、学歴別、職種別）

		文学・哲学・史学	法学・政治学	教育学・商学・経営学	社会学	理学・工学	農学	医学・歯学・薬学	家政・生活科学系	教育学・教員養成系	芸術・その他	N A	計
総計		8.1	6.3	23.5	1.6	37.6	2.5	1.8	4.3	4.9	8.1	1.6	447
男性学歴別	高専・短大	11.6	...	79.1	9.3	...	43
	大学	3.3	10.2	30.6	2.4	43.3	3.3	0.8	...	3.3	1.6	1.2	245
	大学院	93.8	6.3	16
女性学歴	高専・短大	21.3	...	17.0	...	1.1	...	2.1	20.2	12.8	24.5	1.1	94
	大学	17.9	7.7	17.9	...	20.5	5.1	10.3	...	5.1	12.8	2.6	39
男性職種別	技能職	...	2.8	25.0	2.8	58.3	2.8	2.8	5.6	...	36
	事務職	5.2	16.7	41.7	4.2	14.6	4.2	7.3	4.2	2.1	96
	技術職	2.4	...	92.0	3.2	0.8	0.8	0.8	125
	営業職	4.5	18.2	59.1	2.3	11.4	2.3	2.3	...	44
女性職種	事務職	23.9	3.4	19.3	1.1	10.2	13.6	17.0	3.4	88
	技術職	11.5	...	30.8	3.8	19.2	...	3.8	26.9	3.8	26

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

5. 現在の勤務先について

(1) 会社の業種

男性では製造業が55.0%と半数を超え、他は、運輸通信業16.9%、電気・ガス・熱供給業9.4%などとなっている（第5表）。女性の場合、男性よりも製造業の比率が高く、62.3%となっている。

学歴を問わず製造業が多数であるが、男性の場合、高校普通科卒では運輸通信業も4割弱で製造業と並んでいる。大卒では、理系は製造業に集中し（7割）、文系では業種は分散している。また、大学院卒は、大半は専攻が理系であるため、製造業が9割と集中している。女性の場合、男性とやや異なり、高卒では専攻を問わず、製造業比率が大きく、大卒での製造業比率を上回っている。

第5表 会社の業種（性別、学歴別）

		建設業	加工組立型製造業	素材型製造業	その他の製造業	卸売・商社	小売業・飲食店	電気・ガス・熱供給業	運輸・通信業	金融・保険業・不動産業	ウエア	情報処理・ソフトウェア	広告企画	業	その他のサービス	その他	N A	計	*製造業
総計		1.4	30.9	14.5	12.1	2.9	3.4	9.0	13.2	1.5	1.1	...	9.1	...	0.8	1369	57.5		
性別	男性	1.5	29.6	14.7	10.7	1.6	3.7	9.4	16.9	1.2	0.9	...	9.2	...	0.6	889	55.0		
	女性	1.3	33.3	14.0	15.0	5.3	3.0	8.3	6.4	2.1	1.5	...	9.1	...	0.8	472	62.3		
男性学歴別	高校	1.5	27.8	11.7	10.9	0.7	1.3	12.2	22.6	1.7	8.0	...	0.7	460	50.4		
	専門・専修学校・ 職業訓練校	3.6	28.6	8.9	3.6	1.8	3.6	10.7	12.5	...	1.8	...	25.0	56	41.1		
	高専・短大	2.0	39.2	21.5	7.8	...	3.9	5.9	5.9	7.8	51	74.5		
	大学	1.1	28.1	18.0	12.7	3.4	8.2	5.6	9.4	1.1	2.6	...	9.0	...	0.7	267	58.8		
	大学院	...	59.1	22.7	9.1	4.5	4.5	22	90.9		
女性学歴別	高校	0.8	36.5	17.5	12.9	5.3	3.0	9.5	1.9	3.4	0.4	...	8.4	...	0.4	263	66.9		
	専門・専修学校・ 職業訓練校	...	33.3	12.5	4.2	4.2	4.2	12.5	4.2	4.2	16.7	...	4.2	24	50.0		
	高専・短大	2.9	33.3	7.6	17.1	6.7	1.0	10.5	10.5	...	1.9	...	8.6	105	58.0		
	大学	...	14.0	10.0	26.0	4.0	6.0	...	20.0	...	8.0	...	12.0	50	50.0		
男性高卒計		1.4	29.7	12.8	11.1	0.3	0.7	9.5	24.3	1.7	8.1	...	0.3	296	53.6		
専攻別	普通科	1.9	21.3	4.6	9.3	0.9	0.9	9.3	35.2	4.6	12.0	108	35.2		
	工業科	0.7	40.0	18.5	11.1	8.1	16.3	4.4	...	0.7	135	69.6		
	商業科	...	20.0	17.1	20.0	...	2.9	8.6	17.1	14.3	35	57.1		
女性高卒計		0.6	38.8	15.2	14.0	6.7	2.2	9.0	2.2	2.8	0.6	...	7.3	...	0.6	178	68.0		
専攻別	普通科	1.1	39.6	13.2	11.0	3.3	3.3	11.0	1.1	5.5	1.1	...	8.8	...	1.1	91	63.8		
	商業科	...	37.7	14.8	18.0	13.1	1.6	6.6	4.9	3.3	61	70.5		
男性大卒計		1.2	28.2	18.0	12.7	3.3	7.3	5.7	9.8	1.2	2.9	...	9.0	...	0.8	245	58.9		
専攻別	文系	0.9	14.0	21.1	8.8	5.3	13.2	3.5	15.8	2.6	1.8	...	12.3	...	0.9	114	43.9		
	理系	1.7	42.2	13.8	16.4	0.9	1.7	8.6	4.3	...	4.3	...	5.2	...	0.9	116	72.4		

※網かけ下実線は総計との差が5%以上多いこと、下破線は5%以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15%以上多いこと、下太破線は15%以上少ないことを示す

(2) 企業規模

企業の従業員規模では、1,000人以上の大企業比率に注目すると、全体では、6割強を占めている（第4図）。

性別にみると、男性の方が大企業比率は高い。また、男性の学歴別では、高卒の場合、大企業比率が高いと同時に、300人未満の中小企業比率も大卒よりは高い。さらに、専攻でみると、普通科や工業科に比べ、商業科は中小企業比率が高くなっている。大卒の場合は、文系では大企業比率が高いのに対し、理系では中堅企業の比率が高いという違いがみられる。高専卒も大卒理系に準じている。ただし、理系でも大学院卒では、大企業比率が圧倒的に高い。一方、専門学校卒は高卒より中小企業比率が高い。

これらに対し、女性の場合は、高卒、短大、大卒とも企業規模には大きな違いはない。

(3) 勤務場所

全体では、本社が28.4%、支社営業所が26.2%、工場・店舗が36.5%などとなっている（第6表）。

男性学歴別では、高卒に比べて、大卒は本社比率が高い。また、女性では、高卒より短大卒の方が本社比率は高く、また大卒では研究所の比率が高い。

企業規模別では1,000人未満規模では半数が本社であるのに対し、1,000人以上規模では、店舗・工場の比率の方が高い。

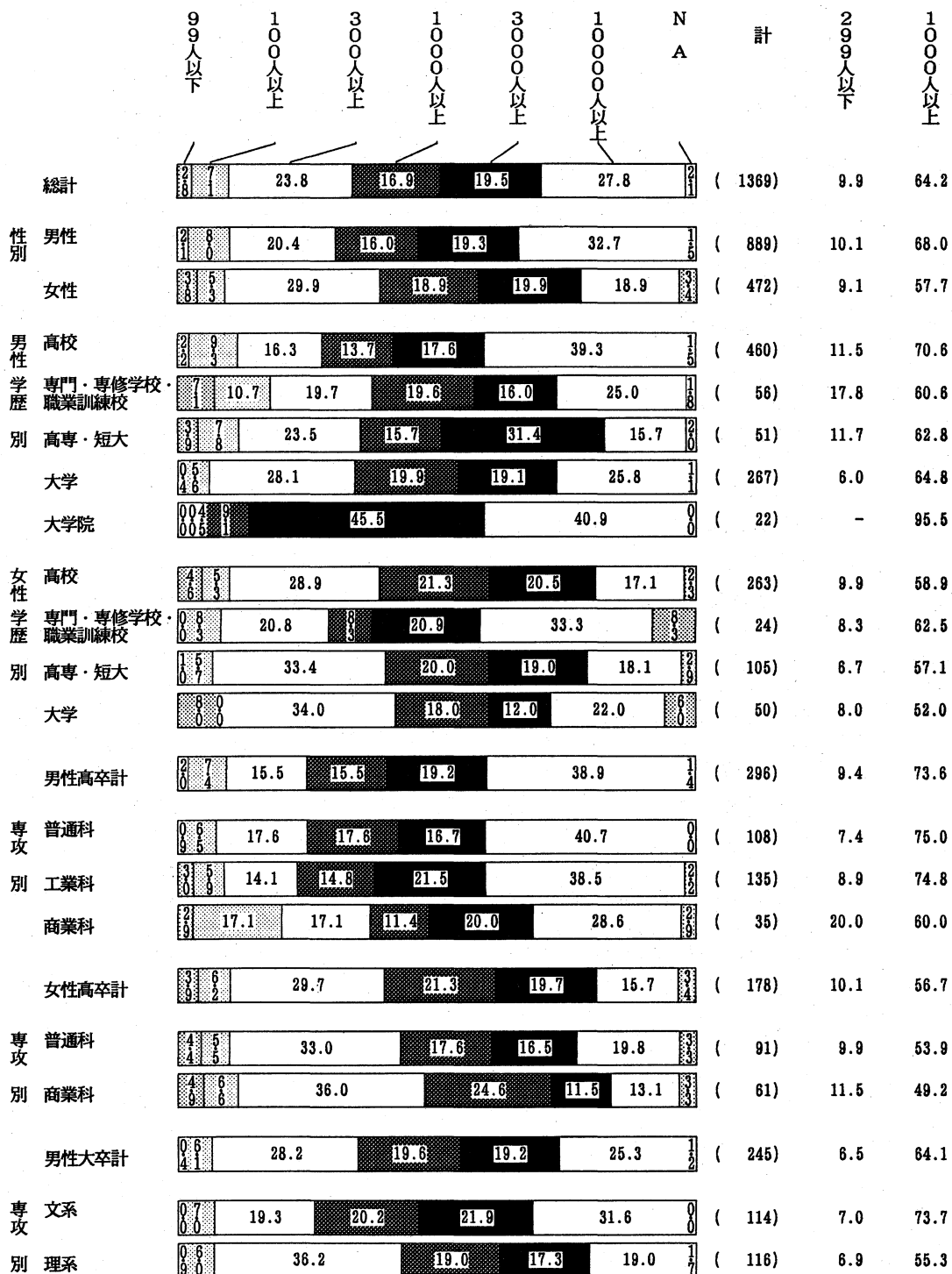
(4) 勤務地

勤務地は、調査票の配布状況を反映して、北海道、東京、長野、静岡、富山、大阪、宮崎の7都道府県がそれぞれ11%～16%となっている（第7表）。

(5) 配属部門

全体では、製造・工場・現場部門が35.1%、営業・販売部門14.1%、総務経理部門11.8%、研究開発・設計部門10.2%などとなっている（第8表）。

第4図 正規従業員数（性別、学歴別）



第6表 勤務場所（性別、学歴別）

		本社	支社・営業所	研究所	工場・店舗など	出向	その他	N A	計
総計		28.4	26.2	2.8	36.5	2.2	3.2	0.7	1369
性別	男性	25.0	29.1	2.7	37.0	2.5	3.1	0.6	889
	女性	<u>34.7</u>	<u>20.8</u>	3.0	35.6	1.7	3.4	0.8	472
男性職種別	技能職	<u>12.2</u>	31.1	1.2	<u>51.8</u>	1.5	1.5	0.6	328
	事務職	<u>46.6</u>	24.5	...	<u>20.6</u>	3.9	3.9	0.5	204
	技術職	25.1	<u>17.0</u>	<u>9.0</u>	<u>45.3</u>	2.2	1.3	...	223
	営業職	26.5	<u>58.8</u>	...	<u>9.8</u>	2.0	2.0	1.0	102
女性職種別	技能職	<u>16.9</u>	<u>13.5</u>	...	<u>67.4</u>	1.1	1.1	...	89
	事務職	<u>42.8</u>	<u>21.1</u>	0.4	31.6	1.1	3.2	...	285
	技術職	<u>20.9</u>	<u>11.6</u>	<u>30.2</u>	<u>27.9</u>	7.0	...	2.3	43
	営業職	30.3	<u>54.5</u>	...	<u>6.1</u>	...	<u>9.1</u>	...	33
正規従業員数別	99人以下	<u>63.2</u>	<u>7.9</u>	...	<u>10.5</u>	5.3	7.9	5.3	38
	100～299人	<u>42.3</u>	22.7	...	<u>29.9</u>	4.1	1.0	...	97
	300～999人	<u>45.2</u>	<u>13.2</u>	4.6	33.8	1.5	1.5	...	325
	1000～2999人	27.6	<u>15.1</u>	1.3	<u>50.9</u>	3.0	1.7	0.4	232
	3000～9999人	25.8	<u>18.7</u>	3.7	<u>45.3</u>	2.2	3.7	0.4	267
	10000人以上	<u>10.5</u>	<u>51.2</u>	2.1	<u>29.1</u>	1.3	5.2	0.5	381

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が1.5ポイント以上多いこと、下太破線は1.5ポイント以上少ないことを示す

第7表 勤務地（性別、学歴別）

		北海道	東京都	長野県	静岡県	富山県	大阪府	宮崎県	その他	N A	計
総計		11.5	13.9	15.0	15.7	16.0	15.4	11.1	1.2	0.3	1369
性別	男性	11.6	14.4	12.9	16.0	13.8	18.6	11.2	1.3	0.1	889
	女性	11.4	13.1	18.9	15.0	19.9	9.5	10.8	0.8	0.4	472

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

第8表 配属部門（性別、学歴別）

		研究開発・設計部門	情報処理部門	国際部門	製造・工場・現場部門	総務・経理部門	営業・販売部門	人事・教育部門	企画・宣伝・調査部門	その他	N A	計
総計		10.2	2.8	0.6	35.1	11.8	14.0	3.1	2.6	19.1	0.7	1369
性別	男性	11.0	2.8	0.6	39.5	8.7	14.1	2.4	1.8	19.0	0.2	889
	女性	8.5	3.0	0.6	27.1	17.2	13.8	4.4	4.2	19.7	1.5	472
男性職種別	技能職	1.8	75.9	...	4.3	...	0.3	17.7	...	328
	事務職	...	0.5	2.0	7.8	35.3	8.8	8.3	7.4	29.4	0.5	204
	技術職	40.8	10.8	...	36.8	0.9	0.4	0.4	...	9.9	...	223
	営業職	1.0	1.0	2.0	89.2	6.9	...	102
女性職種別	技能職	2.2	1.1	...	85.4	...	3.4	2.2	1.1	4.5	...	89
	事務職	5.3	1.4	1.1	16.1	28.4	11.6	6.3	6.0	23.5	0.4	285
	技術職	53.5	20.9	...	11.6	2.3	9.3	2.3	43
	営業職	81.8	...	3.0	15.2	...	33

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

職種との組合わせでみると、男性の場合、技能職は、製造・現場部門が8割弱と大半を占める。事務職では総務経理部門が4割弱と多いが、他の部門にも分散している。技術職は、研究開発部門と製造・現場部門がそれぞれ4割、情報処理が2割となっている。営業職は9割が営業販売部門となっている。

女性の場合も男性とほぼ同様であるが、技術職では、研究開発部門と情報処理部門が多く、男性に比べて、製造・工場・現場部門が少ない。

(6) 仕事の内容

全体では、技能職が30.6%、事務職が35.9%、技術職が19.6%、営業職が9.9%となっている（第5図、第9表）。

性別には大きく異なり、男性では、技能職が4割弱と多く、ついで技術職が3割弱、事務職が2割強となっているのに対し、女性では事務職が6割を占め、技能職は2割と男性に比べ少ない。

学歴別・専攻別にみると違いが大きい。男性の高校普通科卒では、技能職が4割と多いが、事務職、技術職、営業職などもみられ、商業科卒も普通科とほぼ同様の職種構成である。これに対し、工業科卒では、技能職が7割を占める。そして、同じ技能職でも普通科卒と比べて、機械操作・組み立てや輸送・運搬でなく、保守・修理や製品検査の比率が高く、また、技術職も2割おり、製造技術や製品開発を担当している。女性の高校普通科卒では、事務職が6割と多い点で男性と異なる。

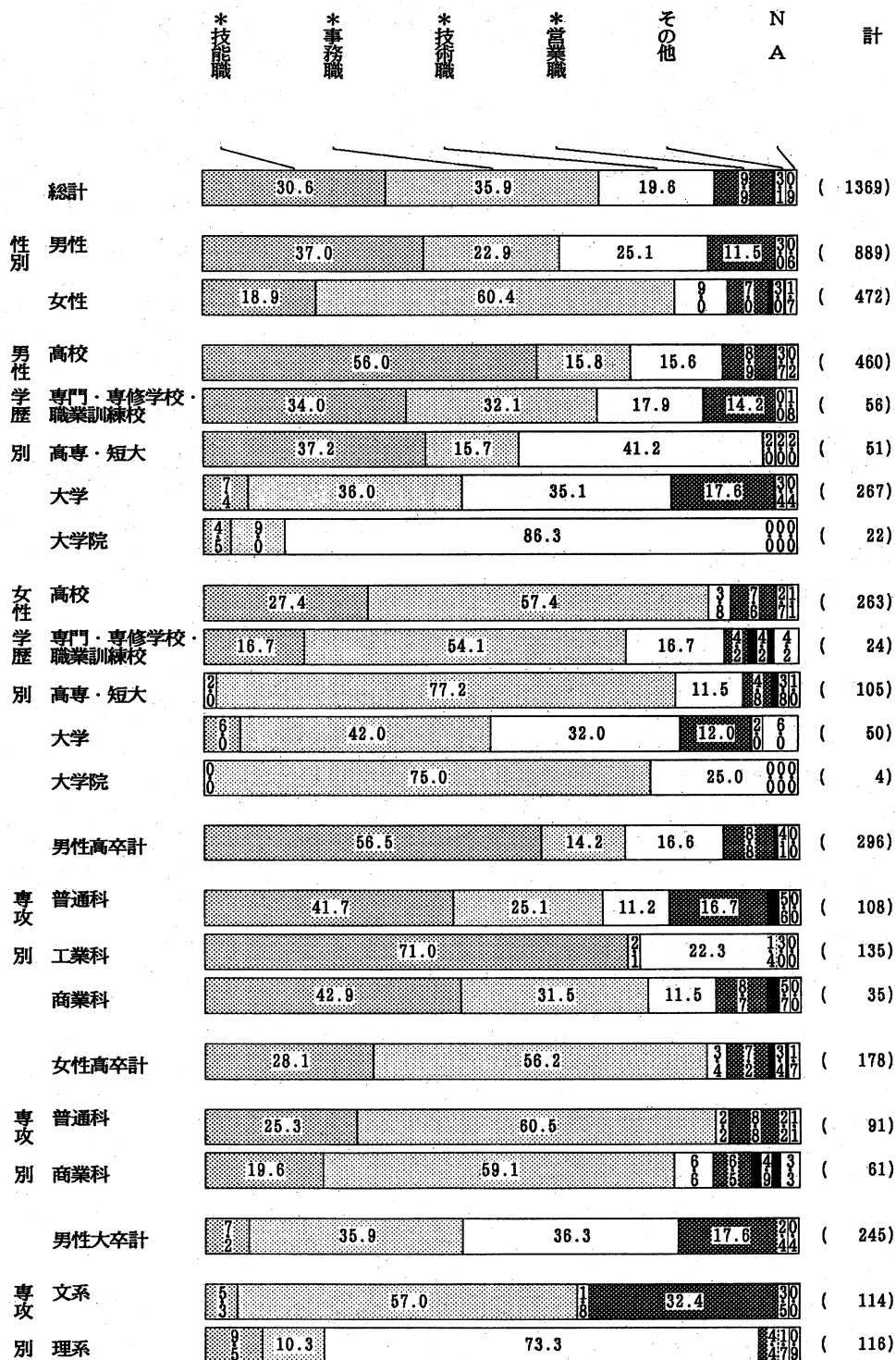
男性大卒では職種の住み分けははっきりしており、文系の場合、事務職が6割、営業職が3割であるのに対し、理系では大半が技術職である。

女性の場合、短大卒は8割が事務職である。大卒では、理系が少なくないため、事務職は4割で技術職が3割である。

(7) 年 収

全体では200万円台から500万円台に8割以上があつまっており、平均値では389万円となっている（第10表）。男性年齢別に平均値をみると、20代前半291万円、20代後半378万円、30代前半497万円となっている。女性では、20代前半254万円、20代後半323万円、30代前半355万円となっており、男性に比べて20代では1割強、30代では3割低いという結果である。

第5図 仕事の内容（性別、年齢別、学歴別）



第9表 仕事の内容（性別、年齢別、学歴別）

	技能職 ・組立	理 技能職 ・保守・修 繕	技能職 ・製品検査	送 技能職 ・運搬・搬 送	技能職 ・その他の 業務	事務職 ・経理・財 務	事務職 ・総務・人 事・労 務	事務職 ・企画・調 査・広報・宣 伝	事務職 ・輸入・外 注・輸出入 など	事務職 ・その他の 業務	技術職 ・製品開発 ・設計	技術職 ・製造技術	技術職 ・基礎研究	技術職 ・ソフト開 発・情報サ ・ビス	技術職 ・その他の 業務	営業職 ・販売	営業職 ・顧客サ ・ビス・セ ・ールス	営業職 ・その他の 業務	その他	N A	計
総計	11.6	6.8	4.2	4.2	3.8	6.9	8.8	3.4	4.6	12.2	6.4	6.0	0.9	3.0	3.3	5.6	2.5	1.8	3.1	0.9	1369
性別																					
男性	13.2	9.7	3.4	6.3	4.4	4.6	5.6	3.0	2.8	6.9	7.8	8.3	1.0	3.4	4.6	7.1	2.8	1.6	3.0	0.6	889
女性	8.7	1.5	5.7	0.2	2.8	11.2	14.2	4.0	8.1	22.5	3.6	1.5	0.8	2.3	0.8	2.8	1.9	2.3	3.0	1.7	472
男性学歴別																					
高校	20.3	13.9	4.6	9.6	7.0	3.3	2.2	2.0	3.3	5.0	3.5	6.3	...	1.5	4.3	3.9	3.0	2.0	3.7	0.2	460
専門・専修学校・ 職業訓練校	14.3	12.5	1.8	3.6	1.8	8.9	7.1	1.8	...	14.3	3.6	1.8	...	5.4	7.1	7.1	7.1	1.8	56
高専・短大	11.8	13.7	3.9	...	7.8	...	2.0	3.9	...	9.8	21.6	13.7	...	2.0	3.9	2.0	2.0	2.0	51
大学	0.7	2.2	1.9	1.9	0.7	6.0	12.4	4.9	3.7	9.0	12.7	10.5	2.2	6.0	3.7	13.1	2.6	1.9	3.4	0.4	267
大学院	4.5	4.5	...	4.5	18.2	16.2	13.6	13.6	22.7	22
女性学歴別																					
高校	13.3	1.9	8.4	0.4	3.4	9.9	13.3	1.1	8.4	24.7	0.4	1.1	0.4	1.5	0.4	3.4	2.3	1.9	2.7	1.1	263
専門・専修学校・ 職業訓練校	...	4.2	4.2	...	8.3	8.3	8.3	4.2	12.6	20.8	12.5	4.2	4.2	...	4.2	4.2	24
高専・短大	1.0	1.0	13.3	22.9	5.7	10.6	24.8	3.8	1.9	...	2.9	2.9	1.0	...	3.8	3.8	1.0	105
大学	4.0	...	2.0	14.0	10.0	10.0	...	8.0	18.0	4.0	6.0	6.0	...	6.0	2.0	4.0	2.0	8.0	50
大学院	25.0	50.0	25.0	4
男性高卒計	20.3	14.9	5.1	7.8	7.8	3.7	2.4	2.0	1.7	4.4	4.1	7.4	...	1.7	3.4	3.4	3.4	2.0	4.1	...	296
専攻別																					
普通科	17.6	6.5	0.9	11.1	5.6	7.4	5.6	1.9	1.9	8.3	1.9	3.7	...	1.9	3.7	6.5	6.5	3.7	5.6	...	108
工業科	25.2	22.2	8.1	4.4	11.1	0.7	0.7	0.7	6.7	11.1	...	1.5	3.0	0.7	0.7	...	3.0	...	135
商業科	20.0	8.6	5.7	5.7	2.9	8.6	2.9	5.7	5.7	8.6	...	8.6	2.9	2.9	2.9	2.9	5.7	...	35
女性高卒計	12.4	2.2	10.1	...	3.4	9.6	15.2	1.1	8.4	21.9	...	1.1	0.6	1.1	0.6	2.2	2.2	2.8	3.4	1.7	178
専攻別																					
普通科	11.0	1.1	11.0	...	2.2	11.0	15.4	2.2	8.8	23.1	1.1	...	1.1	2.2	2.2	4.4	2.2	1.1	91
商業科	9.8	1.6	6.6	...	1.6	11.5	19.7	...	6.6	21.3	...	3.3	...	3.3	...	3.3	1.6	1.6	4.9	3.3	61
男性大卒計	0.8	1.6	2.0	2.0	0.8	6.1	11.4	4.9	3.7	9.8	12.7	11.0	2.4	6.1	4.1	12.7	2.9	2.0	2.4	0.4	245
専攻別																					
文系	...	0.9	...	3.5	0.9	11.4	17.5	8.3	6.1	13.2	...	0.9	...	0.9	...	25.4	3.5	3.5	3.5	...	114
理系	1.7	2.6	3.4	0.9	0.9	0.9	3.4	1.7	...	4.3	25.7	21.6	5.2	11.2	8.6	0.9	2.6	0.9	1.7	0.9	116

※網かけ下実線は総計との差が5%以上多いこと、下破線は5%以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15%以上多いこと、下太破線は15%以上少ないことを示す

第10表 昨年1年間の収入（税込み）
（性別、年齢別、学歴別、職種別、規模別）

		200万円未満	200万円以上	300万円以上	400万円以上	500万円以上	600万円以上	700万円以上	800万円以上	900万円以上	1000万円以上	1500万円以上	N A	計	中央 値	平均 値
総計		3.9	24.8	31.6	18.0	11.0	6.1	2.3	0.5	0.1	1.6	1369	365	389
性別	男性	1.6	15.1	29.2	23.1	16.2	9.3	3.4	0.7	0.2	1.2	889	415	435
	女性	8.5	42.8	36.4	8.3	1.3	0.2	0.4	0.2	1.9	472	295	304
男性年齢別	24歳以下	7.2	49.0	37.3	5.2	1.3	153	286	291
	25-29歳	1.0	16.3	47.2	26.2	5.3	3.0	1.0	301	368	378
	30-34歳	...	2.1	15.6	32.6	33.7	12.1	2.5	0.4	1.1	282	497	497
	35歳以上	...	2.7	10.3	17.1	21.9	26.0	15.1	3.4	1.4	2.1	146	586	577
女性年齢別	24歳以下	15.1	52.8	18.6	3.5	199	253	254
	25-29歳	4.8	29.7	55.2	8.5	1.8	165	328	323
	30-34歳	...	19.0	55.2	20.7	1.7	3.4	58	353	355
	35歳以上	2.5	32.5	22.5	30.0	5.0	2.5	2.5	2.5	40	367	383

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

(8) 週休形態

全体では、「完全週休2日制」が59.3%と多数であるが、「その他の週休2日制」が30.8%と少なくない。「週休1日制・1日半制」は2.3%とほとんどない（第6図）。

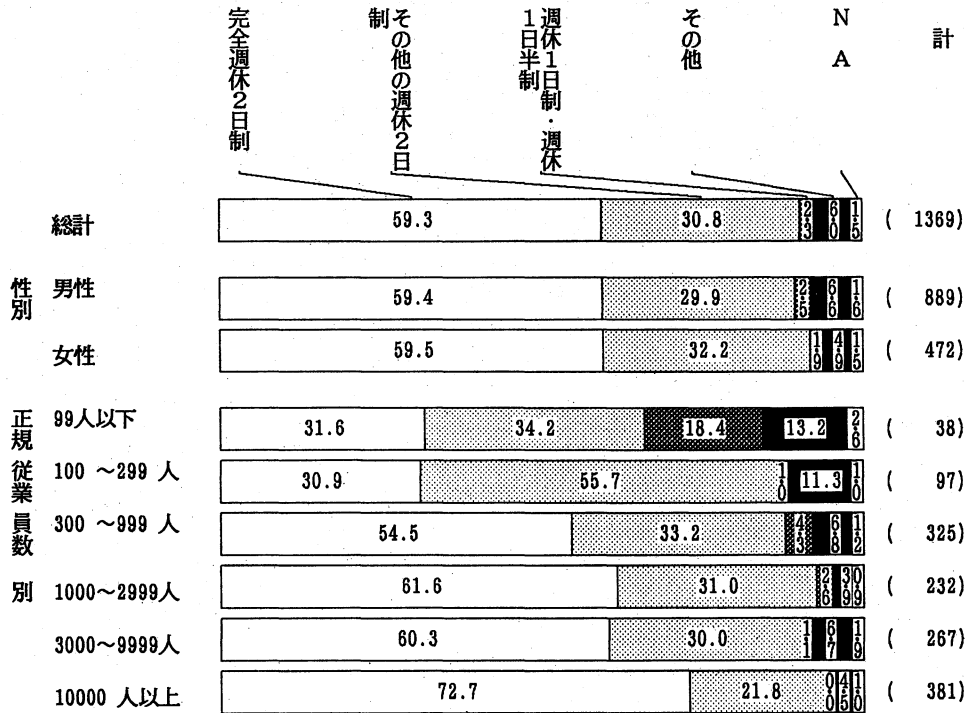
企業規模別に見ると、300人未満以下の規模では完全週休制が3割と少ないことが、300人以上規模と大きく異なっている。

(9) 残業時間

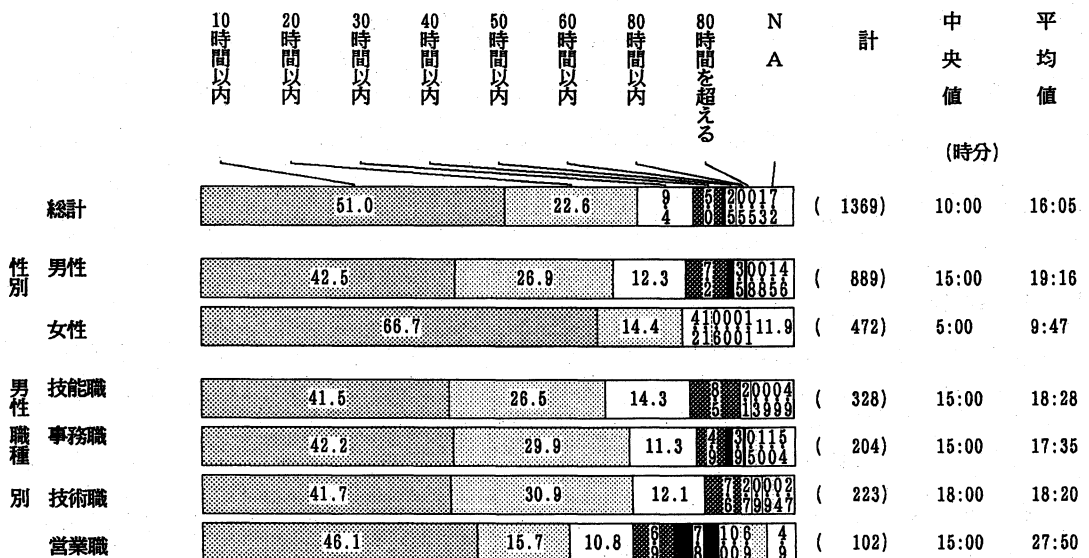
休日出勤を含む平均残業時間の1ヵ月平均をみると、全体では16時間5分となっている。当然ながら男女差があり、男性では19時間16分であるのに対し、女性では9時間47分と短い（第7図）。

職種別に見ると男性では営業職のみが27時間50分ときわだって長くなっている。40時間を超える人が2割含まれていることで平均が引き上げられているからである。

第6図 週休形態（性別、職種別、規模別）



第7図 月平均残業時間（休日出勤を含む）
（性別、学歴別、職種別、規模別）



第1章 入職時の経緯

ここでは、入職経路や入社理由など入職時の経緯を分析していく。

1. 入職経路

入職経路については、全体では、「卒業校の就職部や先生の紹介」が53.6%と半数を占めている（第1-1表）。ついで、「親や親戚の紹介」が14.2%、「求人広告」10.7%、「友人、知人の紹介」が6.0%などとなっている。

これを学歴別にみると違いが大きいことが示されている。

男性の場合、高卒では「学校紹介」が6割と多数であり、特に工業科の方でその比率は高いが、普通科でも5割を超えている。これに対して、大卒の場合、文系と理系では全く異なっており、理系では6割が学校紹介であるのに対し、文系では2割にとどまり、文系では「求人広告」が3割弱と多く、「その他」も2割と少なくない。

専門学校卒は「学校紹介」が少ない点で、大卒と共通しており、逆に、高専卒は高卒と同様、「学校紹介」が多い。さらに、大学院になると、学校紹介の比率が5割強と高くなっている。

女性の場合も学歴による違いは大きい。高卒では「学校紹介」が7割と男性よりさらに多く、特に商業科では8割に達している。一方、短大卒では、学校紹介は3割に過ぎず、「親や親戚の紹介」が3割強と多い点が、高卒や大卒とかなり異なっている。また、大卒では、男性と同様、「求人広告」や「その他」の比率が高い。

なお、男性職種別では、学校紹介がもっとも多いのは技術職で7割を占めている。逆にもっとも少ないのは営業職で4割弱となっており、「親や親戚の紹介」や「求人広告」の比率が高い。女性の場合は、技術職より営業職や技能職の方が「学校紹介」の比率は高い。

以上のように、入職経路として、「学校紹介」は、高校・高専および大学の理系では、大きな機能を果たしていること、これに対し、大学の文系では、応募が一般的な経路であること、女性の短大では縁故採用が少なくないことなど、学歴によって入職経路もかなり異なっていることが確認できる。

ところで、上記の結果は、回答者の大半を占める転職経験のない人のものであるが、

第1-1表 入職経路（性別、学歴別、職種別、規模別）

	卒 業 校 の 就 職 部 や 先 生 の 紹 介	卒 業 校 の 同 窓 生 の 紹 介	友 人 ・ 知 人 の 紹 介	親 や 親 戚 の 紹 介	前 の 勤 務 先 の 紹 介	職 業 安 定 所 の 紹 介	民 間 職 業 紹 介 機 関	求 人 広 告	そ の 他	N A	計
総計	53.6	2.0	6.0	14.2	0.4	2.3	1.9	10.7	8.3	0.7	1369
性別											
男性	52.5	2.2	6.4	13.5	0.2	1.6	1.7	12.4	9.0	0.4	889
女性	55.9	1.7	5.1	15.3	0.6	3.6	2.1	7.6	7.0	1.1	472
男性学歴別											
高校	61.1	0.4	7.2	14.6	0.2	2.6	0.7	8.9	4.1	0.2	460
専門・専修学校・ 職業訓練校・短大	39.3	...	3.6	19.0	1.8	3.6	3.6	10.1	12.5	...	56
高専	66.7	3.9	2.0	9.8	7.8	9.8	...	51
大学	40.1	4.1	5.6	12.7	3.0	10.0	15.4	1.1	267
大学院	54.5	13.6	4.5	4.5	10.2	4.5	...	22
女性学歴別											
高校	73.0	0.8	4.6	9.9	1.1	3.8	0.4	2.7	3.8	...	263
専門・専修学校・ 職業訓練校・短大	50.0	...	4.2	8.3	...	4.2	4.2	12.5	12.5	4.2	24
高専	28.6	1.9	8.6	33.3	...	3.8	3.8	13.3	6.7	...	105
大学	34.0	8.0	2.0	6.0	...	2.0	4.0	20.0	20.0	4.0	50
男性高卒計	61.8	0.3	6.4	14.5	0.3	2.7	0.3	8.8	4.4	0.3	296
専攻別											
普通科	54.6	...	11.1	18.5	...	1.9	...	10.2	3.7	...	108
工業科	69.6	...	3.0	11.9	0.7	3.0	0.7	7.4	3.0	0.7	135
商業科	60.0	2.9	2.9	17.1	...	2.9	...	11.4	2.9	...	35
女性高卒計	74.7	1.1	2.8	9.6	1.1	3.9	...	2.8	3.9	...	178
専攻別											
普通科	71.4	1.1	3.3	12.1	2.2	3.3	...	1.1	5.5	...	91
商業科	82.0	1.6	1.6	8.2	...	3.3	...	3.3	61
男性大卒計	40.4	4.5	5.3	13.5	2.9	18.8	13.5	1.2	245
専攻別											
文系	21.1	5.3	6.1	14.9	3.5	20.3	21.9	0.9	114
理系	62.1	1.7	4.3	12.9	2.6	10.3	5.2	0.9	116
男性職種別											
技能職	53.7	0.9	8.5	14.9	...	3.0	1.8	12.5	4.6	...	328
事務職	46.1	2.9	6.9	11.8	...	0.5	1.5	13.7	16.2	0.5	204
技術職	69.1	3.1	2.7	9.9	0.4	0.4	1.8	7.2	5.4	...	223
営業職	35.3	3.9	5.9	18.6	1.0	2.0	2.0	19.6	10.8	1.0	102
女性職種別											
技能職	75.3	...	5.6	6.7	...	3.4	1.1	5.6	2.2	...	89
事務職	50.9	2.1	4.6	18.9	1.1	3.9	2.5	8.1	7.4	0.7	285
技術職	55.8	4.7	9.3	9.3	4.7	14.0	2.3	...	43
営業職	72.7	12.1	...	3.0	...	3.0	9.1	...	33
正規従業員数別											
99人以下	36.8	2.6	10.5	13.2	2.6	7.9	5.3	...	21.1	...	38
100～299人	48.5	1.0	7.2	17.5	...	6.2	...	17.6	2.1	...	97
300～999人	55.1	0.6	5.2	12.0	0.6	2.2	3.1	14.2	7.1	...	325
1000～2999人	48.7	2.6	7.8	14.2	0.4	3.0	3.4	10.3	9.1	0.4	232
3000～9999人	58.4	1.5	3.7	16.5	...	2.2	1.1	8.6	7.5	0.4	267
10000人以上	55.1	3.7	6.6	13.4	0.3	0.3	0.8	8.9	10.5	0.5	381

※網をかけた下太線は総計との差が5%以上多いこと、下破線は5%以上少ないこと
 ※網をかけた下太線は総計との差が1.5%以上多いこと、下太破線は1.5%以上少ないことを示す

転職経験者に限ると、学校紹介はほとんどなく、「友人知人の紹介」(3割弱)や「求人広告」(3割)「職安」(1割)の比率が転職経験なし層に比べて多いなどかなり異なる結果となっている(第1-2表)。また、1回の転職だと「親や親戚の紹介」の比率は少ないが、2回以上となると少なく、知人の紹介か求人広告、職安にしばられてくる。

第1-2表 入職経路

		(1) 卒業校の就職部や先生紹介	(2) 卒業校の同窓生紹介	(3) 友人・知人の紹介	(4) 親や親戚の紹介	(5) 前の勤務先の紹介	(6) 職業安定所の紹介	(7) 民間職業紹介機関	(8) 求人広告	(9) その他	N	計
											A	
総計		53.6	2.0	6.0	14.2	0.4	2.3	1.9	10.7	8.3	0.7	1369
転職経験	ある	5.3	1.8	25.4	14.2	3.0	10.7	3.0	28.4	8.3	...	169
	ない	61.0	2.0	3.2	14.1	...	1.0	1.6	8.1	8.4	0.6	1179
転職回数	1回	6.1	2.0	21.4	18.4	3.1	10.2	3.1	28.6	7.1	...	98
	2回以上	1.5	1.5	32.8	9.0	3.0	10.4	3.0	29.9	9.0	...	67

2. 現在の勤務先を決めたとき重視した点

ここでは、現在の勤務先を決めるにあたって[A. 会社の規模や安定性]「B. 労働時間、休日休暇」「C. 仕事のおもしろさ、やりがい」「D. 社風や雰囲気」の4項目についてそれぞれ「非常に重視」「重視」「重視しない」の3段階で回答を求めた結果をみていく(第1-1図)。

何を重視したかを「非常に重視した」の比率に注目すると、[会社の規模や安定性]が32.6%でもっとも多く、ついで[労働時間・休日・休暇]が24.4%、[仕事の面白さ・やりがい]20.7%があげられている(第1-3表)。これらに比べると[社風や雰囲気]は13.4%と少ない。また「非常に重視した」+「重視した」でみると、[会社の安定性]は90.3%とほとんどの人があげており、だれにも共通した判断基準となっていることがわかる。また、他の項目についてもいずれも半数を大きく超えており、程度の差はあっても、入職時の判断基準の1つになっている。

性別にみると、男女で回答がやや異なっており、男性では「仕事の面白さ」が2割強と多く、「労働時間」をやや上回っているのに対し、女性では「仕事のおもしろさ」よりも「労働時間」をあげる人の方がはるかに多い。

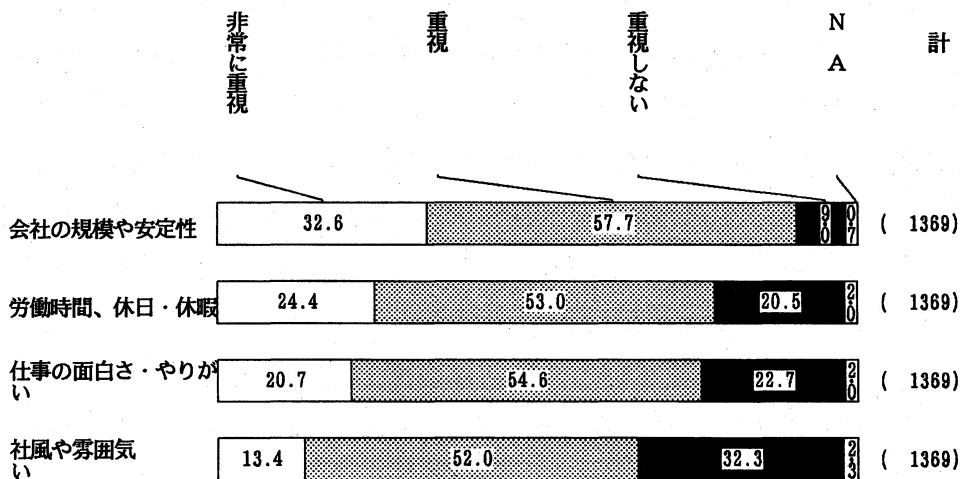
男性の場合、高卒では「会社の安定性」が第1の重視点となっており、これは普通科も工業科も同様である。一方、大卒では、「仕事の面白さ」が第1となり、「会社の安定性」や「労働時間」を上回っている。この傾向は、文系より理系に顕著である。そして大学院では、「仕事のおもしろさ」がさらに多くなっている。高専卒は高卒に近い回答であり、専門学校卒は「仕事のおもしろさ」をあげる人が多い点が高卒とは異なっている。

女性の場合、高卒では、「労働時間」が「仕事のおもしろさ」を大きく上回り、「会社の安定性」をも上回っている点が男性と異なっている。また、短大卒では、高卒とは逆に「労働時間」以上に「会社の安定性」が多くあげられていることが特徴である。これに対して、大卒の場合は、短大卒と大きく異なり、男性と同様「仕事のおもしろさ」を第1にあげている。

男性職種別では、技能職で「仕事のおもしろさ」をあげる比率がやや低いという違いがみられる。女性では、技能職に加えて、事務職でも低い。

規模別では3千人以上規模だと「会社の規模や安定性」をあげる人が相対的に多いが、それ以下ではとくに差はない。ただし、100人未満では、「会社の規模や安定性」は少ない。

第1-1図 現在の勤務先を決めたとき重視した点（性別）



第1-3表 現在の勤務先を決めたとき重視した点
(性別・年齢別・学歴別・職種別・規模別)

		非常に重視				重視				非常に重視						
		安定性	会社の規模や日・休暇	労働時間・休日	仕事の面白さ	社風や雰囲気	安定性	会社の規模や日・休暇	労働時間・休日	仕事の面白さ	社風や雰囲気	安定性	会社の規模や日・休暇	労働時間・休日	仕事の面白さ	社風や雰囲気
総計		32.6	24.4	20.7	13.4		90.3	77.4	75.2	65.4						
性別	男性	33.1	18.9	23.7	11.1		89.8	72.6	76.7	61.9						
	女性	32.0	35.2	15.3	17.8		91.3	86.4	73.1	72.2						
男性学歴別	高校	41.1	21.5	17.6	7.4		92.2	76.5	69.8	56.3						
	専門・専修学校・職業訓練校	37.5	23.2	28.8	5.4		83.9	66.1	69.6	42.9						
	高専・短大	23.5	15.7	15.7	5.9		86.3	68.6	80.4	52.9						
	大学	21.7	13.9	32.2	19.5		88.8	67.4	87.6	74.9						
	大学院	27.3	13.6	54.5	13.6		90.9	63.6	88.4	63.6						
女性学歴別	高校	31.9	38.4	9.1	16.7		91.6	90.3	68.8	68.4						
	専門・専修学校・職業訓練校	37.5	41.7	20.8	33.2		95.8	83.3	66.7	70.8						
	高専・短大	41.0	37.1	16.2	19.0		94.3	86.7	79.0	81.0						
	大学	12.0	14.0	36.0	18.0		92.0	80.0	88.0	78.0						
	大学院	25.0	50.0	75.0	...		75.0	75.0	100.0	75.0						
男性高卒計		40.5	20.6	17.6	8.4		91.6	75.3	65.9	51.0						
専攻別	普通科	43.5	23.1	16.7	6.5		91.7	72.2	61.1	52.8						
	工業科	37.8	19.3	17.0	8.1		93.3	80.0	68.9	48.9						
	商業科	51.4	20.0	20.0	14.3		91.4	74.3	62.9	48.6						
女性高卒計		32.6	39.3	8.4	17.4		91.0	89.3	70.8	70.8						
専攻別	普通科	34.1	35.2	8.8	18.7		93.4	90.1	68.1	68.1						
	商業科	29.5	42.6	8.2	19.7		88.5	83.6	72.1	73.8						
男性大卒計		22.9	14.7	30.2	18.8		88.6	69.8	88.8	75.1						
専攻別	文系	28.1	18.4	28.9	21.9		91.2	75.4	87.7	77.2						
	理系	19.0	10.3	31.9	15.5		85.3	64.7	88.2	71.8						
男性職種別	技能職	35.4	22.9	18.9	7.9		92.7	79.0	71.3	57.0						
	事務職	30.4	15.2	24.5	15.7		87.3	69.1	80.4	64.7						
	技術職	30.9	18.4	28.3	10.8		88.8	72.6	81.2	65.0						
	営業職	33.3	14.7	28.4	11.8		90.2	61.8	78.4	68.6						
女性職種別	技能職	32.6	47.2	10.1	16.9		98.8	93.3	59.6	67.4						
	事務職	34.4	34.4	12.3	17.9		90.5	87.0	74.0	73.7						
	技術職	20.9	27.9	23.3	16.3		83.7	79.1	88.0	79.1						
	営業職	33.3	33.3	33.3	24.2		97.0	90.8	93.8	78.8						
正規従業員数別	99人以下	15.8	18.4	31.6	21.1		84.2	65.8	82.1	68.4						
	100～299人	34.0	21.6	16.5	8.2		86.6	76.3	71.1	59.8						
	300～999人	24.3	24.6	19.4	13.2		91.7	76.3	74.8	64.9						
	1000～2999人	22.0	25.4	17.2	11.6		90.1	79.7	69.4	64.2						
	3000～9999人	34.5	23.2	19.1	12.4		91.0	79.8	75.3	64.4						
	10000人以上	45.7	26.2	25.5	15.5		90.6	77.2	79.0	68.0						

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

以上みてきたように、仕事の選択に対しては、男性の場合、高卒では勤め続けることを前提として、安定性を重視しているのに対し、大卒では仕事内容重視と対照的である（ただし、大卒では、安定性はある程度確保されていると考えているとも推測される）。これに対して、女性の場合、大卒は男性と同様、仕事内容重視であるのに対し、高卒や短大卒では、勤め続けることより、当面の働きやすさを重視している。このように学歴と性別によって、仕事や会社の選択に対する意識は大きく異なっている。

なお、前節の入職経路と「重視点」との関連性をみると、男性高卒では、学校紹介のケースに比べて知人・近親者の紹介のケースの方が「会社の規模や安定性」をあげる比率が高いという結果になっているが、大卒では逆になっている。したがって、入職経路との関連性はあまりみられないといえる（第1-4表）。

第1-4表 現在の勤務先を決めたとき重視した点〈非常に重視〉
(入職経路別)

	男性高卒					男性大卒				
	(1) 性 会社 の 規模 や 安定	(2) 休 暇 時 間 ・ 休 日	(3) 労 働 時 間 の 面 白 さ ・ や り が い	(4) 社 風 や 雰 囲 気	計	(1) 性 会社 の 規模 や 安定	(2) 休 暇 時 間 ・ 休 日	(3) 労 働 時 間 の 面 白 さ ・ や り が い	(4) 社 風 や 雰 囲 気	計
計	41.1	21.5	17.6	7.4	267	21.7	13.9	32.2	19.5	460
(1) 学校紹介	37.7	20.6	17.4	7.5	107	20.6	11.2	31.8	16.8	281
(2) 知人・近親者紹介	49.0	21.0	19.0	8.0	49	16.3	14.3	28.6	12.2	100
(3) 機関紹介・広告	42.9	26.8	19.6	5.4	56	21.4	17.9	28.6	23.2	56

3. 期待と比べた実態

入職時の期待に対して、実態はどうであったのだろうか。これも、前節の4項目について、それぞれ「期待した以上だった」「期待通り」「期待したほどでなかった」の3段階で回答を求めている（第1-2図）。

全体でみると、「期待以上だった」と回答した人はどの項目も少数であるが、「期待通り」を加えると、今度はどの項目も半数を超える（第1-5表）。「労働時間・休日休暇」

72.6%、「会社の安定性」69.5%の2つは、期待通りか期待以上の人が7割、「仕事のおもしろさ」58.5%と「社風や雰囲気」59.8%は6割である。現に勤務し続けているのだから、「期待通りでなかった」が少ないのは、当然ともいえる。

また、前節でみたそれぞれの「重視点」と「期待と比べた実態」とのクロス集計をみると、「非常に重視したが、期待したほどでなかった」との回答がある一方で、「重視しなかったが、期待した以上だった」との回答もあり、相互の関連性はあまり高くはないといえる（第1-6表）。

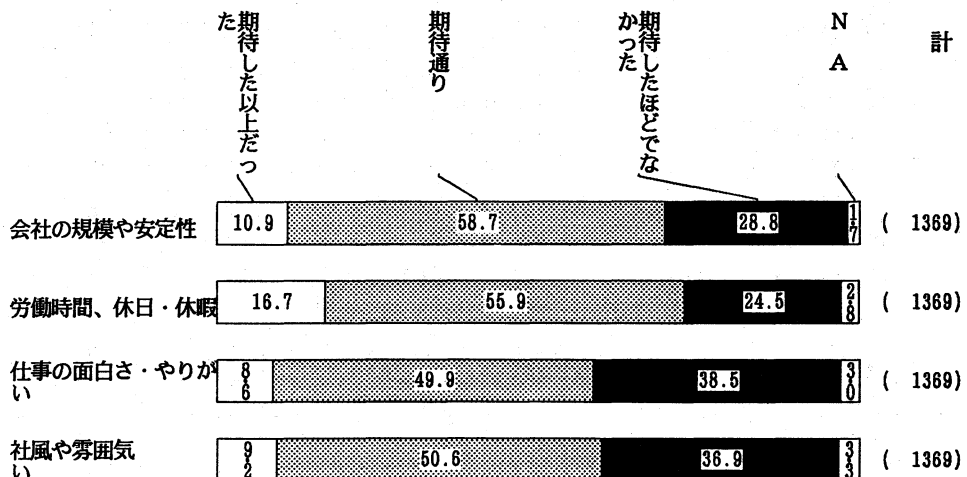
性別では回答に違いはない。

男性学歴別にみると、「会社の安定性」についての評価が、高専卒で低く、大学院卒で高い。高卒は、両者の中間だが、同じ高卒でも普通科の方が工業科より高くなっている。また、女性学歴別では、大卒層で「会社の安定性」や「仕事のおもしろさ」での評価がやや低いことがわかる。また、男性と同様、高卒の場合、商業科より普通科の方が「会社の安定性」への評価は高い。

男性職種別では、事務職が「会社の安定性」「仕事のおもしろさ」などで他職種より評価が高く、技能職では、「仕事のおもしろさ」での評価が低い。また、営業職では「労働時間」での評価が低い。

女性職種別では、技術職で「会社の安定性」への評価が低いことが目立っている。

第1-2図 期待と比べた実態（性別）



第1-5表 期待と比べた実態
(性別、年齢別、学歴別、職種別、規模別)

		期待以上 会社規模や 安定性	以上 日・休暇 労働時間・休 まりが 仕事 の面白 さ	社風や 雰囲気	期待以上 会社規模や 安定性	以上 日・休暇 労働時間・休 まりが 仕事 の面白 さ	+期待通 社風や 雰囲気	り計		
総計		10.9	16.7	8.6	9.2	69.5	72.6	58.5	59.8	1369
性別	男性	11.0	17.1	8.4	7.6	69.1	71.4	58.8	57.8	889
	女性	10.8	16.3	9.1	12.3	70.3	74.8	58.1	63.8	472
男性学歴別	高校	13.0	18.7	8.5	9.3	71.3	72.8	56.5	58.0	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校・短大	12.5	16.1	10.7	7.1	67.9	71.4	58.9	53.6	56
	高専	5.9	7.8	9.8	11.8	56.9	64.7	58.8	54.9	51
	大学	8.6	14.6	8.2	4.9	65.2	68.5	61.0	57.3	267
	大学院	4.5	18.2	4.5	9.1	77.3	72.7	54.5	54.5	22
女性学歴別	高校	11.4	15.6	8.4	11.0	71.1	75.7	58.2	62.4	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校・短大	8.3	16.7	8.3	25.0	75.0	75.0	70.0	70.0	24
	高専	12.4	17.1	7.6	12.4	70.5	76.2	58.1	66.7	105
	大学	4.0	10.0	14.0	12.0	64.0	70.0	50.0	60.0	50
	大学院	25.0	25.0	...	25.0	75.0	50.0	100.0	100.0	4
男性高卒計		14.2	18.6	8.1	10.8	70.9	72.0	54.4	58.1	296
専攻別	普通科	12.0	23.1	8.3	14.8	75.9	72.2	49.1	58.3	108
	工業科	13.3	14.1	5.9	7.4	65.2	71.9	54.1	57.8	135
	商業科	17.1	17.1	14.3	8.6	60.0	65.7	71.4	57.1	35
女性高卒計		11.8	17.4	9.0	11.2	69.7	74.7	57.9	62.4	178
専攻別	普通科	13.2	17.6	12.1	11.0	78.9	81.3	61.5	65.9	91
	商業科	11.5	16.4	6.6	13.1	68.9	70.5	50.8	63.9	61
男性大卒計		9.0	15.1	8.2	4.9	64.9	68.2	59.6	57.1	245
専攻別	文系	9.6	15.8	8.8	3.5	69.3	63.2	62.3	59.6	114
	理系	9.5	14.7	7.8	6.9	62.1	71.6	57.8	55.2	116
男性職種別	技能職	11.0	15.9	7.0	8.5	66.2	71.0	53.4	53.0	328
	事務職	13.7	16.2	10.8	9.3	76.0	72.5	66.2	65.2	204
	技術職	9.0	15.2	9.0	5.8	67.7	74.9	61.0	59.2	223
	営業職	8.8	27.6	8.8	6.9	68.6	62.7	61.8	58.8	102
女性職種別	技能職	12.4	18.0	6.7	7.9	67.4	73.0	53.9	56.2	89
	事務職	10.9	15.4	9.5	12.3	74.0	74.7	60.4	67.0	285
	技術職	7.0	16.3	7.0	20.9	46.5	74.4	55.8	67.4	43
	営業職	9.1	18.2	9.1	12.1	78.8	84.8	51.5	60.6	33
正規従業員数別	99人以下	5.3	21.1	7.9	5.3	71.1	76.3	57.9	57.9	38
	100～299人	7.2	20.6	10.3	11.3	66.0	72.2	56.7	61.9	97
	300～999人	6.2	12.9	9.8	9.2	60.6	67.7	54.2	56.3	325
	1000～2999人	6.0	11.2	7.8	8.2	64.7	68.5	58.6	57.3	232
	3000～9999人	13.1	17.6	7.5	9.4	71.5	70.8	59.9	60.7	267
	10000人以上	17.8	22.3	8.4	10.0	79.8	80.8	61.2	63.0	381

※網かけ下実線は総計との差が5%以上多いこと、下破線は5%以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は総計との差が15%以上多いこと、下太破線は15%以上少ないことを示す

第1-6表 勤務先を決めたとき重視した点×期待と比べた実態

A 会社の規模や安定性 B 労働時間、休日・休暇
 C 仕事のおもしろさやりがい D 社風や雰囲気

	計	A				B				C				D			
		(1)期待した以上だった	(2)期待通り	(3)期待したほどでなかった	N A	(1)期待した以上だった	(2)期待通り	(3)期待したほどでなかった	N A	(1)期待した以上だった	(2)期待通り	(3)期待したほどでなかった	N A	(1)期待した以上だった	(2)期待通り	(3)期待したほどでなかった	N A
計	1369	10.9	58.7	28.8	1.7	16.7	55.9	24.5	2.8	8.6	49.9	38.5	3.0	9.2	50.6	36.9	3.3
(1)非常に重視	446	14.8	61.4	22.2	1.6	17.7	56.0	25.1	1.2	12.4	48.8	37.8	1.1	15.3	50.8	33.3	0.5
(2)重視	790	7.5	60.0	31.9	0.6	12.7	61.4	25.3	0.6	6.8	53.9	38.3	0.9	6.9	56.9	35.4	0.8
(3)重視しない	123	19.5	43.9	35.0	1.6	27.0	47.0	24.2	1.8	10.3	45.0	42.8	1.9	11.1	43.9	43.2	1.8

第2章 転職について

ここでは、今回の回答者のうち、転職者の状況を分析している。

1. 転職経験と転職回数

転職経験のある人は全体では、12.3%と多数ではなく、おおくは、はじめて入職した企業にそのまま勤め続けていることがわかる（第2-1図、第2-2図）。

また、転職者について、何回、経験したかをみると、1回が58.0%と半数を超え、2回が18.9%、3回が13.0%で、ここまですべて9割を占める（第2-3図）。そして、平均値は1.8回、中央値は1.0回で、この2つの数値には差がある。

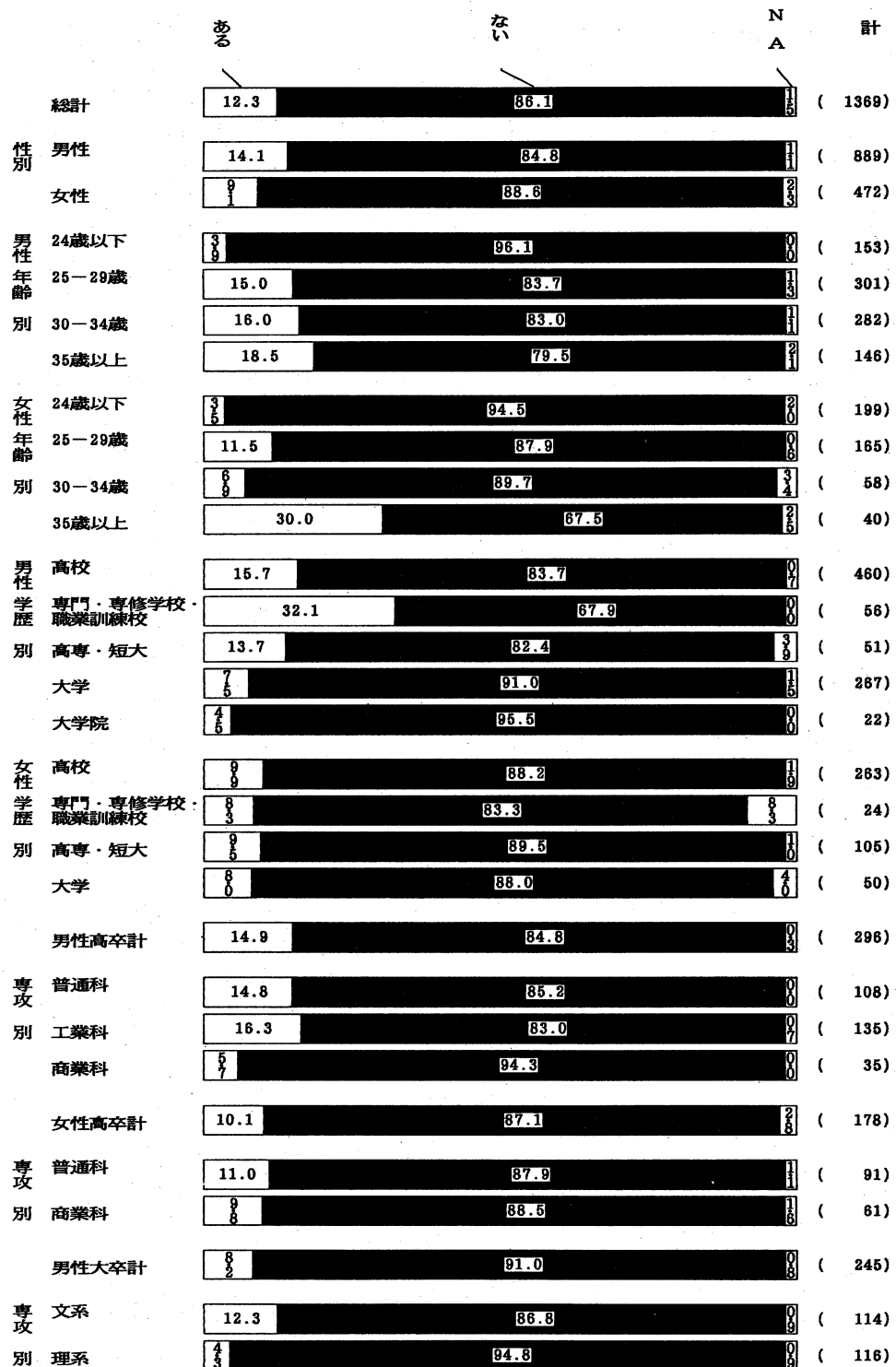
男性年齢別にみると24歳以下では転職経験ありは3.9%であるのに対し、25～29歳では15.0%となり、この比率は30代前半で16.0%、後半で18.5%と20代後半よりわずかに多い程度である。一方、転職経験者の転職回数は、年齢の上昇と共に増加している。この結果から、男性の場合、転職経験を持つ人は同年齢層の2割であること、20代後半で企業定着層と転職層が分かれ、転職層の中にはさらに転職を重ねる層がでてくること、20代後半で転職しなかった層は企業に定着し、その後に転職するケースは少ないことが推測される。平均値と中央値の差もここから生じているといえる。

女性の場合、20代後半での転職者は11.5%で、これは男性よりやや少なく、30代前半ではさらに低くなっている。ところが、30代後半以降では30.0%と高くなっており、この層にはいったん結婚退職したのち再就職した層がかなり多く含まれていることを示している。

学歴別に見ると違いがあり、転職経験者は、男性の場合、高卒では15.7%で、これは、普通科も工業科も変わらない。一方、大卒の場合、文系では12.3%で高卒と大差ないが、理系では4.3%と少ないことが特徴である。また、専門学校卒は転職経験者が3割と際立って多く、高専卒は高卒と並んでいる。また、女性の場合には学歴による転職経験の違いは見られない。

男性の職種でも違いがあり、技能職でもっとも多く2割強、ついで営業職で2割弱となっているのに対し、技術職や事務職では転職は1割以下で少ない。さらに、職種を細かくみると、技能職でも運搬、搬送業務の場合に際立って転職率が高いことが示されて

第2-1図 転職経験（性別、年齢別、学歴別）

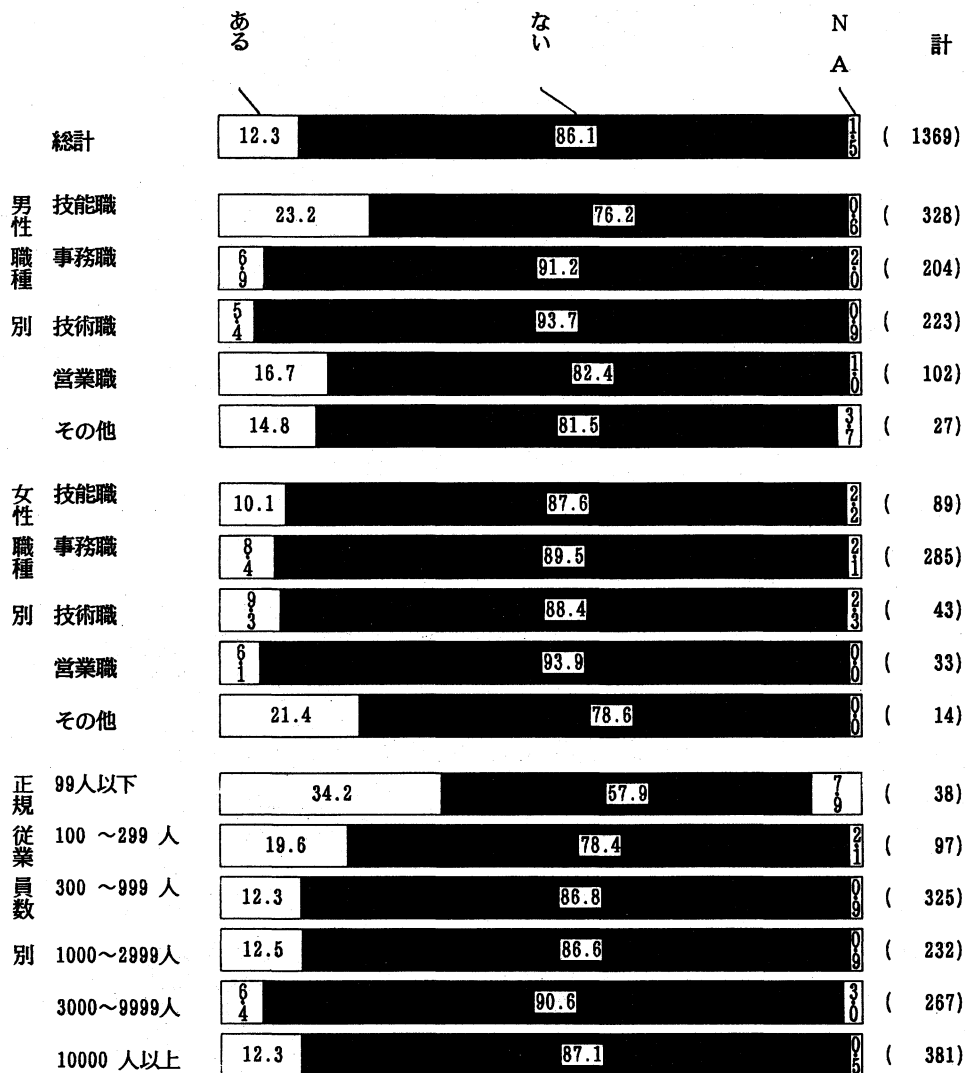


いる（第2-1表）。

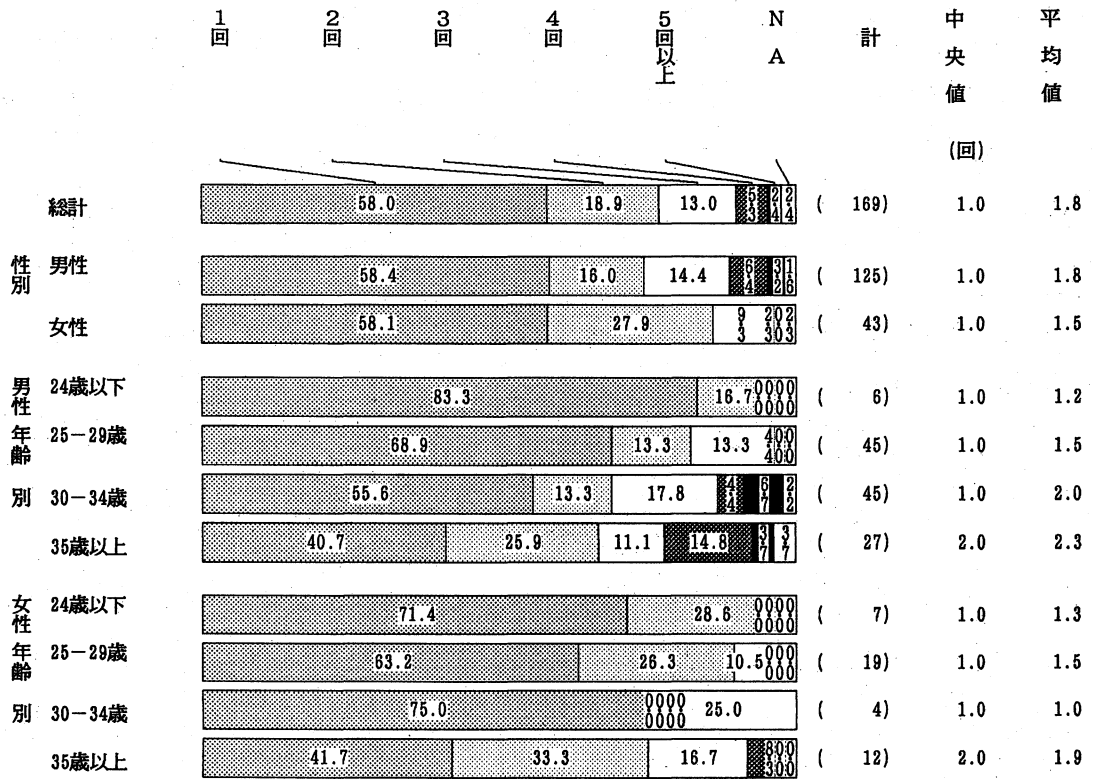
企業規模別では、100人未満規模で転職経験者が3割強を占めていることが目立っている。100人以上になると、比率は大きく下がり、300人以上では1割強となって規模がもっとも大きい1万人以上規模との差も少ない。したがって、転職者は小企業に集まり、そこでは労働力構成の少なくない部分を占めているといえる。

このように、転職者の中には転職を繰り返す層が含まれていること、企業規模では小企業、職種では技能職、営業職に転職者が集中していることを示す結果となっている。

第2-2図 転職経験（職種別、規模別）



第2-3図 転職回数（性別、年齢別、学歴別）



第2-1表 仕事の内容（転職経験別）

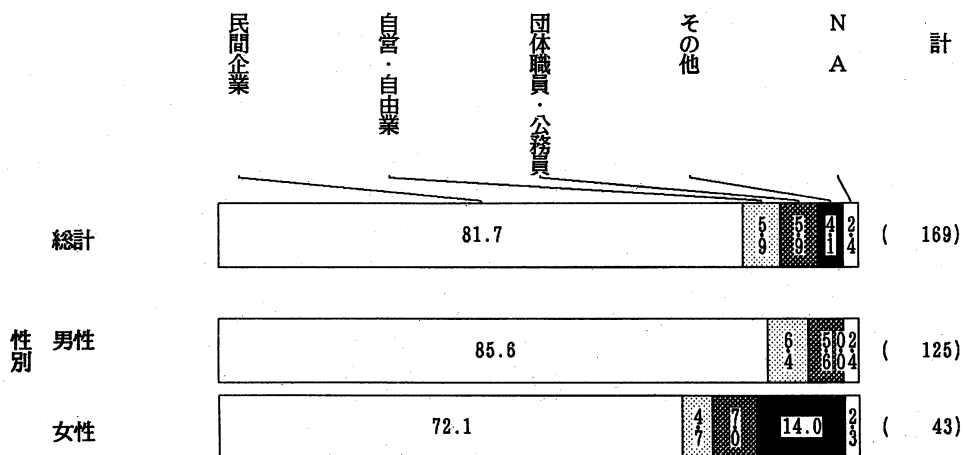
	(1) 組立・技能職	(2) 理職・技能職	(3) 技能職	(4) 送技能職	(5) 技能職	(6) 事務職	(7) 事務職	(8) 事務職	(9) 事務職	(10) 事務職	(11) 技術職	(12) 技術職	(13) 技術職	(14) 技術職	(15) 技術職	(16) 営業職	(17) 営業職	(18) 営業職	(19) その他	N	計
男性計	13.2	9.7	3.4	6.3	4.4	4.6	5.6	3.0	2.8	6.9	7.8	8.3	1.0	3.4	4.6	7.1	2.8	1.6	3.0	0.6	889
(1)ある	12.8	8.8	5.6	28.8	4.8	2.4	1.6	0.8	2.4	4.0	4.0	1.6	...	1.6	2.4	9.6	2.4	1.6	3.2	1.6	125
(2)ない	13.4	9.8	3.1	2.5	4.4	4.9	6.2	3.3	2.9	7.3	8.2	9.5	1.2	3.7	5.0	6.6	2.9	1.6	2.9	0.4	754

2. 転職時の経緯

この調査の対象者は民間企業組合員なので、現在の仕事は、民間企業ということになるが、転職経験者について、まず、転職直前の仕事をみると、大半(81.7%)は民間企業であり、自営業・自由業や公務員からの転職はわずかであることがわかる(第2-4図)。

そこで、以下では、民間企業からの転職者について、転職者の前職や転職理由など転職時の経緯をみることにしよう。

第2-4図 現在の仕事に転職する直前の仕事(性別、規模別)



(1) 転職前の会社での勤続年数

平均値で3.2年、中央値で2.3年となっている。分布をみると、1年未満から4年までの間に8割の人が収っており、5年以上勤めて転職した人は少数である(第2-2表)。これは、20代後半まで勤めてから転職する人は少ないことと対応する結果である。

(2) 転職前の業種

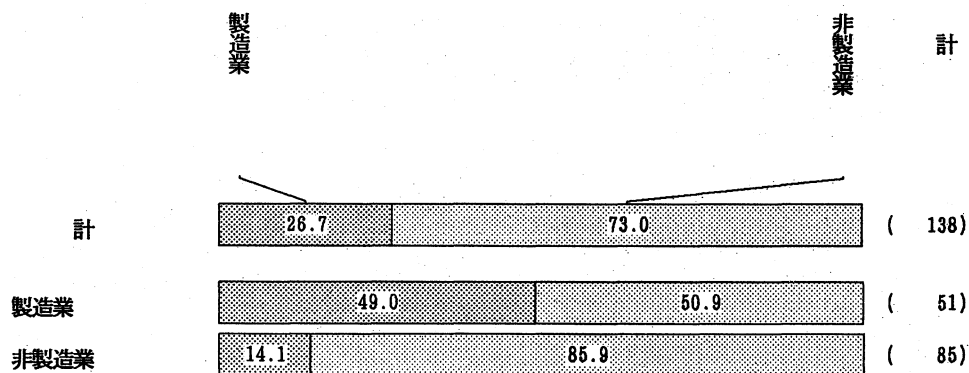
現在の会社の業種別にみると、製造業の場合は、製造業からの転職は49.0%であ

り、非製造業からの移動も少なくない（第2-5図）。これに対し、非製造業では、9割弱が非製造業からの転職であり、製造業からの移動は少ないことが対照的である。

第2-2表 直前に勤めていた会社での勤続年数（性別、規模別）

		1 年 未 満	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	8 年	9 年	10 年 以 上	N A	計	中 央 値 (年)	平 均 値
総計		23.9	18.8	17.4	12.3	7.2	2.9	2.9	2.2	1.4	0.7	5.1	5.1	138	2.3	3.2
性別	男性	22.4	16.8	15.9	14.0	9.3	3.7	3.7	2.8	1.9	0.9	3.7	4.7	107	2.7	3.2
	女性	29.0	25.8	22.6	6.5	9.7	6.5	31	1.8	3.1

第2-5図 直前に勤めていた会社の業種（会社の業種別）



(3) 転職前の企業規模

前職の企業規模が現職より大きかったかどうか注目してみると、現在の規模が、99人以下規模では4割、100~299人規模では6割が大きい企業からの移動である（第2-3表）。これに対して、300人以上規模になると、より大きい企業からの移動は1割程度となり、小企業からの移動が多くなっている。したがって、300人未満の中小企業では、中小企業内部での移動とともに中堅・大企業からの移動がみられるといえ

る。一方、中堅・大企業では、前節でみたように、転職者比率は少ないことから、中途採用があまり実施されていないことがわかるが、数少ない中途採用の機会に、中堅・中小企業から転職者が集中していることをこの結果は示している。

第2-3表 直前に勤めていた会社の会社全体の正規従業員数(正規従業員数別)

	99人 以下	100人 以上	300人 以上	1000人 以上	3000人 以上	10000人 以上	N A	計
計	32.6	15.9	21.7	10.9	5.7	10.1	2.9	138
99人以下	60.0 10.0	10.0	20.0	10
100人以上	41.2 ...	35.3 11.8	5.9	5.9	17
300人以上	30.0	26.7 26.7 3.3	3.3	10.0	30
1000人以上	34.8	17.4	26.1	4.3 4.3	4.3	8.7	23
3000人以上	33.3	6.7	13.3	33.3 6.7	6.7	15
10000人以上	20.5 20.5	20.6	15.4	7.7	15.4	39

※網かけ下実線は計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
 ※網かけ下太実線は計との差が15ポイント以上多いこと、下太破線は15ポイント以上少ないことを示す

(4) 転職前の職種

回答者数が少ないので、注意を要するが、男性の場合でみると、現職技能職は、前職も技能職が多いが、営業職もみられ、事務職や技術職からの移動は少ない(第2-4表)。また、現職事務職は前職が事務職のほか営業職も少なくないが、技能職や技術職からの移動は少ない。さらに、現職技術職は前職が技術職か技能職であり、事務職や営業職からの移動は少ない。現職営業職は前職が営業職のほか技術職からの移動もみられるが、事務職からの移動は少ない。このように、職種間異動には、パターンがみられる。

なお、女性の場合は、回答者が少ないので、傾向は読み取れない。

第2-4表 直前に勤めていた会社での主な仕事
(性別・職種別)

		技能職	事務職	技術職	営業職	その他	N A	計
総計		40.7	18.9	16.0	22.5	1.4	0.7	138
性別	男性	48.6	11.3	14.9	23.4	0.9	0.9	107
	女性	12.8	45.2	19.4	19.3	3.2	...	31
男性 職種別	技能職	63.7	7.2	8.6	20.2	69
	事務職	8.3	41.6	8.3	41.7	12
	技術職	50.0	10.0	40.0	10
	営業職	15.4	7.7	30.6	46.2	13
女性 職種別	技能職	28.6	14.3	14.3	42.9	7
	事務職	10.6	50.0	21.1	10.6	19
	技術職	50.0	50.0	2
	営業職	...	50.0	50.0	...	2

※網かけ下実線は総計との差が5ポイント以上多いこと、下破線は5ポイント以上少ないことを示す
※網かけ下太実線は総計との差が1.5ポイント以上多いこと、下太破線は1.5ポイント以上少ないことを示す

(5) 転職理由

転職理由で最も多いのは「給料が安かった」(42.8%)であり、ついで「労働時間が長かった」35.5%、「休みが少なかった」30.4%、「会社の体質があわない」27.5%、「やりたい仕事ができない」23.2%などが主なものである(第2-5表)。こうした結果をみると、賃金・時間など労働条件の不満が第1にあがっているのがわかる。同時に、会社の体質や仕事内容など労働条件以外の理由も少なくないといえる。

性別には違いがあり、男性では労働条件への不満が第1であるのに対し、女性では、それとともに「会社の体質」「職場の人間関係」など労働条件以外の理由をあげる人が多い。

男性に限ってみると、労働条件をあげる人がより多いのは、学歴では高卒、直前の会社での職種別では技能職、企業規模では中小企業である(第2-6表)。

第2-5表 転職理由（性別、学歴別）

		給料が安かった	労働時間が長かった	休みが少なかつた	能力を正當に評価してくれない	やりたい仕事がない	会社の体質が合わない	職場の人間関係がよくない	転職がある	経営が不振	家庭の都合	その他	N A	計	回答累計
性別	総計	42.8	35.5	30.4	13.8	23.2	27.5	14.5	2.9	8.7	13.0	10.9	...	138	223.2
	男性	44.9	42.1	32.7	15.0	23.4	24.3	12.1	2.8	10.3	14.0	9.3	...	107	230.8
	女性	35.5	12.9 ⁺	22.6	9.7	22.6	38.7	22.6	3.2	3.2	9.7	16.1	...	31	196.8
男性学歴別	高校	58.1	50.0 ⁺	37.1	16.1	19.4	21.0	14.5	3.2	6.5	11.3	11.3	...	62	248.4
	専門・専修学校・職業訓練校	35.3	35.3 ⁺	41.2	5.9	29.4	29.4	5.9	5.9	11.8	17.6	5.9	...	17	223.5
	高専・短大	14.3	...	42.9	...	14.3	...	28.6	14.3	14.3	...	7	128.6
	大学	25.0	31.3 ⁻	25.0	18.8	25.0	37.5	6.3	...	12.5 ⁺	18.8	6.3	...	16	206.3

第2-6表 転職理由（民間企業からの転職者・複数選択）

		(1) 給料が安かった	(2) 労働時間が長かつた	(3) 休みが少なかつた	(4) 能力を正當に評価してくれない	(5) やりたい仕事がない	(6) 会社の体質が合わない	(7) 職場の人間関係がよくない	(8) 転職がある	(9) 経営が不振	(10) 家庭の都合	(11) その他	N A	計	回答累計
前の仕事	男性転職者	44.9	42.1	32.7	15.0	23.4	24.3	12.1	2.8	10.3	14.0	9.3	...	107	230.8
	技能職	61.5	53.8 ⁺	40.4 ⁺	17.3	19.2	21.2	17.3	3.8	7.7	7.7	9.6	...	52	259.6
	事務職	58.3	16.7 ⁻	50.0	16.7	16.7	33.3	8.3	...	8.3	8.3	12	216.7
	技術職	25.0	37.5	18.8	12.5	31.3	12.5	6.3	...	12.5	18.8	12.5	...	16	187.5
	営業職	20.0	36.0	20.0	12.0	32.0	36.0	8.0	4.0	16.0	24.0	8.0	...	25	216.0
前の規模	300人未満	58.0	44.0 ⁺	40.0	12.0	20.0	22.0	12.0	2.0	14.0	6.0	6.0	...	50	236.0
	300人以上	32.1	39.3 ⁻	25.0	17.9	26.8	26.8	12.5	3.6	7.1	21.4 ⁺	12.5	...	56	225.0

今回の調査では、転職経験者が少なく、また、調査対象者に前述の制約があることを踏まえて、結果をみる必要があるが、転職者は、短い勤続で転職していること、製造業へは非製造業からの移動も少なくないこと、大企業では小企業からの移動もみられること、職種間移動には、パターンがあることなどが示されている

第3章 企業内職業キャリアと学習歴

1. 課 題

本章では、企業内の職業キャリアと職業に関連した学習経験の実態についてみてみよう。初職から現職までの職業経歴と研修・学習歴をたずねた調査票の質問項目にそった形でこれらについての検討を行っていく。第2節では、企業内における職業キャリアの蓄積が、性別や学歴といった様々な属性をどのように反映したものになっているのかを検討する。また、第3節では、企業内での異動を通じて、個々人が経験してきた職業に関連した学習活動がいかに特徴づけられるのかについての分析を行う。

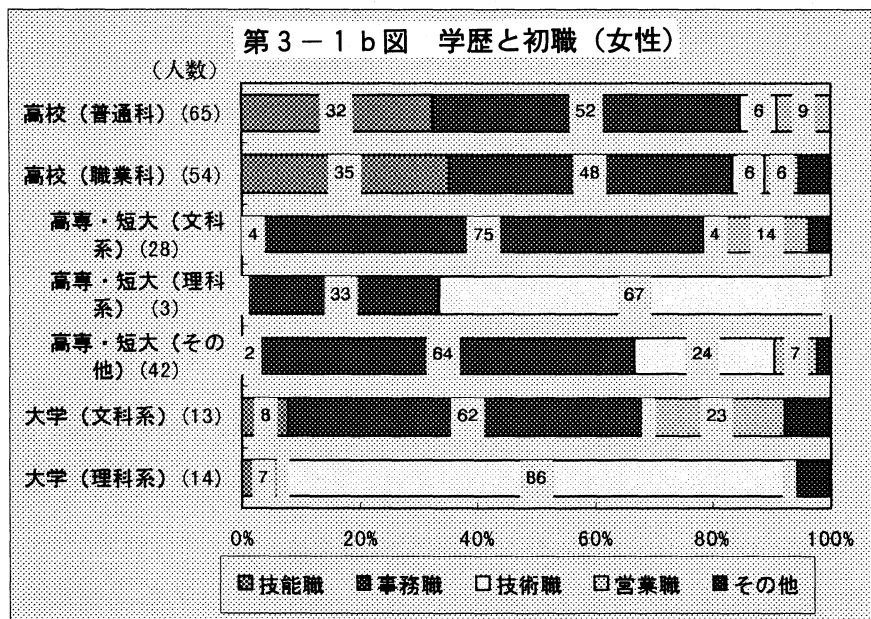
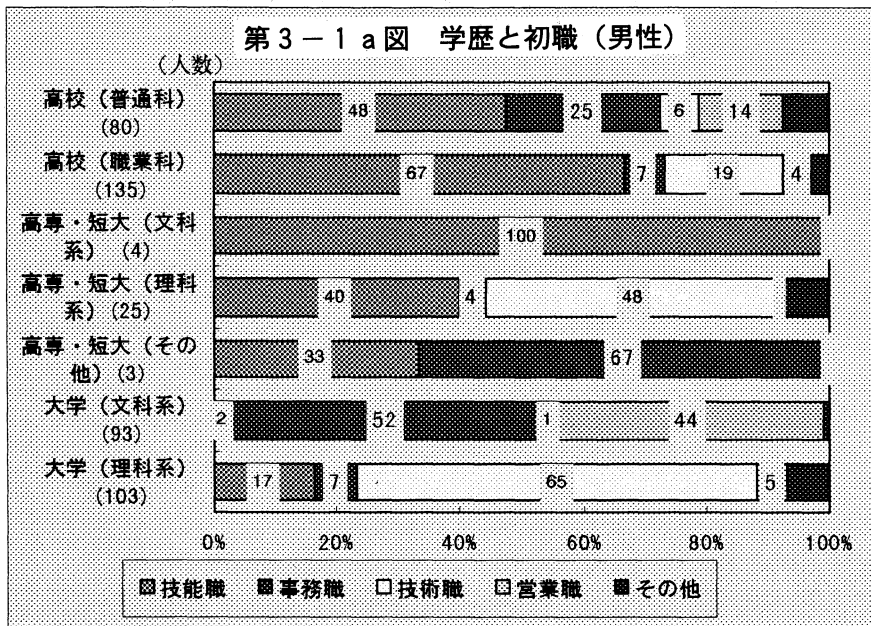
なお、本章では転職（企業間移動）経験を有していない企業内定着者層を対象として分析を行なっていく。というのは、転職経験者が少ないということに加え、本調査における転職経験者は、サンプル特性の問題から、一般にいわれているような、より規模の小さい企業への転職者が多いというような傾向と、まったく反対の傾向を有しているからである。したがって、本章での分析対象者は、民間企業に勤務する転職経験のない男女、1,131名（男性728名、女性403名）に限定されることになるが、分析によって有効サンプル数は異なっている。

2. 企業内職業キャリアとそのパターン

(1) 初職と現職

ここでは、学校卒業後に入職して初めて経験した職務の内容（以下、初職）と、調査時に就いていた職種（以下、現職）について、簡単に記述していく。なお、本調査では仕事の内容を19の職務に区分しているが、以下では「技能職」、「事務職」、「技術職」、「営業職」、「その他の職」の5職種にまとめて分析を行っている⁽¹⁾。

まずはじめに、最後に卒業した教育機関で習得した知識と初職との関連についての検討を行う。最初に経験した職務の内容を学歴（専攻内容を含む）の別に図示したものが第3-1 a図と第3-1 b図である⁽²⁾。男女ともに、学校段階に加え、専攻内容によって初職の内容に違いが見られる。男性については、高校卒業者では（学科を問わず）技能職に就いた者がかなり多いのに対して大学卒業者では非常に少ないこと、

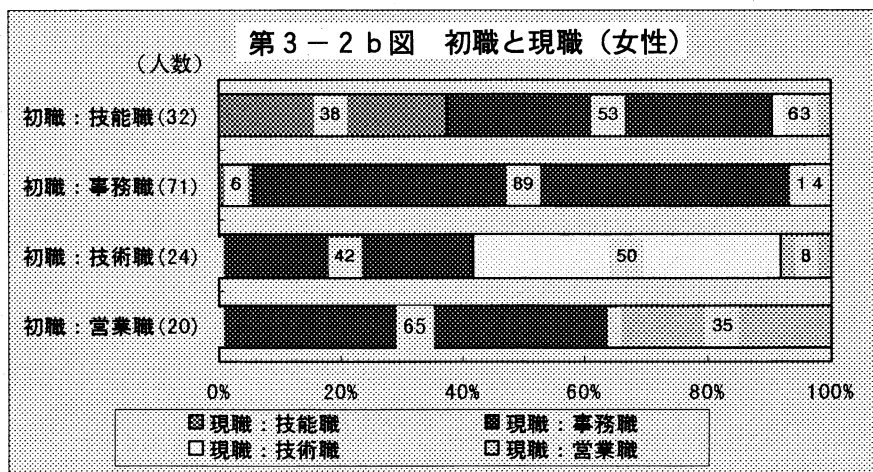
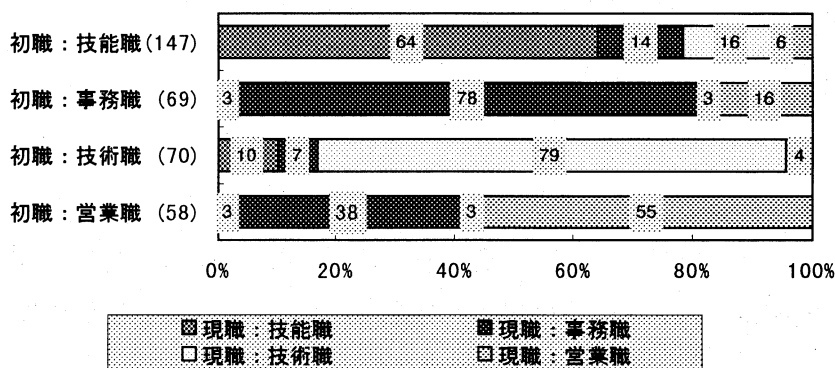


さらに、文科系の学部出身の大卒者では事務職に就いた者と営業職に就いた者とに二分されているのに対して、理科系の学部出身の大卒者では技術職に就いた者がかなり多くなっている、といった特徴を有している。また、女性については、高校を卒業して技能職に就いた者が多くなっているという点で男性と共通しているといえるが、それ以上に特徴的なのは、高校卒業者でも学科を問わず、事務職に就いた者

の方が多くなっているという点である。サンプル数の問題から、男性の高専・短大卒業者や女性の大学卒業者などを直接比較・検討することはできないが、概して女性よりも男性で、さらに高校卒業者よりも大学卒業者で学校段階や専攻内容を反映した初職に就く傾向が強いといえることができるであろう。

続いて、入職時と調査実施時との2時点の職務を比較することを通じて、初職の職務内容によって現職の職務内容にどのような違いが見られるのか検討していく（第3-2 a 図と第3-2 b 図）。ここで現職とはキャリア蓄積の途上のある一時点の職務内容であることに注意しなければならない。しかしここでは、調査時点までのキャリアの蓄積の一応の到達点として現職を扱っていくことにする。

第3-2 a 図 初職と現職（男性）



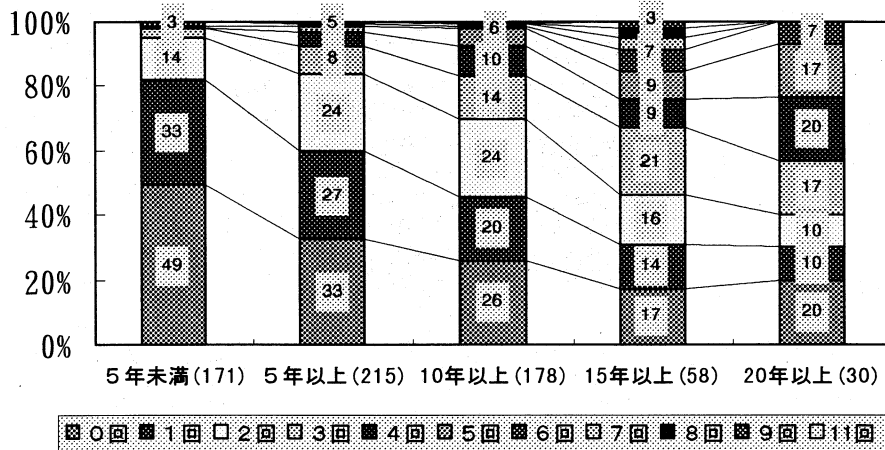
男性では、現職でも初職と同じ職種を経験している者が多くなっている。その比率がもっとも低いのは初職が営業職であった者で、現職でも営業職に就いている者は半数程度であり、4割近くの者が事務職に就いている。また、女性については、現職で事務職に就いている者がかなり多くなっている。初職が事務職であった者の9割ほどが現職でも事務職に就いているのをはじめ、その他の職種でも半数程度が事務職へと流入していることがわかる。このように、入職時と調査実施時という2時点間の職務内容を単純に比較してみると、男性では、初職が営業職であった者で事務職への流出が若干多くなっているが、ほぼ全職種で初職と同じ職務内容に就いている者が多くなっており、現職が初職によってかなりの程度方向付けされたものであることがわかる。これに対して女性では、初職がいずれの職種でも現職で事務職に就いている者が多くなっているという傾向が見られ、男性とは異なり、初職による方向付けが事務職へと収斂していくものとなっているということができよう。

(2) 経験した異動の回数

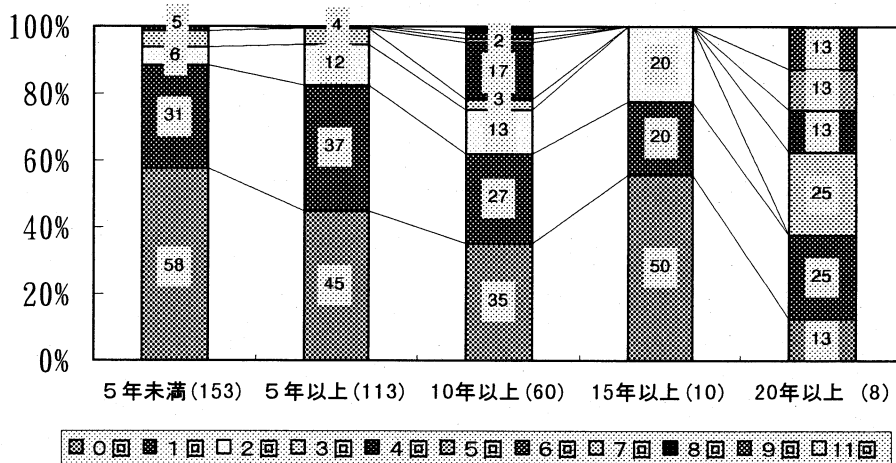
それでは、初職から現職に至るキャリア蓄積の過程において、それぞれのサンプルは同一企業内で何回程度の異動を経験しているのであろうか。経験した異動の回数を、勤続年数の別に図示してみる（第3-3 a図と第3-3 b図）と、男性では、勤続年数が5年未満の者の約半数が異動の経験を有していないが、勤続年数が長期化するにしたがって異動回数も多くなる傾向がはっきりと見られる。これに対して、女性は、同じ勤続年数であっても男性より異動回数が少ないということに加え、勤続年数の長期化にともなう異動回数の増加も男性より鈍いということを指摘することができる。とはいえ、男女ともに異動回数では0回（経験した職務は1つ）から1回（経験した職務は2つ）、勤続年数では10年未満（男性では15年未満）のサンプル数が多くなっており、初期キャリアの形成途上にある者がかなり含まれているということができる。

続いて、その異動がいかなる内容・理由によるものであるのか見てみる（第3-4 a図と第3-4 b図）。異動回数が複数になれば異動の内容も複数になるため、異動の内容については、配置転換のみで異動を経験してきた者、配置転換に加え、昇進によっても異動を経験してきた者、そして出向や転籍による異動を経験してきた者、の3つのタイプに類型化している。

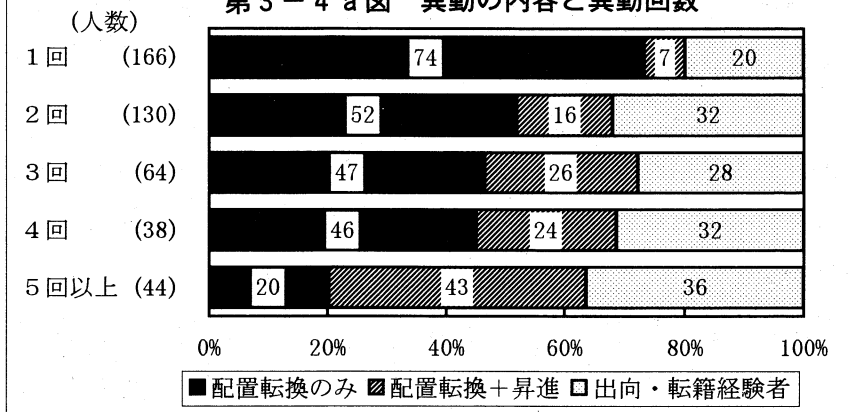
第3-3 a 図 異動回数と勤続年数（男性）

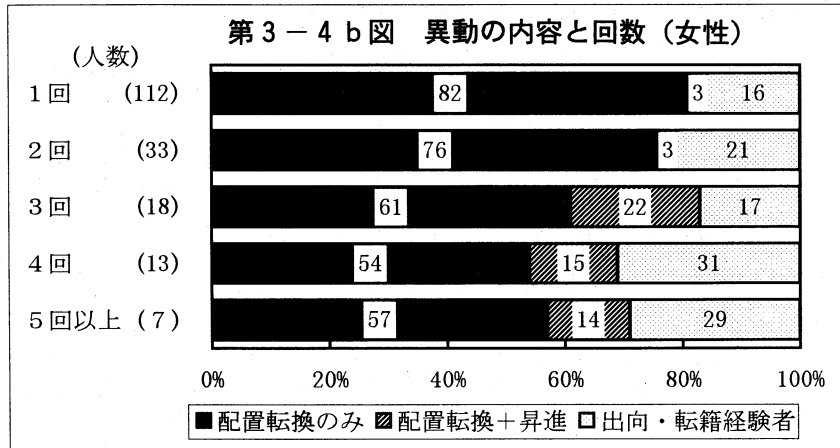


第3-3 b 図 異動回数と勤続年数（女性）



第3-4 a 図 異動の内容と異動回数





異動回数が1回である場合、男女ともに配置転換のみによる異動がかなり多くなっている。女性では、異動回数が2回以上になるとサンプル数が急激に少なくなってしまうが、男性よりも女性の方が配置転換による異動が多くなっているということを指摘することができる。

(3) 職務の内容からみた職業キャリアのパターン

ここでは、個々人が積み上げてきたキャリアを職務の内容から類型化してみよう。その上で、職業キャリアの蓄積のパターンが、学歴や初職ごとに見た場合に、いかなる特徴を有しているのか記述する。ここからはキャリア形成のパターンが検討の課題となるため、企業内での異動を1回以上経験している者、740名（男性：507名、女性：233名）に分析の対象を限定する。

企業内職業キャリアの類型化は、まず、分析対象者を初職と現職が一致している者とそうでない者とに分類し、さらにその2つの群それぞれについて、初職と現職以外の職種に就いた経験を有しているかどうかで分類することによって、初職から現職まで一貫して同じ職種に就いている「Ⅰ型（スペシャリスト型）」、初職と現職は一致しているが、それら以外の職種に就いた経験も有している「Ⅱ型（初職復帰型）」、初職と現職は一致していないが、初職と現職以外の職種に就いた経験は有していない「Ⅲ型（現職開拓型）」、そして、初職と現職が一致しておらず、さらに初職と現職以外の職種に就いた経験も有している「Ⅳ型（ジェネラリスト型）」という4つのパターンに分類した。このキャリアパターンの類型化の方法と4つのタイプについて図示したも

のが第3-5図である。

〔注〕このようにして分類されたキャリアパターン別の人数を性別ごとに見てみると、性別を問わず、圧倒的にⅠ型（定着型）に分類される者が多く、Ⅱ型（初職復帰型）やⅣ型（ジェネラリスト型）に分類される者がかなり少なくなっている。これは、経験した異動回数が1回だけという者が多いために、キャリアの分化が明確な形であらわれてくる段階にまで達していない可能性があることや、このキャリアパターンの分類では、異動回数が1回、つまり初職と現職しか経験していない者はⅡ型とⅣ型に分類され得ないことなど関係があるものと思われる。）

第3-5図 キャリアパターンの分類

	初職と現職以外の職種 を経験していない	初職と現職以外の職種 を経験している
初職と現職が一致 している	Ⅰ 型 (スペシャリスト型)	Ⅱ 型 (初職復帰型)
初職と現職が一致 していない	Ⅲ 型 (現職開拓型)	Ⅳ 型 (ジェネラリスト型)

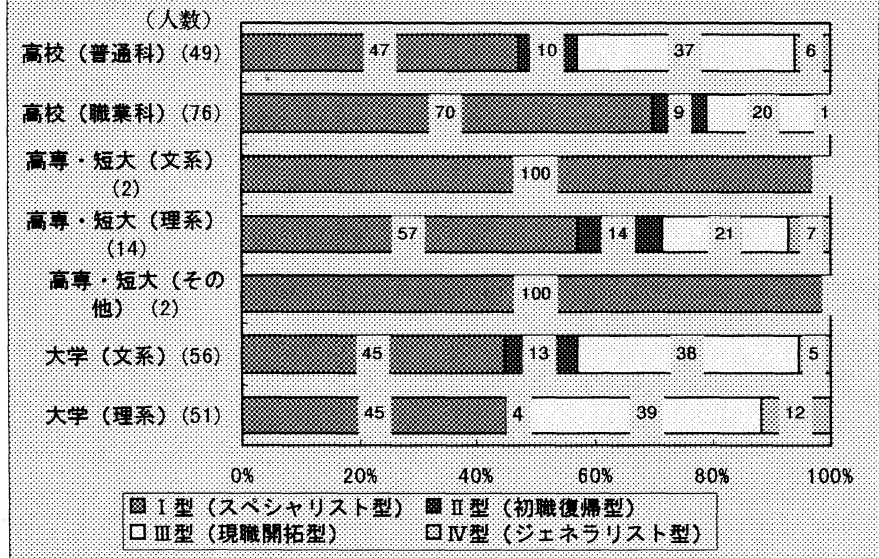
(4) キャリアパターンと諸属性

以下では、先に分類した企業内の職業キャリアのパターンと年齢、学歴などといった諸属性との関連について検討していくことにしたい。まず、学歴ごとにキャリアパターンの比率を示したものが第3-6 a図と第3-6 b図である。

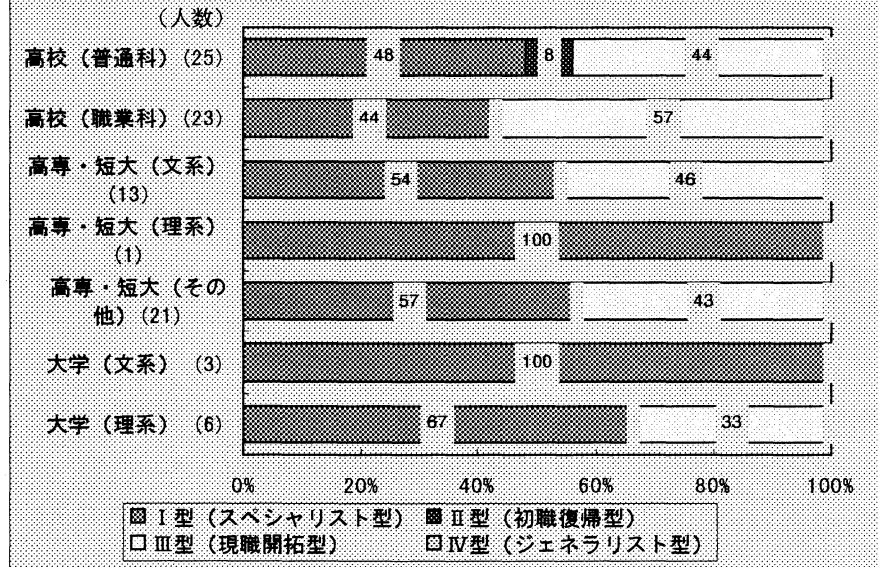
男性については、高校卒業者を基準にして考えると、大学卒業者の場合、Ⅰ型（スペシャリスト型）の比率が小さく、Ⅲ型（現職開拓型）の比率が高くなっている。これに対して、女性では、同じように高校卒業者を基準にして考えると、高専・短大卒業者については高校卒業者とほとんど変わらない比率の構成になっている。

続いて、キャリアパターンと初職との関連について検討していく。第3-7 a図と第3-7 b図は、初職ごとにキャリアパターンの構成比率を図示したものである。

第3-6a図 学歴とキャリアパターン（男性）

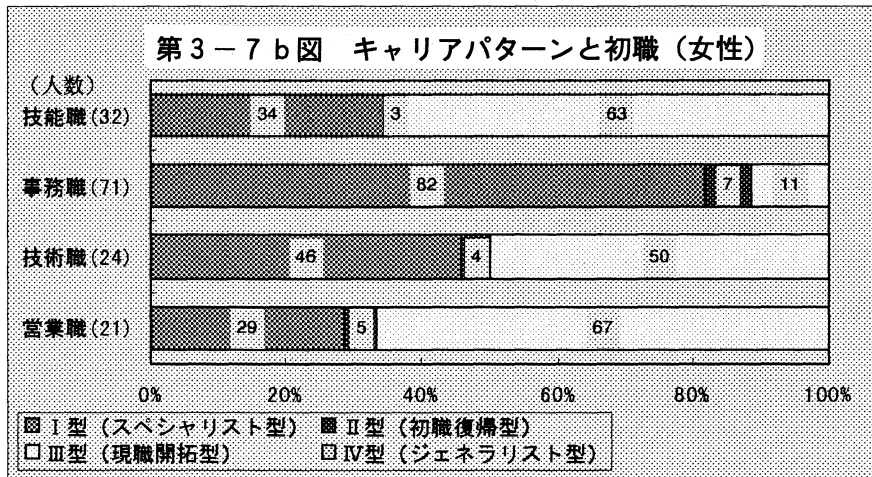
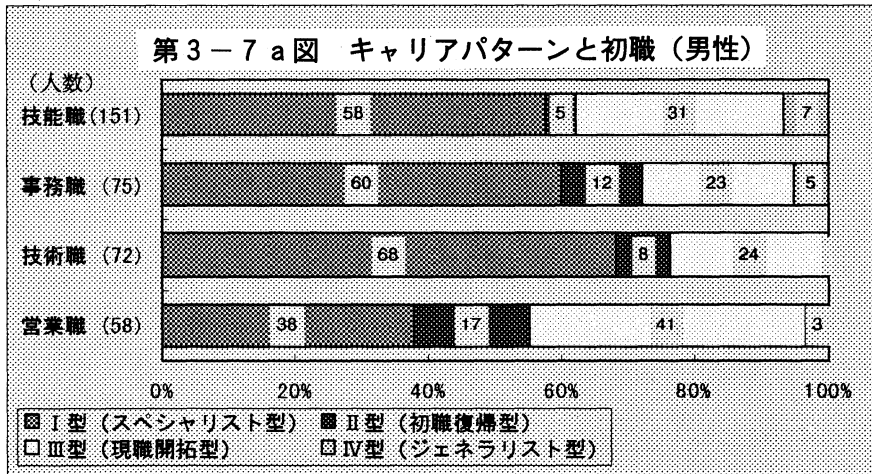


第3-6b図 学歴とキャリアパターン（女性）



まず男性について見てみると、初職が技術職であった者でI型（スペシャリスト型）に分類される者の比率がもっとも高くなっており、技能職や事務職では6割程度になっている。これに対して、営業職では、I型の比率がかなり低くなっていることに加え、I型よりもIII型（現職開拓型）に分類される者の比率の方が高くなっており、

他の3つの職種とは異なった傾向を有している。また女性については、初職が事務職であった者の大半がそのまま事務職に定着していること、技能職や営業職であった者がI型よりもⅢ型がかなり多くなっていること、といった男性とは異なった特徴が見られる。なお、図表は示していないが、ここで初職が営業職でⅢ型に分類されている男性と、初職が技能職や営業職でⅢ型に分類されている女性の多くは、現職として事務職に就いている。



3. 企業内職業キャリアと職務に関する知識・技能の習得

本節では、企業内職業キャリアと職務に関する知識・技能の習得との関係について分析する。分析に先立ち、3節1項では、2節で類型化された職種間での、職務の異動・非異動に基づくキャリアパターン（以下「職種キャリアパターン」）とは別に、職務経験の連続性に基づくキャリアパターン（以下「連続性パターン」）の類型化を行う。つづいて3節2項では、これらの2種類のキャリアパターンと職務に関する知識・技能の習得方法の関連を明らかにする。そして最後に3節3項で、これらのキャリアパターンと学習態度の関連を検討する。（以下の分析では、キャリアパターンとの関連が問題となるため、1回以上の異動を経験しているもの740名が、分析の対象となる。）

(1) 連続性パターンと諸属性

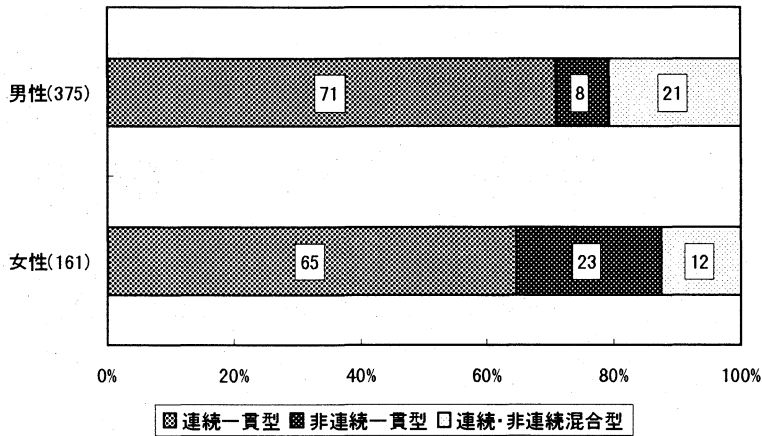
本調査では、職務の推移にともない、前職の経験が当該の職務にとって役に立ったかどうかを尋ねている。（選択肢：「非常に役に立った」「ある程度役に立った」「あまり役に立たなかった」「全く役に立たなかった」）そこで本項では、以上の質問項目をもとに、職務経験の連続性にもとづく新しいキャリアパターンを類型化し、これと諸属性との関連を検討する。

経験したすべての異動に関して、前職経験が「非常に役立った」もしくは「ある程度役だった」を選んだものを「連続一貫型」、逆にすべての異動に関して「あまり役に立たなかった」もしくは「全く役に立たなかった」を選んだものを「非連続一貫型」とする。また「連続・非連続混合型」は、異動の中で役に立った異動と役に立たなかった異動の2種類を経験したものとなる。（2項以降の分析では、「非連続一貫型」と「連続・非連続混合型」をあわせて、「非連続型」とする。）

以上の職務経験の連続性にもとづく3つのパターンと性別との関係を示したものが第3-8図である。

まず男性については、「連続一貫型」が7割とかなり大きい。逆に「非連続一貫型」は1割未満で、職務の推移における連続性の高さがうかがえる。女性も「連続一貫型」に分類されるものが6割と高い値を示すが、「非連続一貫型」に分類されるものは、男性のおよそ3倍存在する。

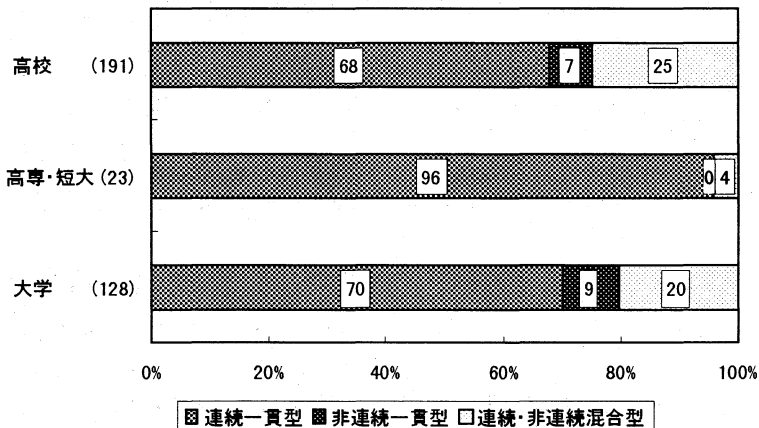
第3-8図 連続性キャリアパターンと性別



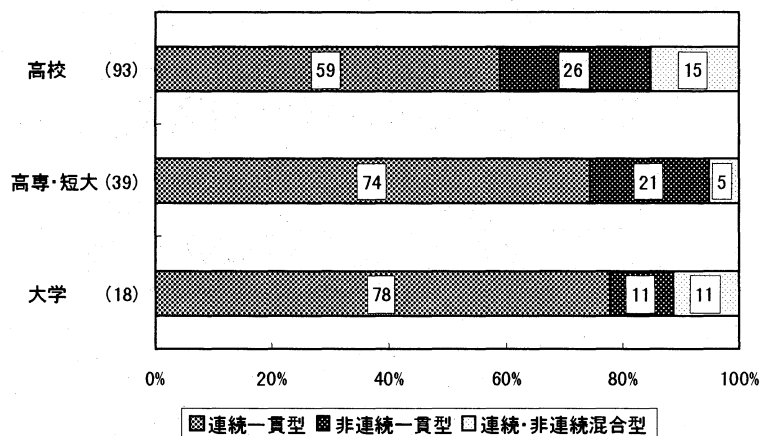
次に職務経験の連続性キャリアパターンと学歴との関連を検討する。(第3-9 a 図と第3-9 b 図) 以下ではサンプル数の関係から、男性については高校卒業者と大学卒業者を、女性については高校卒業者と高専・短大卒業者を中心にみていく。

まず男性についてみていくと、高校卒業者と大学卒業者はともに「連続一貫型」が7割前後と連続性がともかなり高く、学歴による違いはほとんどない。しかし女性に関しては、高校卒業者で「連続一貫型」に分類されるものが目立って少なくなっている。

第3-9 a 図 連続性キャリアパターンと学歴 (男性)



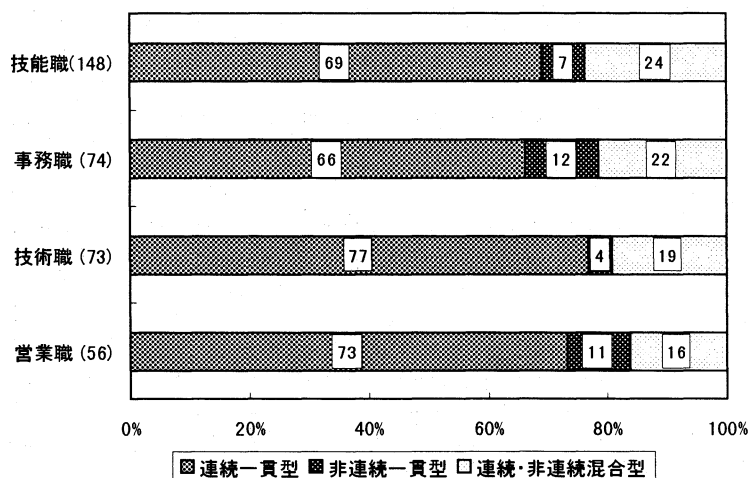
第3-9b図 連続性キャリアパターンと学歴（女性）



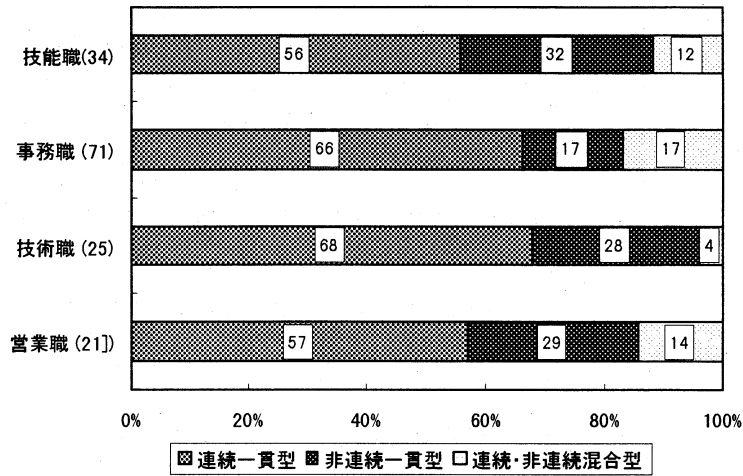
次に連続性キャリアパターンと初職との関連について検討する。（第3-10a図と第3-10b図）

まず男性についてみていくと、技術職が8割弱と「連続一貫型」がもっとも多く、営業職がその次に大きな値をとる。技能職と事務職では、この値が若干少なくなっているが、それでも7割近くは「連続一貫型」に分類される。女性については、技能職と営業職で「連続一貫型」が少なくなっている。また事務職では「非連続一貫型」が他職と比べて少なくなっている。

第3-10a図 連続性キャリアパターンと初職（男性）

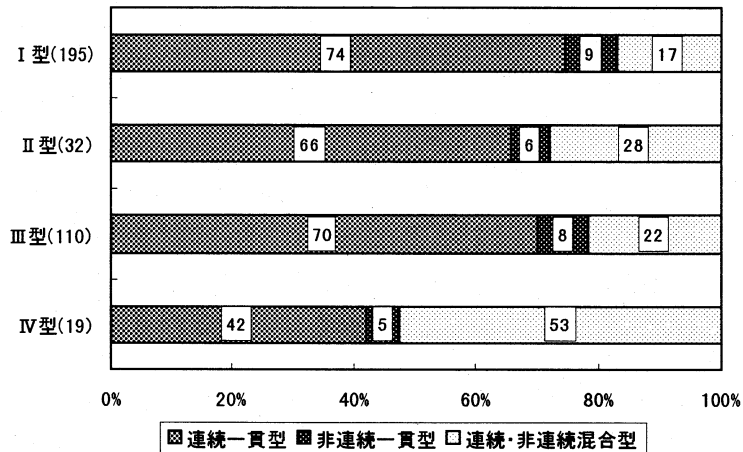


第3-10b図 連続性キャリアパターンと初職（女性）

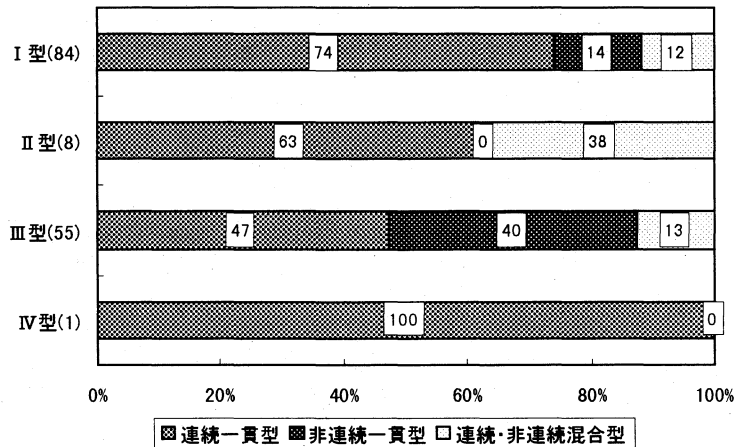


最後に連続性キャリアパターンと2節の職種キャリアパターンとの関連について検討する。(第3-11a図と第3-11b図) 以下サンプル数の関係上男女ともにI型(スペシャリスト型) III型(現職開拓型)を中心に取り上げる。

第3-11a図 連続性キャリアと職務キャリアパターン（男性）



第3-11b図 連続性キャリアと職務キャリアパターン（女性）



まず男性についてみると、I型とIII型で「連続一貫型」に分類されるものもに7割をこえている。また「非連続一貫型」に分類されるものは1割に満たない。このことはIII型で、初職と異なる職種を経験している場合でも、その職務の連続性がI型とほぼ同程度に保持されていることをしめしている。しかし女子に関しては、III型ではI型と比較して「連続一貫型」が少なく、「非連続一貫型」の値が大きくなっている。以上のことから、職種キャリアパターンとしてのIII型のもつ意味が、性別により異なっているのではないかと考えられる。

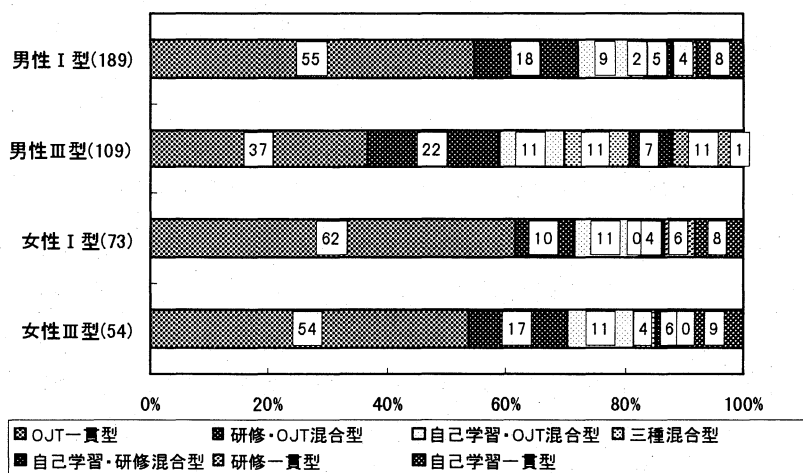
(2) 企業内職業キャリアと職務知識・技能の習得方法

本調査では 異動のたびに当該の職務の知識・技能の習得にもっとも有効であった方法を尋ねている。(選択肢:「OJT」、「会社や業界内での研修」、「自己学習」)ここで本項では、この質問項目をもとに、企業内職業キャリア(職種キャリアと連続性キャリア)と職務知識・技能の習得方法との関係についてみていく。

まずはじめに、職務の推移にともなう職務知識・技能の習得方法のあり方を、以下の7つのパターンに分類する。職務の異動に関わらず、すべての場合で「OJT」が有効であると答えたものを「OJT一貫型」とする。(「研修一貫型」、「自己学習一貫型」も同様。)次に、ある職務では「OJT」が有効であると答え、別の職務では「研修」が有効であると答えたものを「OJT・研修混合型」とする。(「OJT・自己学習混合型」、「研修・自己学習混合型」、「三種混合型」も同様)

性別ごとに、職種キャリアと習得方法との関係をまとめたものが第3-12図である。この図から男女ともに「OJT一貫型」、「研修・OJT混合型」「自己学習・OJT一貫型」が多く、企業内での職務に関する知識・技能の習得にOJTが重要な役割を果たしていることがわかる⁽³⁾。男性については、I型で「OJT一貫型」に分類されるものが特に多くなっている。Ⅲ型でも「OJT一貫型」に分類されるものの数はもっとも多いが、その値はI型と比較してかなり少なくなっており、「研修・OJT混合型」「自己学習・OJT一貫型」「三種混合型」などが多くなっている。女子についてもほぼ同様で、I型で「OJT一貫型」がⅢ型よりも若干多く、その分Ⅲ型で「研修・OJT混合型」が多くなっている。

第3-12図 職種キャリアと習得方法（性別）



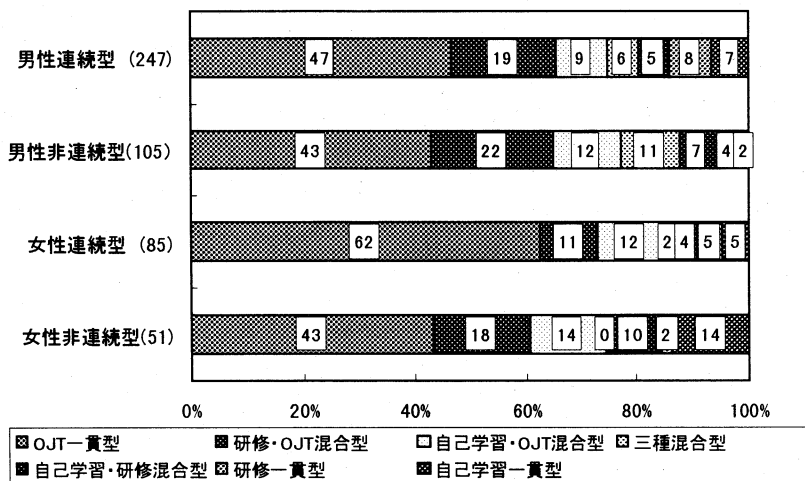
次に性別ごとに、連続性キャリアと習得方法との関係を検討する。(第3-13図)

ここで用いている非連続型とは、職務の推移の中で、一度でも連続性のない異動を経験したものをさし、1項の非連続一貫型と連続・非連続混合型をまとめたものである。まず男性についてみると、「OJT一貫型」、「研修・OJT混合型」「自己学習・OJT一貫型」などが多く、連続型と非連続型の間には大きな違いはない。女性については、連続型で「OJT一貫型」に分類されるものが多くなっている。非連続型ではこの値が小さく、「自己学習一貫型」が多くなっている点が特に注目される。

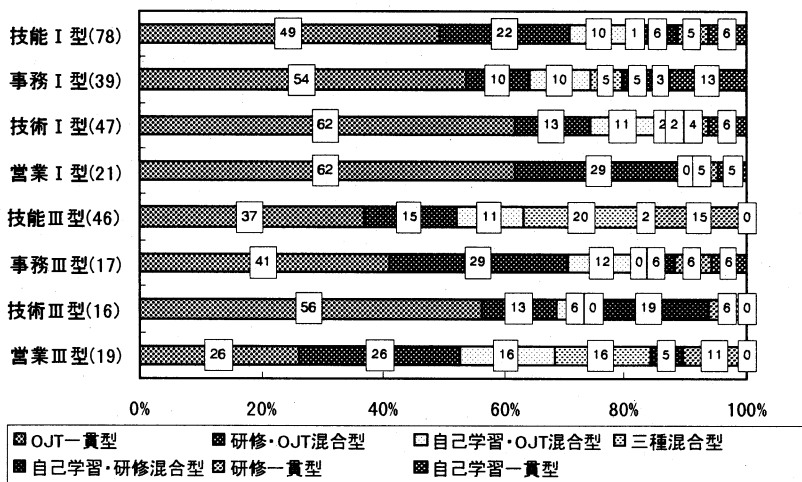
以上の分析で、男性に関して、習得方法は連続性キャリアの間では大きな違いはなく、職種キャリア間で大きく異なることがわかった。そこで最後に男性について、初

職ごとに、職種キャリアと習得方法との関係を検討する。(第3-14図)

第3-13図 連続性キャリアと習得方法(性別)



第3-14図 職種キャリアと習得方法(初職)



まずI型についてみていくと、技術職と営業職で「OJT一貫型」が多く、事務職と技能職ではこれよりも若干少なくなっている。III型に関して、技能職、事務職、営業職では、「OJT一貫型」は少なく、「研修・OJT混合型」「自己学習・OJT一貫型」「三種混合型」などが多くなっている。しかし技術職では、III型においても「OJT

「Ⅰ一貫型」が高くなっている。(ただしⅠ型の営業職とⅢ型の事務職、技術職、営業職は、かなりサンプル数が少なくなっているため、結果の解釈には注意が必要である。)

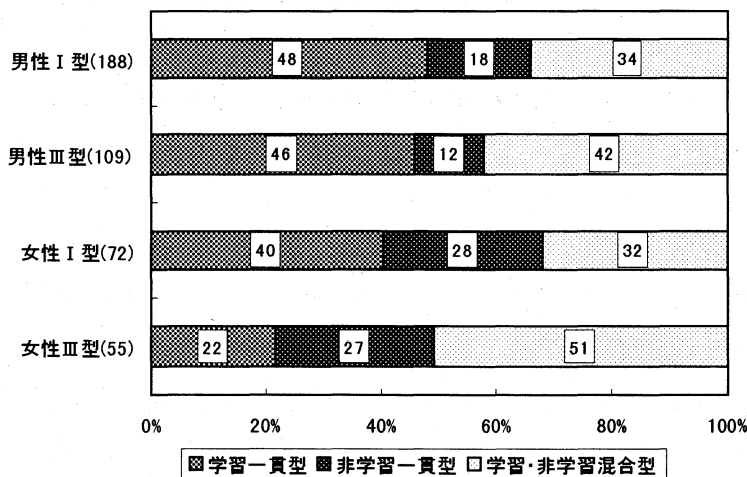
(3) 企業内職業キャリアと学習態度

本調査では、異動のたびに当該の職務に関して、自己学習をしたかどうかについても尋ねている。(選択肢:「かなり学習した」「ある程度した」「あまりしなかった」「ほとんどしなかった」)本項では、この質問項目をもとに、2種類のキャリアパターンと学習態度の関連についてみていく。

まずはじめに、職務の推移にともなう学習態度のあり方を、以下の三つのパターンに分類する。自分が経験したすべての職務に関して、「かなり学習した」もしくは「ある程度学習した」と答えているものを「学習一貫型」とする。逆にすべての職務に関して、「あまりしなかった」「ほとんどしなかった」と答えているものを「非学習一貫型」とする。最後に、ある職務では「かなり学習した」「ある程度学習した」と答え、別の職務では「あまりしなかった」「ほとんどしなかった」と答えた、2種類の回答が混在しているものを「学習・非学習混合型」とする。

まずはじめに、性別ごとに職種キャリアと学習態度との関連を検討する。(第3-15図)

第3-15図 職種キャリアと学習態度 (性別)

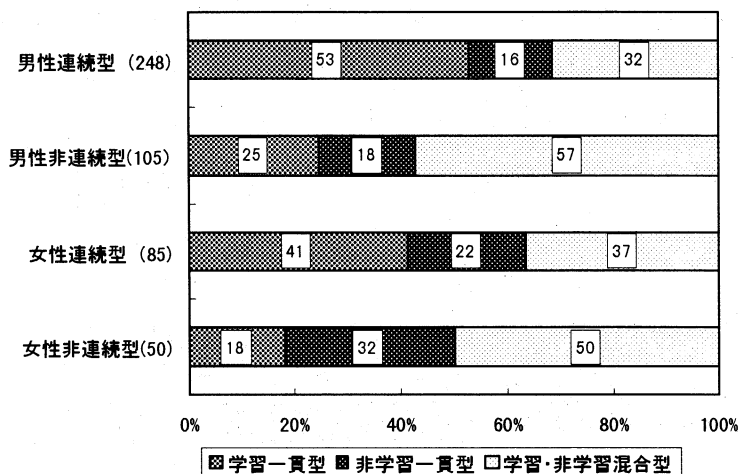


まず男女の傾向を比較すると、男性の方が学習一貫型が多く、かつ非学習一貫型が少ないと言うことがいえる。次に男性についてみると、学習態度に関しては、職種キャリア間であまり大きな違いはない。女性についてみると、Ⅲ型ではⅠ型よりも「学習一貫型」に分類されるものがかなり少なくなっている。しかし「非学習一貫型」の割合は、Ⅰ型とⅢ型であまり差はない。

次に連続性キャリアと学習態度との関係を、性別ごとに検討する。(第3-16図)

男性については、連続型では、「学習一貫型」が5割を越えているが、非連続型では「学習一貫型」はその半分以下となっている。女性に関しては、非連続型で「学習一貫型」に分類されるものは、連続型の半分以下となっている。また「非学習一貫型」に分類されるものも、連続型より多くなっている。

第3-16図 連続性キャリアと学習態度(性別)

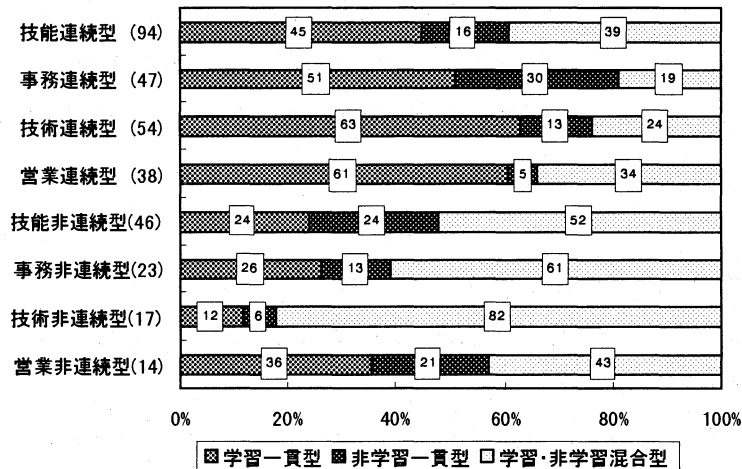


これまでの分析で、男性に関して、職種キャリア間で学習態度に大きな違いはないが、連続性キャリア間では大きく異なることがわかった。そこで最後に、男性について、初職ごとに連続性キャリアと学習態度との関係をみてみる。(第3-17図)

まず連続型についてみると、技術職と営業職で「学習一貫型」の割合が多く、「非学習一貫型」の割合が少なくなっている。技能職と事務職では、「学習一貫型」が技術職、営業職より少なく、特に事務職では「非学習一貫型」の割合が多くなっている。非連続型については、技術職で、「学習一貫型」が極端に少ない点と、技能職、営業職

で「非学習一貫型」が多くなっていることが注目される。(ただし連続型営業職と非連続型、事務職、技術職、営業職については、サンプル数が少なくなっているため、結果の解釈には注意が必要である。)

第3-17図 連続性キャリアと学習態度(初職)



4. まとめと補論

(1) まとめ

これまで得られた知見を簡単にまとめよう。2節1項では、事務職と営業職では勤続年数が長いほど異動回数が多くなる傾向がみられるが、技能職と技術職にはそのような傾向はみられないことなどが示された。

2節2項では、大卒は最初に経験する職種とは異なる職種への異動を経験すること(「現職開拓型」キャリア)が相対的に多いのに対して、高卒では入職以来同一の職種に従事する「スペシャリスト型」のキャリアを歩む者が相対的に多いなど、職種経験のパターンが学歴や性別などによって異なることが明らかにされた。

3節1項では、仕事経験の蓄積過程における連続性の有無という観点からパターンを分類し(「仕事経験の連続性パターン」)、それぞれのパターンごとに特徴を検討した。男性の場合、「スペシャリスト型」のキャリアを歩む者と「現職開拓型」のキャリアを歩む者とのあいだでは、「仕事経験の連続性」という点に関してほとんど違いが

みられないことが明らかになった。

3節2項では、職務の遂行に必要な知識や技能の習得方法に関して検討した。「スペシャリスト型」のキャリアを歩む者は、職務遂行に必要な知識や技能をもっぱらOJTを通じて習得すること（「OJT一貫型」）が多いのに対して、「現職開拓型」のキャリアを歩む者では「OJT一貫型」が減り、OJTに加えてOff-JTも重要性をもっていること（「OJT・研修混合型」）が示された。

3節3項では、仕事経験が連続的に貯蓄されてきたと答える者は、異動があるたびに必要な知識・技能を取得するために自発的に学習を行ってきた場合が多いという傾向が明らかにされた。

(2) 補論：職業能力形成と自己学習

最後に補論として、個人の自発的な学習（自己学習）が職業能力の形成に果たしている役割について、試論的に検討してみよう。

人的資本論は、労働力の質が教育によって向上するという前提のもとに理論構成されている。この理論的前提の妥当性の実証は、通常、労働力の質を反映するという仮定の下での「賃金」（従属変数）を、独立変数としての「就学年数」（学校教育の効果）と「労働経験年数」（入職後の訓練効果）によって回帰させる方法でおこなわれる。

われわれの調査の目的は、個人が入職後に自発的に行っている学習（自己学習）が職業能力の形成に果たしている位置をとらえることにある。そこで、「自己学習」の度を示す変数をモデルに組み込んで分析してみた。分析の対象は転職経験のない民間企業勤務者1,131名（男性728名、女性403名）である。この分析に用いたモデルと、その結果は以下に示す通りである。

$$\text{モデル} \quad \ln Y = a_0 + a_1 e + a_2 t + a_3 t^2 + a_4 s$$

回帰表	a_2	a_1	a_3	a_4	R^2
男子	0.051**	0.080**	-0.002**	0.082**	0.540
女子	0.053**	0.065**	-0.002**	0.059	0.305

**：t値が1%水準で有意 *：t値が5%水準で有意

y = 年収 e = 就学年数 t = 労働経験年数

s = 自己学習度（自己学習をした職務数／経験した職務数）

上に示した回帰表から、男子では、「自己学習」が「賃金」に対して有意に正の影響を与えていることがわかる。「自己学習」は業務を離れたところで個人が自発的におこなっている学習だから通常は把握されにくいし、賃金の査定に用いられていることも少ないであろう。にもかかわらず、それが職業能力の形成に実質的な役割をある程度果たしているとすれば、「自己学習」をどのように評価すべきかが問題として取り上げられていく必要がある。

〈注〉

- (1) 本調査の職種に関する質問項目で用いている19職務のカテゴリーのうち、「機械操作・組立」、「保守・修理」、「製品検査」、「運搬・搬送」、「その他の技能職」の5職務を『技能職』、「経理・財務」、「人事・労務、総務」、「企画・調査、広報・宣伝」、「購買・外注、輸出入など」、「その他の事務職」の5職務を『事務職』、「製品開発・設計」、「製造技術」、「基礎研究」、「ソフトウェア開発・情報サービス」、「その他の技術職」の5職務を『技術職』、「販売」、「顧客サービス・セールスエンジニア」、「その他の営業職」の3職務を『営業職』、そして「その他」を『その他の職』にまとめた職種を用いている。
- (2) ここで用いている異動内容別のパターンは、以下のようにして分類した。本調査における異動内容に関する質問項目では、「転職」、「転籍」、「出向・出向先からの復帰」、「配置転換・社内異動」、「昇進」、「その他」の6項目から選択することになるが、まず、異動内容を「配置転換・社内異動」、「昇進」、「転籍・出向（転籍、出向・出向先からの復帰、その他）」の3種類にまとめた。そして、1回以上の異動を経験している者の中で、異動内容に「転籍・出向」が含まれている者を「転籍・出向経験者」に分類し、それ以外の者で「昇進」が含まれている者を「配置転換+昇進」に分類した。したがって、「配置転換のみ」に分類されたのは、「転籍・出向」と「昇進」による異動を経験したことがない者だけである。
- (3) ただし、職務1（初職）から職務2、3…とキャリアを重ねる中で、有効であるとされる修得方法の変化をみた場合、「OJT」が有効であるとするものは6割前後と確かに多いが、その値は減少している。逆に職務1では、「自己学習」を有効とするものはもっとも少ないが、その後上昇している。これらのことから、キャリアがすすむにつれて「OJT」に替わり「自己学習」の重要性が増すことがわかる。

職務知識・技能の習得方法の変化（男性）

	職務1	職務2	職務3	職務4	職務5	職務6	職務7	職務8	職務9	職務10	職務11	職務12
自己学習	12.3	14.6	21.8	11.9	19.7	28.9	31.3	33.3	50	0	0	0
研 修	20.5	17.1	17.3	22.4	15.5	10.5	12.5	0	0	0	0	0
O J T	67.2	68.3	60.9	65.7	64.8	60.5	56.3	66.7	50	100	100	100
基 数	650	397	248	134	71	38	16	6	4	2	1	1

補論：賃金関数と学習

ここでは、職務に対する学習態度が賃金に影響を及ぼすのかどうかをごく簡単に分析する。賃金関数の測定にあたり以下の2つのモデルを作成した。なお分析対象者は民間企業に勤める、転職経験のない1,131名（男性728名女性403名）である。

$$\text{モデル1: } \ln Y = a_0 + a_1 x s + a_2 x t + a_3 x SS$$

$$\text{モデル2: } \ln Y = a_0 + a_1 x s + a_2 x t + a_2 x t^2 + a_3 x SS$$

回帰表

		s	t	t ²	SS	R ²
男 性	モデル1	0.044**	0.032**		0.087**	0.380
	モデル2	0.051**	0.080**	-0.002**	0.082**	0.54
女 性	モデル1	0.041**	0.027**		0.069**	0.250
	モデル2	0.053**	0.065**	-0.002**	0.059	0.305

**：t値が1%水準で有意

*：t値が5%水準で有意

y：年収

s：就学年数

t：労働経験年数

SS：自己学習度（自己学習をした職務数／経験した職務数）

以上の回帰表から男性においては、自己学習をすることが賃金に+で有意な影響を与えていることがわかる。女性に関してはモデル1については5%水準で有意であるが、モデル2に関しては、有意な影響を与えていないことが明らかになった。

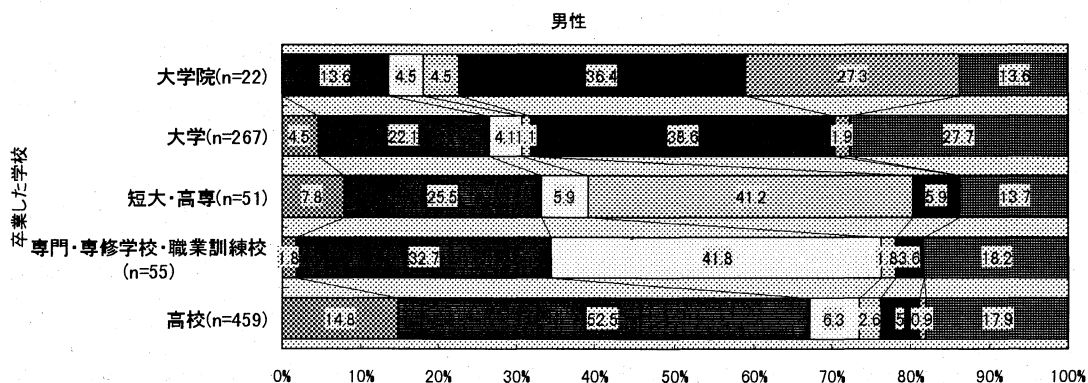
第4章 学習ニーズとキャリア展望

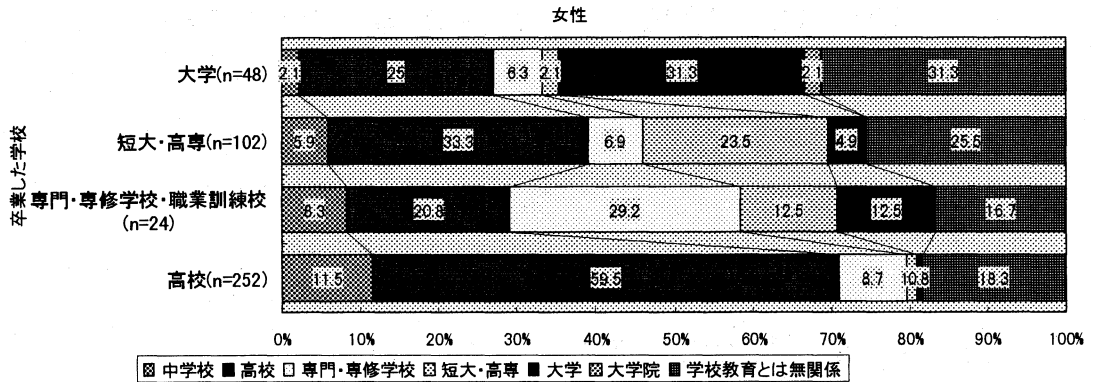
前章まででは、調査時点までのキャリアと学習歴を検討した。それでは、彼らはどのようなキャリア展望を持ち、どのような学習ニーズを持っているのだろうか。この章では、職業キャリア展望と今後の学習ニーズに関する考察を行う。

1. 学校における学習経験の評価

はじめに、今までの学校における学習経験の評価を見てみよう。第4-1図は、現在の仕事を一人前に遂行するのに必要な知識のうち、学校で学べる知識はどの段階で得られるかの問いに対しての意見を学歴別に見たものである。一般的には、それぞれの最終学校での知識が必要との意見が最も多く、職務と学校で学ぶ知識との間の機能的な対応があると考えられていることがわかる。ただし、女性の短大・高専卒では短大・高専との回答よりも高校段階との回答の方が9.8%上回っており、特に女性において短期大学で得られる知識の職務上の有効性が問われていることがわかる。また、大学卒と女性の短大・高専卒の間では、仕事遂行の知識は学校教育とは無関係との回答が4分の1を越えており、これら高等教育卒業者の職業上の知識は、少なくとも直接的には職場等、学校以外の場で獲得されていると考えられる。なお、大学院卒については学校教育とは無関係との回答は13.6%と少ないものの、知識が得られる場所として大学院との回答よりも大学との回答の方が9.1%上回っており、大学院での知識が仕事遂行に直接求められない職場も多いことが伺われる。

第4-1図 仕事遂行に必要な知識の得られる学校段階



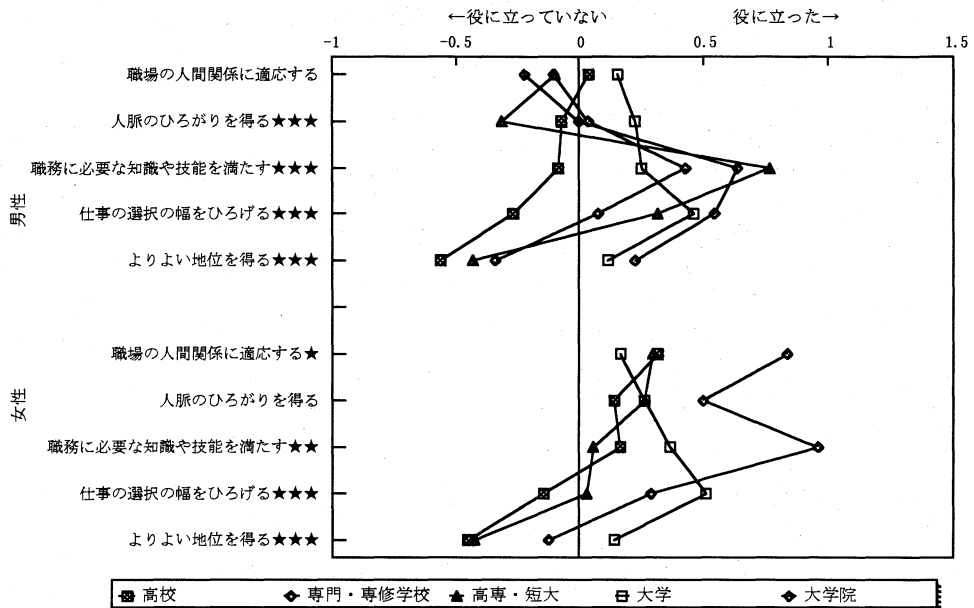


それでは、学校教育の職業教育に対する効果としては、具体的にはどのようなことが考えられるのだろうか。第4-2図は、学校での教育がこれまでの職業生活の中でどのように役に立ってきたかについて、「役だった」を2点、「まあ役だった」を1点、「どちらともいえない」を0点、「あまり役立ってない」を-1点、「役立っていない」を-2点として、卒業学校別に平均を算出したものである。これをみると、男性の場合、高校卒の間では「職場の人間関係への適応」「人脈のひろがり」「職務に必要な知識・技能の獲得」に関する満足度は中程度だが「仕事の選択の幅」「よりよい地位を得ること」に関する満足度は低い。これに対し、専門・専修学校、高専・短大卒においては「職務に必要な知識・技能の獲得」についての満足度は高く、「仕事の選択の幅」でやや満足度が高い。他は、高専・短大卒においては「人脈のひろがり」と「よりよい地位」、専門・専修学校卒においては「よりよい地位」についての満足度が低い。大学卒は全般に満足度がやや高いのが特徴で、「仕事の選択の幅」に関する満足度が最も高い。大学院卒は、パターンとしては短大・高専、専門・専修学校卒と似ており、「職務に必要な知識と技能」、「仕事の選択の幅」についての満足度が高い。

女性の場合、高校卒と短大・高専卒は男性の高校卒とほぼ同じパターンをとっているが全体的に男性の高卒よりも満足度は高く「職場の人間関係」「人脈のひろがり」「職務に必要な知識と技能」の満足度がやや高くなっている。これに対し、専門・専修学校卒の満足度は男性のそれとは異なるパターンを描いており、「職場の人間関係への適応」「職務に必要な知識・技術」「人脈のひろがり」の3項目において学校段階間で最も満足度が高く、「よりよい地位」についての満足度はやや低いが、高校や高専・短大卒よりは高い値を示している。一方、大学は男性とほぼ同じパターンで、「仕事の選択の幅」に関

する満足度が最も高い。

第4-2図 学校教育の職業生活での役立ちかた（卒業学校別）

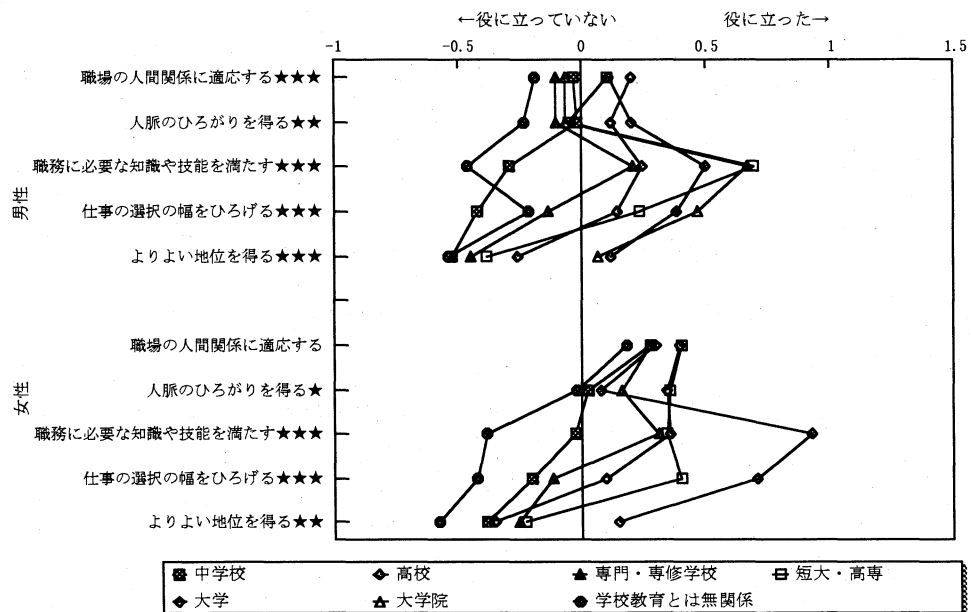


★は10%, ★★は5%, ★★★は1%水準で有意

これに対し、第4-3図は、学校教育の職業生活で役立った学校段階別に見たものである。男性では、「中学」と答えたものは「職場の人間関係への適応」「人脈のひろがり」に関する満足度は中程度だが、「職務に必要な知識や技能を満たす」「仕事の選択の幅」「よりよい地位」への満足度は低い。「高校」と答えたものは、「よりよい地位」への満足度は低いものの、その他の項目に関してはある程度の満足度が得られている。これに対し、「専門・専修学校」との回答者は「職場に必要な知識や技能」での満足度が「高校」並みにやや高い。他は、いずれの満足度も「高校」を下回る。「短大・高専」は、「職務に必要な知識や技能」で満足度が極めて高く、「仕事の選択の幅」で「高校」並みである他は、やはり「高校」を下回る。「大学」との回答者は、「職場の人間関係に適応」の満足度が「高校」を下回る他は、いずれも「高校」を上回る満足度で、しかも「高校」とほぼ同じパターンである。「大学院」との回答者は、「短大・高専」のパターンとほぼ同じで、「専門・専修学校」のパターンに近い。なお、「学校段階と無関係」は、いずれの項目でも満足度が低い。

これに対し、女性では、いずれの段階の回答者も、「職場の人間関係に適応」が男性よりやや高く、しかも学校段階で有意な差が見られないというのが第一の特徴となっている。女性の場合、「大学」をのぞく各学校段階回答者の回答パターンは比較的似通っており、「専門・専修学校」で「職務に必要な知識や技能」への満足度が「高校」並みに高く、「短大・高専」で「仕事の選択の幅」への満足度が高い他は、満足度は「職場の人間関係」 \geq 「人脈のひろがり」 \geq 「職務に必要な知識や技能」 \geq 「仕事の選択の幅」 \geq 「よりよい地位」となっており、能力や出世よりも人間関係や人脈への効果に対する満足度が高くなっていることが特徴である。また、役に立った学校段階別では「短大・高専」 \geq 「高校」 \geq 「専門・専修学校」 \geq 「中学」 \geq 「無関係」となっている。なお、女性の「大学」と答えたもののパターンは男性の「大学」に比較的近く、「職務に必要な知識や技能」「仕事の選択の幅」の満足度は、男性を上回る高いものとなっている。

第4-3図 学校教育の職業生活での役立ちかた（役に立った学校段階別）



★は10%, ★★は5%, ★★★は1%水準で有意

2. 仕事に役立つ資格

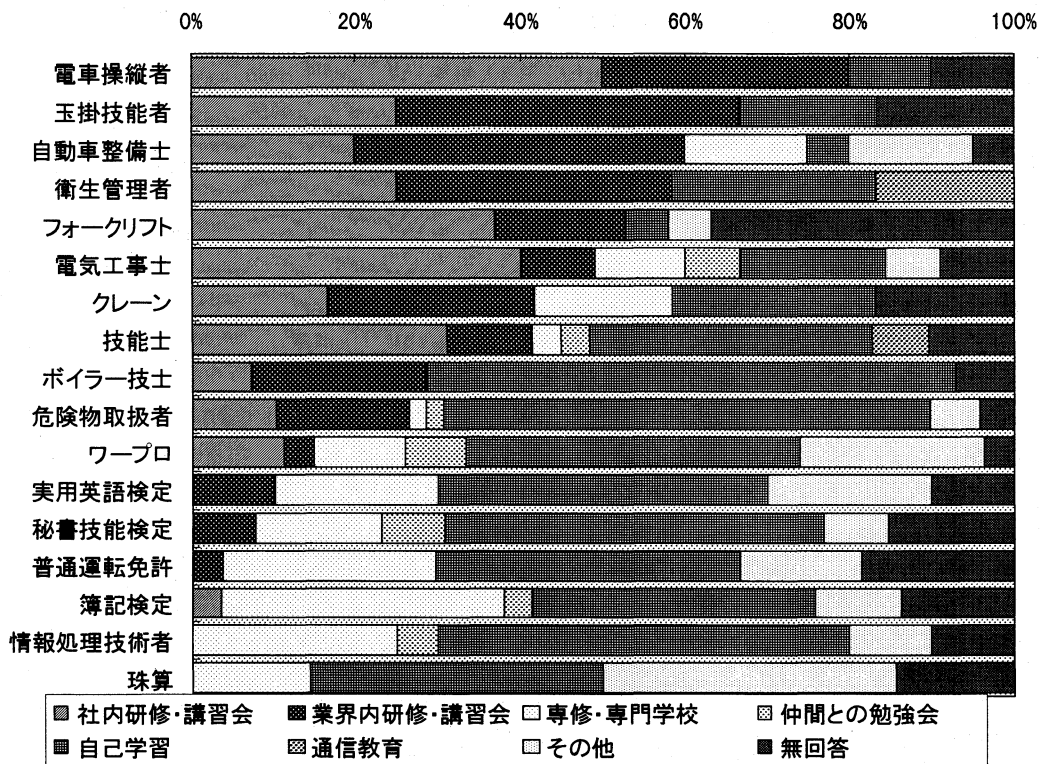
次に、職業に関連する資格について見てみよう。現在仕事に役立っている主な資格3つを聞いた質問に対しては、回答者から第4-1表に示したような多岐にわたる回答が寄せられた。このうち、回答者が10名以上のものについて、資格取得にあたり最も効果的であった学習方法について回答させたものが、第4-4図である。これを見ると、電気動力車（電車）操縦者、玉掛技能者、自動車整備士といった、大型の動力車・機械の操作等の技能に関するものは、社内や業界内の研修・講習会が効果的と答えるものが多いのに対し、ワープロや実用英語、簿記といった事務系の資格については自己学習や専修・専門学校での学習が効果的との回答が多い。特徴的なのは、普通自動車の運転免許

第4-1表 現在の仕事に役立っている主な資格

資格	人数	資格	人数
危険物取扱者	49	調理師	7
電気工事士	45	ガス溶接技能者	6
簿記検定	29	特殊無線技士	6
技能士	29	教員免許	6
普通自動車運転免許	27	大型2種免許	5
文書処理(ワープロ)能力検定(等)	27	工業標準化品質管理推進責任者	5
情報処理技術者(等)	20	薬剤師	5
自動車整備士	20	高圧ガス製造保安責任者	4
フォークリフト運転技能者	19	特定高圧ガス取扱主任者	4
ボイラー技士	14	電気主任技術者	4
珠算	14	溶接技術者・作業者(等)	4
秘書技能検定(等)	13	旅行業取扱主任者	4
衛生管理者	12	運行管理者	4
クレーン運転士	12	看護師(婦)	4
玉掛技能者	12	消防設備士	3
電気動力車操縦者運転免許	11	作業環境測定士	3
実用英語検定	10	高圧ガス販売主任者	3
工事担任者	8	液化石油ガス設備士	3
有機溶剤作業主任者	7	自動車検査員	3
ペン字検定	7	宅地建物取引主任者	3
公害防止管理者/乾燥設備作業主任者/酸素欠乏危険作業主任者/ガス主任技術者/建築士/土木施工管理技士/管工事施工管理技士/測量士補/内燃車電機車操縦者/タイプ実務検定/海技士/防火管理者/職業訓練指導員/生産能率士/販売士/保健婦	2	SIAスキーC級検定員資格/SIAスキー準指導員資格/スキューバダイビング/琴/牽引車運転免許/大型1種運転免許/自動二輪運転免許/新幹線電気車限定免許/パーソナルコンピュータ利用技術認定試験/電卓計算能力検定/営農指導	1
その他に、生命保険・損害保険関係の資格5名など。			

と情報処理技術者で、ともに社内・業界内の研究・講習会が効果的だったと答えているものがほとんどおらず、これらがともに企業や業界を超えて通用する一般技能の側面が強い能力資格ととらえられていることがわかる。

第4-4図 資格取得のためのもっとも効果的な学習方法

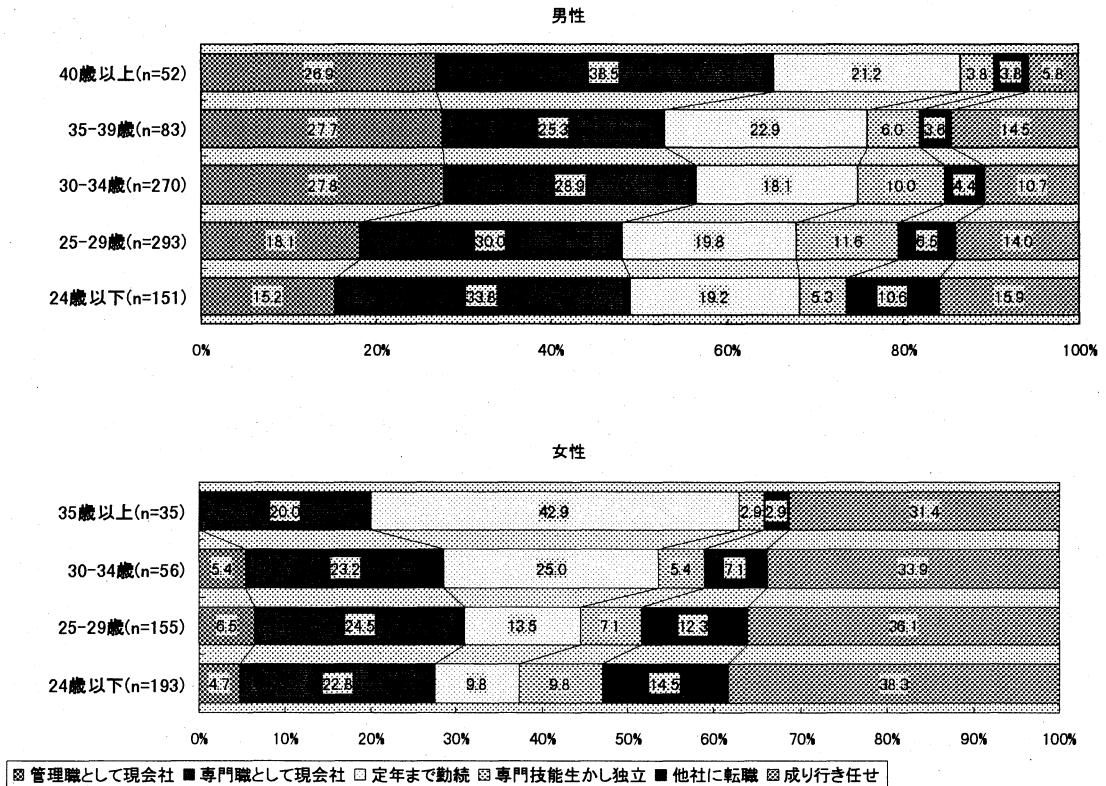


3. これからのキャリア展望

それでは、これからのキャリアについて、彼らはどのような展望をもっているのだろうか。第4-5図はこれからのキャリア展望についての回答を年齢別に見たものだが、男性はいずれの年齢においても「いろいろな業務を経験して、管理職として今の会社で能力を発揮したい」「自分の専門性や特殊技能を活かして、専門職として今の会社で能力を発揮したい」「地位や仕事にとらわれず、定年まで勤め上げたい」といった、いわゆる終身雇用志向が6割を超え、しかも年齢が上昇するにつれて高まる傾向がある。これ

ら3項目の内訳では、年齢が若いほど「専門職」志向が強く、30歳代以上で「管理職」志向が強まる傾向が見られる他、どの年齢においても2割前後の「地位や仕事にこだわらない」勤続志向の層が見られる。その一方、「自分の専門性や特殊技能を活かして、いずれ独立したい」「他社に転職したい」といった独立志向・転職志向は、両社の合計が最大となる20歳代後半においても18.1%にどどまる。この両者の間では年齢が若いほど転職志向、20歳代後半から30歳代前半において独立志向が高まる。なお、男性の場合、「特に希望はなく、成り行きにまかせる」との回答は、最大となる24歳以下でも15.9%にとどまっている。

第4-5図 これからのキャリア展望（年齢別）



※男性は5%水準、女性は1%水準で有意

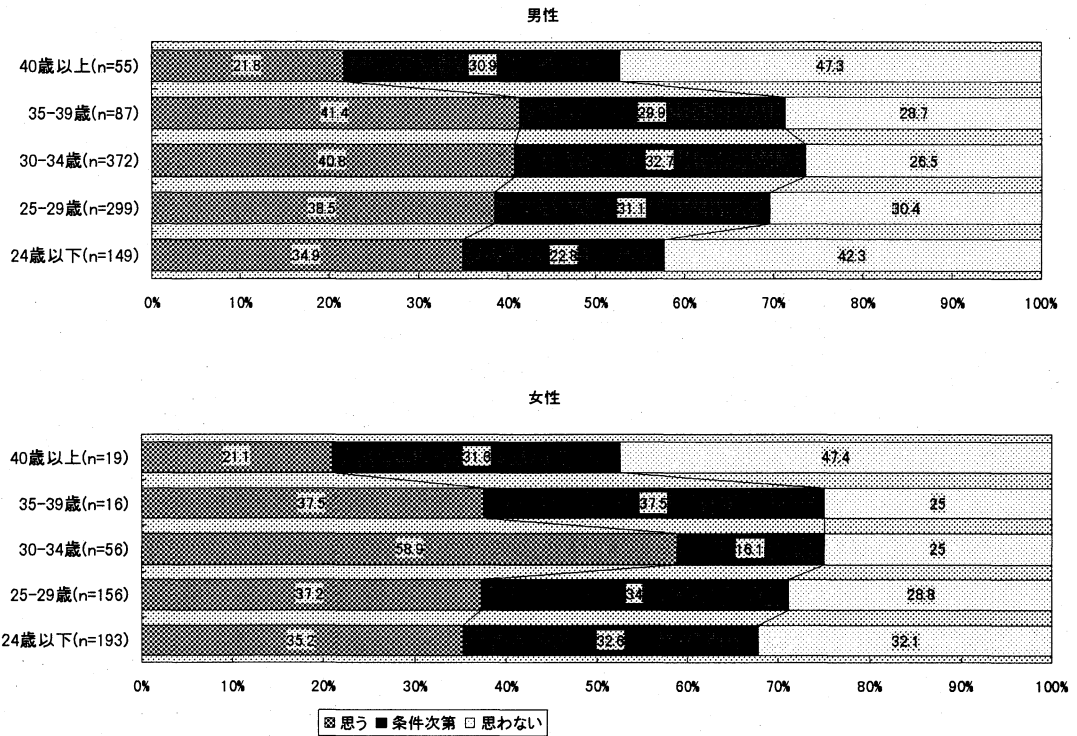
これに対し、女性の最大の特徴は、各年齢において「特に希望はなく、成り行きまかせ」との回答が3割を超えていることで、20歳代前半で38.3%、以下年齢が高まるとと

もに減少し、35歳以上では31.4%となっている。一方、「管理職として今の会社」「専門職として今の会社」「定年まで」という終身雇用志向は全体として男子よりも低く、かつ年齢差が激しい。すなわち、24歳以下ではこの3者の回答の合計は37.3%にとどまるが、35歳以上では62.9%に達する。3者の内訳では、「管理職」志向は各年齢とも5%前後の少数にとどまり、35歳以上ではゼロ、「専門職」志向は各年齢とも20%代前半で大きな変化はない。これに対し、「地位や仕事にとらわれず、定年まで勤続」との回答は、24歳以下では9.8%と少数であるのが30~34歳では25.0%、35歳以上では42.9%と、30歳代に入って急増する様子が見える。一方、「専門性を生かして独立」「他社に転職」との回答は、24歳以下では前者が9.8%、後者が14.5%と、約4人に1人は転職ないし独立を考えていることになるが、これらは年齢の上昇とともに急速に減少し、35歳では両者とも2.9%まで減少、現会社への定着志向が急速に高まる様子が見える。いずれにしても、大規模な「成り行きまかせ」層を抱え、管理職へのキャリア展望もなく、特に30歳代に入ってからでは転職・独立への展望も閉ざされていく女性のあり方は、学習とキャリアとの関係を考える上で、極めて重い意味を持つと考えられる。

4. 学習のニーズ

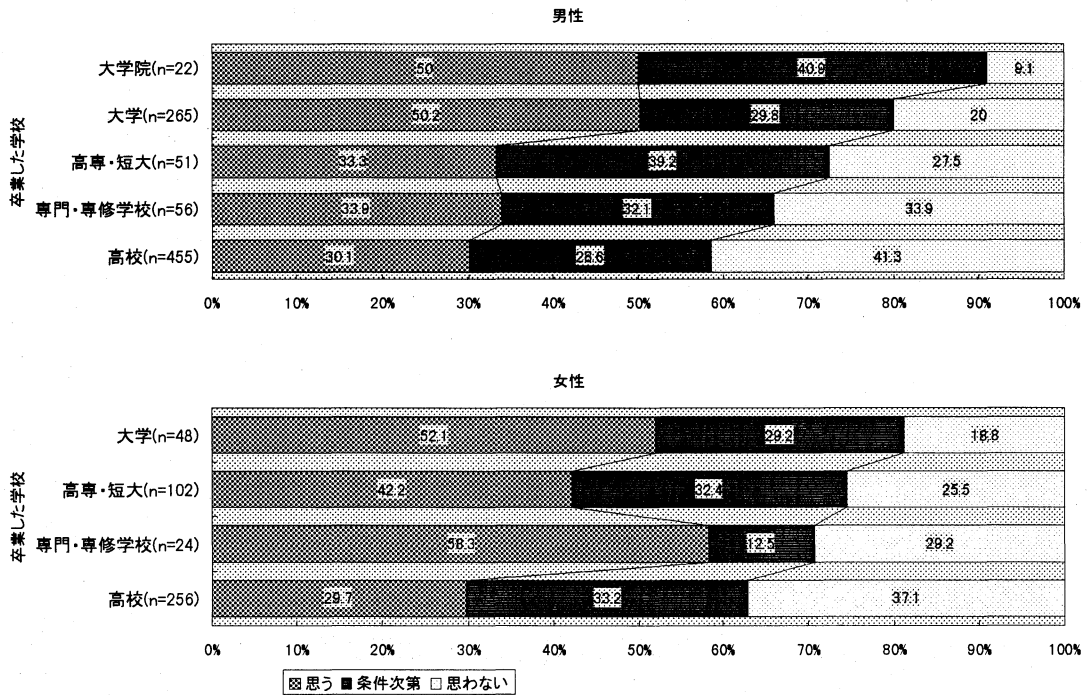
成人学習者の学習ニーズはどの程度あるのだろうか。第4-6図は、年齢別に学習意識を見たものだが、これをみると、男性、女性とも「機会と条件が整えば、再び学校で学びたい」との回答は、30歳代に「条件次第」を含め約75%とピークを迎え、40歳以上になると急速に減少する。「条件次第」との回答を除くと、学びたいと思うとの回答は、男性の場合24歳以下の34.9%から35~39歳の41.4%へと緩やかに増加するが、女性の場合は、20歳代及び35~39歳が30%代後半なのに対し、30~34歳は58.9%と極端に多く、この年齢が職業をもつ女性にとって自己のキャリア形成におけるクリティカルな時期である様子が見えてくる。

第4-6図 再び学校で学びたいと思うか（年齢別）



一方、第4-7図は同じ質問を卒業学校別に見たものである。「条件次第」を含めた回答では、男女とも、学歴が高いほどほど再学習へのニーズは高い様子がうかがわれる。一方、「思う」という回答のみで見た場合、男性では高専・短大、専門・専修学校、高校がそれぞれ30%代前半にとどまるのに対し、大学・大学院は約50%と、大卒以上と非大卒との間に明らかに再学習への意欲に差がある。女子の場合は、専修・専修学校卒業者の「思う」との回答が58.3%と最も高く、ついで、大学>短大・高専>高校の順になっている。

第4-7図 再び学校で学びたいと思うか（卒業学校別）

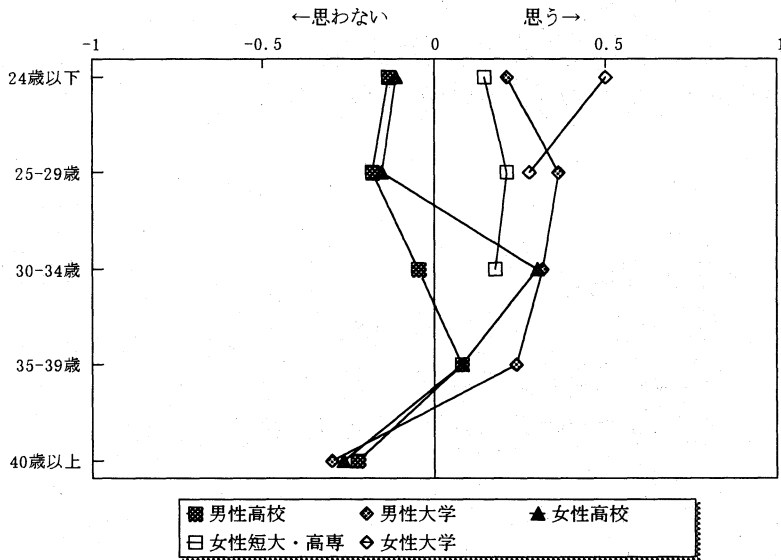


それでは、卒業学校によって、年齢による再学習意欲の推移に差があるのだろうか。第4-8図は、「思う」を1点、「条件次第」を0点、「思わない」を-1点として、男女それぞれの卒業学校別に年齢による平均点の推移を見たものである。なお、平均の差の一元分散分析の結果、年齢グループ間の差は1%未満の水準で有意である。また、サンプル数の制約から、各カテゴリーに属する有効サンプルが10以上のもののみをプロットした。

この結果を見ると、少なくともサンプルの多い男性については、大学卒と高校卒では再学習の意欲の推移のパターンが明らかに違うといえる。すなわち、男性の高校卒は、20歳代には再学習意欲が相対的に低く、30歳代に入って意欲が上昇し始め、35～39歳でピークを迎え、40歳以上では急速に下がる。これに対し、男性の大学卒は、20歳代から30歳代の終わりまで相対的に高い再学習意欲を持ち続け、大きな変化はないが、やはり40歳以上では急速に意欲が下がる。このため、大学卒と高校卒との差は、20歳代においては大きいですが、30歳代後半にはあまり差がなくなり、40歳以上では全く差がない。これ

に対して男性の高校卒は、30～34歳において再学習意欲のピークを迎え、そこでは男性の大学卒並みとなる他は、ほぼ男性の高校卒と同じように推移する。女性の短大・高専卒及び大学卒は、高年齢の部分のサンプルが少ないため実証はできないが、少なくとも20歳代では男性の大学卒と似たような動きを示しており、30歳代前半の女性高校卒を除いては、再学習の意欲に大きな男女差は見られないといえる。

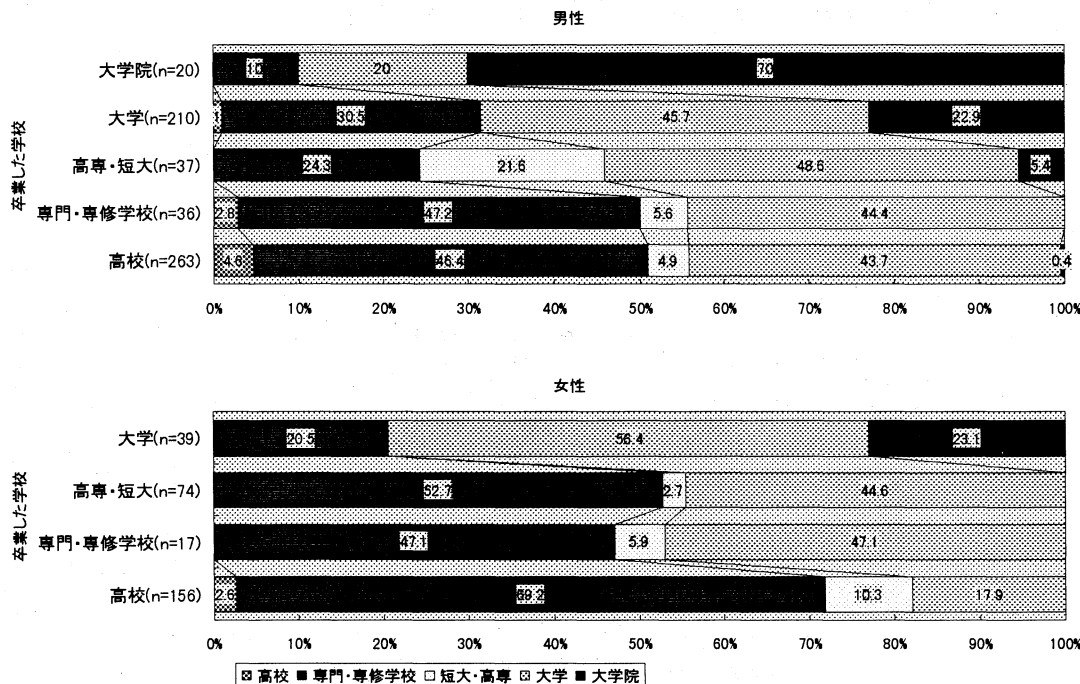
第4-8図 再び学校で学びたいと思うか（卒業学校・年齢別）



それでは、学びたい学校の種類はどのようになるのだろうか。第4-9図は、これを卒業した学校別にみたものであるが、男性の場合、高卒・専門学校卒では大学で学びたいものと専門学校で学びたいものがほぼ拮抗し、両者でそれぞれの有効回答の90%以上を占める。一方、短大・高専卒以上では大学または大学院で学びたいものが過半数を占める。女性の場合も同様の傾向が見られるが、高卒では専門学校で学びたいものが69.2%と圧倒的に多く、高専・短大卒でも大学での学習を希望するもの(44.6%)よりも専門学校で学びたいもの(52.7%)が少し上回るなど、女性は全体に男性よりも学びたい学校の段階が低い傾向が見られる。また、特に女性にとってひとつの主要な学習機会となっている短大・高専での再学習のニーズはほとんど見られず、高専・短大卒業業者で

男性が21.6%と比較的高い値を示しているのに対し、女性ではわずか2.7%にとどまっている。

第4-9図 学びたい学校の種類



※ともに 1%未満の水準で有意

一方、学びたい学校別に、どのような学生としての身分でどのような時間に学びたいかについての回答をまとめたのが第4-2表である。学生としての身分については、男性の場合、短大・高専以下の学校の場合は非正規の学習のニーズが強く、大学・大学院ではほぼ拮抗する。女子では大学及び専・専修学校が拮抗しているのに対し、高等学校、短大・高専、大学院での学習希望者において正規へのニーズが非正規へのニーズを上回り、男子の学習のあり方との大きな違いを見せている。ただし、これらのカテゴリーに属する女性のサンプルはいずれも少なく、また、女子の結果が統計上有意とはいえないことから、この結果から直ちに男性よりも女性の方が正規の学生としての学習を志向する傾向が強いとはいえない。ただし、男女ともサンプルの多い専門・専修学校での学習については、明らかに男性が非正規の学習機会を求めている様子が分かる。

第4-2表 学びたい学校での身分と時間

学びたい学校	学生の身分			学びたい時間			
	正規の学生として	それ以外(聴講生など)	有効回答数	昼間	夜間	週末や休日	有効回答数
	%	%	人	%	%	%	人
男性							
高等学校	40.0	60.0	15	56.3	12.5	31.3	16
専門・専修学校	28.4	71.6	204	34.5	35.9	29.6	206
短大・高専	20.0	80.0	20	45.0	20.0	35.0	20
大学	52.5	47.5	236	50.4	24.6	25.0	240
大学院	48.5	51.5	66	51.5	19.1	29.4	68
女性							
高等学校	75.0	25.0	4	50.0	0.0	50.0	4
専門・専修学校	50.6	49.4	154	44.6	31.8	23.6	157
短大・高専	77.8	22.2	18	42.1	15.8	42.1	19
大学	50.0	50.0	96	48.0	23.5	28.6	98
大学院	72.7	27.3	11	72.7	18.2	9.1	11

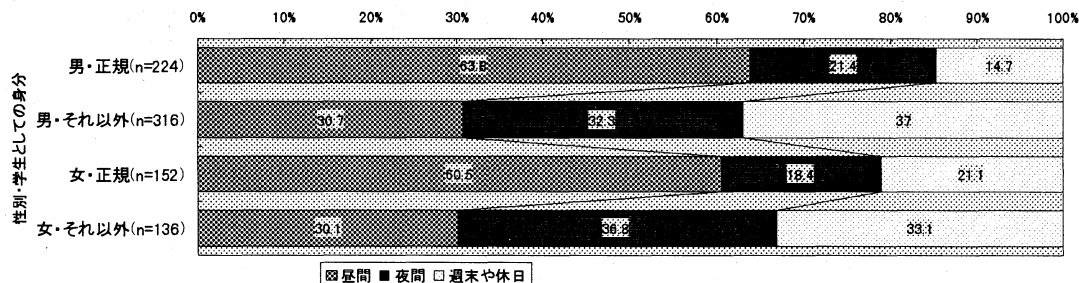
※男性の身分は1%、時間は5%水準で有意。女性はともに有意ではない。

一方、学びたい時間については、男性の専門・専修学校を除いては昼間が50%前後の割合を占める。夜間か週末・休日かでは、男性・女性とも比較的学びたいものの多い専門・専修学校では夜間が週末・休日を若干上回り、大学では夜間と週末・休日が拮抗するか夜間がわずかに少ない他は、夜間よりも週末・休日を希望するものが多くなっている。

第4-10図に示したように、一般に、正規の学生としての身分を希望するものは昼間の学習を希望し、非正規の身分を希望するものは夜間や週末・休日の学習時間を希望するものが多い。このように見ると、学習希望者が多い大学及び専門・専修学校は、正規・非正規の両方の学生の身分に対応し、多様な学習時間の設定が可能となっているのに対し、相対的に学習希望者の少ない高等学校、短大・高専は、男性の場合はおそらく仕事と両立させる必要から非正規の身分に希望が集まり、女性は逆に一時的に仕事を休む

ことを想定してか、正規の身分を求める傾向が強くなるなど、いずれにしても、再学習希望者の多様なニーズを柔軟にくみ取ることのできない制度的な堅さを有しているものと考えられる。

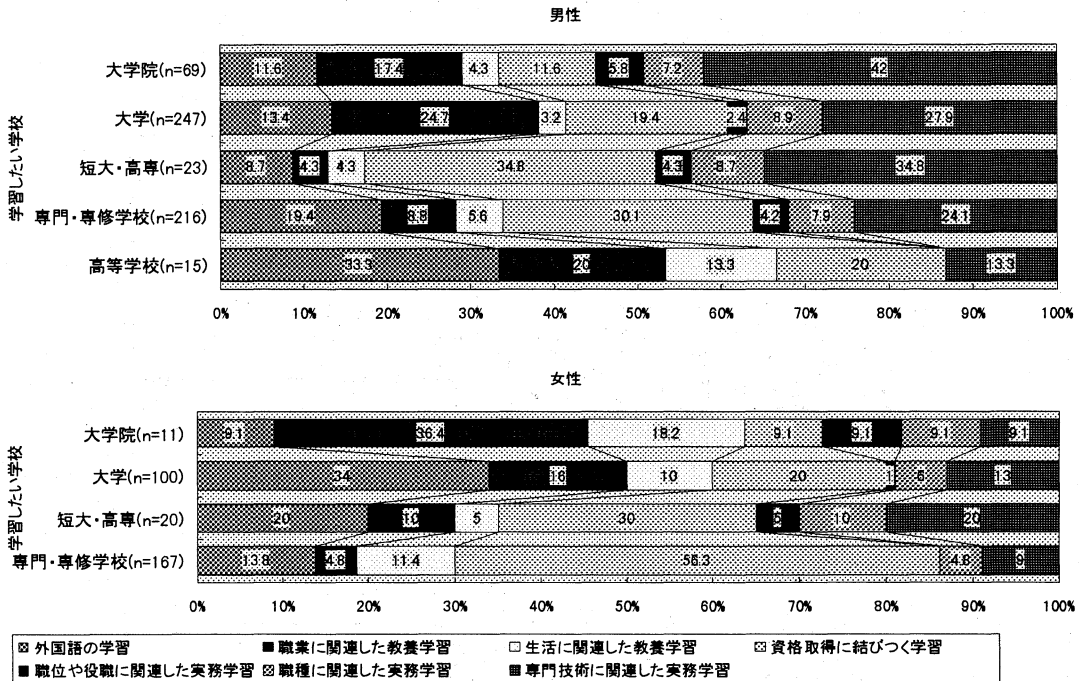
第4-10図 学びたい学校での身分と時間



※男性・女性とも1%未満の水準で有意

最後に、再学習をしたい学校において、どのような学習内容を期待しているのかを見ておこう。男性では、各学校種とも資格取得や専門技術に関連した学習へのニーズが大きく、前者は特に短大・高専、専門・専修学校で30%以上を占め、後者は大学院、短大・高専、大学の順に多くなっている。一方、高校、大学、大学院では外国語の学習や職業に関連した教養学習を期待する回答も多く、特に高校では、外国語の学習が33.3%と最も多い回答になっており、大学では職業関連の教養学習が24.7%と、専門技術関連の実務学習(27.9%)の次に多い回答となっている。すなわち、高校、大学、大学院といういわゆるメインルートの学校種では、学校段階が上がるほど専門技術関連の学習に対するニーズが増え、逆に外国語学習や教養学習へのニーズが減少し、また、教養学習の中では生活関連への教養よりも職業関連の教養が求められる傾向がある。その一方、短大・高専、専門・専修学校といった、男性ではもともと職業的な色彩の種類の強いと考えられる学校種では、資格取得及び専門技術関連の実務教育が最も期待されていると考えられる。他方、女子では、特に短大・高専、専門・専修学校において資格取得への学習ニーズが大きいですが、専門技術への学習ニーズはそれほど大きくなく、逆に大学や大学院においては外国語や教養の学習へのニーズが高くなっているところに特徴がある。

第4-11図 希望する学習内容（学びたい学校別）



※男性・女性とも1%未満の水準で有意

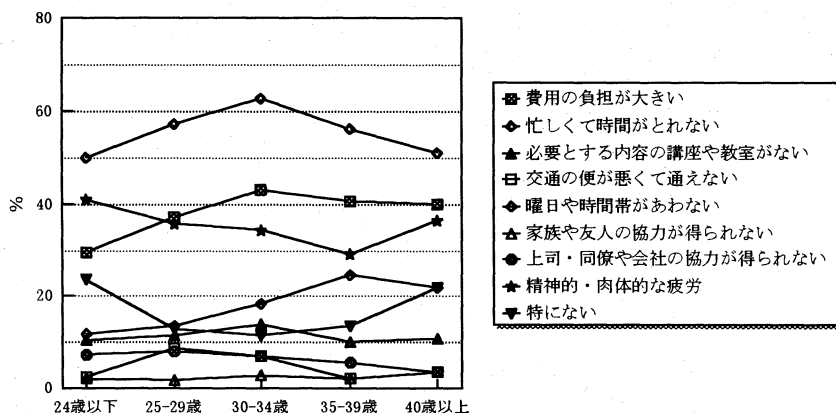
5. 学習への障害と条件整備

それでは、以上のような学習ニーズをもとに自発的に学習をしようとするとき、そこにはどのような障害が存在するのだろうか。第4-12図は、自発的に学習しようとするとき、現在どのような障害ないし負担があるかを多重回答で尋ねた結果であるが、最も多い障害ないし負担としては、男女とも、各年齢において「忙しくて時間がとれない」との回答が最も多く、男性、女性とも30～34歳でピークに達し、男性で62.9%、女性で55.2%に達している。

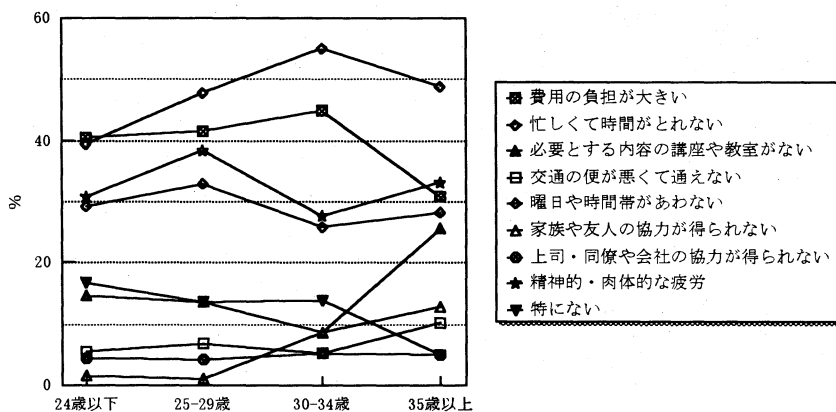
次に多い回答は、「費用の負担が大きい」と「精神的・肉体的な疲労」というもので、それぞれ30～45%くらいの範囲に位置している。男性の場合、「費用の負担」は男性の場合20歳代では比較的安く、30歳以上で高い傾向があるのに対し、「精神的・肉体的疲労」はむしろ20歳代の方が高い。一方、女性では、「費用の負担」20歳代と30歳代前半で高く、35歳以上では大きく下降、また、「精神的・肉体的疲労」は20歳代後半で特に高い。

第4-12図 学習に対する障害・負担

男性



女性

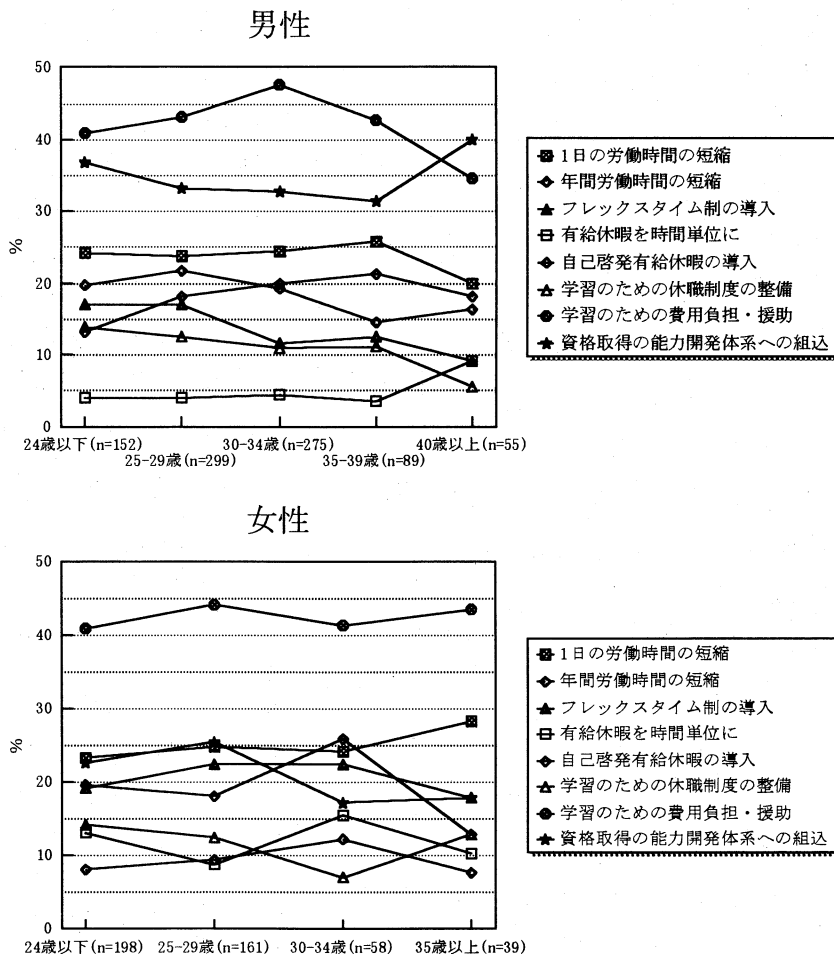


また、男性においてはそれほどでもないが、女性においては「曜日や時間帯」「交通の便」の障害を訴える意見が各年齢を通じて30%前後と比較的多い。女性は近場でフレキシブルな時間設定が行える生涯学習の場を望んでいることがわかる。また、35歳以上の女性の間では、「必要とする内容の講座や教室がない」との回答が25.6%と目立って多く、男性よりも生涯学習の経験が一般的に多いと考えられる女性において、年齢を経るにつれて講座内容に対する見方がシビアになっていくのか、あるいはうまくこの年代層の女性のニーズにあった学習内容が、各生涯学習機関によって十分に提供されていないかのどちらかであろう。

なお、「上司・同僚や会社の協力が得られない」「家族や友人の協力が得られない」と

の回答は比較的少なかったが、女性においては「家族や友人の協力が得られない」との回答が30歳代になると高くなり、10%を超える。このことは、婚姻形態別に見ると一層はっきりし、独身では男性0.9%、女性0.8%、配偶者あり・子供なしでは男性1.0%、女性2.0%とこれがほとんど障害とならないのに対し、配偶者あり・子供ありでは男性は4.9%で女性は20.0%と、子供のある女性にとって、特に子育てに関する家族の協力が得られないことが学習に対する1つの大きな障害になっていることがわかる。

第4-13図 企業が整えるべき制度的条件

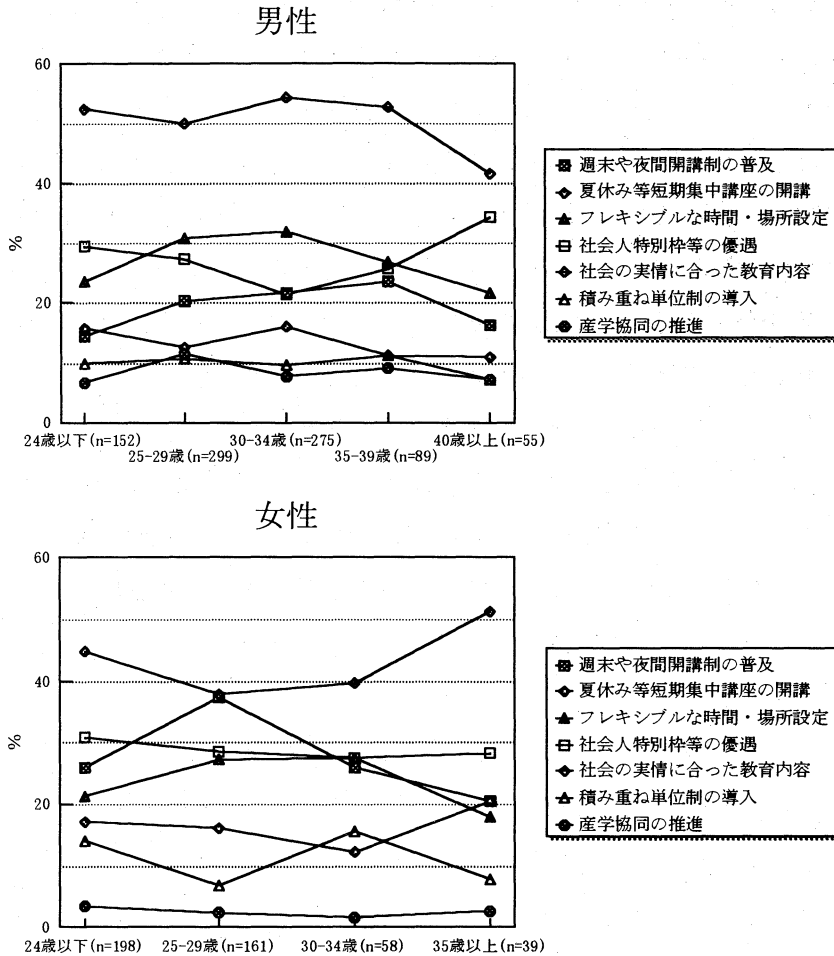


それでは、このような状況に対し、企業や学校が整えるべき制度的条件とは何だろうか。第4-13図は、自発的な学習をするために企業が整えるべき制度的条件を同じく多重回答方式で訊ねたものである。これをみると、男女とも、「学習費用の会社負担・援助

制度の整備」を求める声が多く、男性の40歳代を除く全ての年齢層で40%以上の回答率となっている。この結果は、自発的学習の最大の障害が費用負担の問題であることを再確認させられると同時に、生涯学習活動を行う上で、その経済的負担を企業に求める意見が強いことを伺わせる。男性において次に高いのは「資格取得を能力開発体系に組み込む」との意見で、3番目に「1日の労働時間の短縮」を求める意見が続く。女性の場合、20歳代においては「資格取得を能力開発体系に組み込む」と「1日の労働時間短縮」がほぼ同程度の回答を得ているが、30歳以上になると、「資格取得を能力開発体系に組み込む」との要求が減り、「1日の労働時間短縮」の他に「自己啓発のための有給休暇制度の導入」や「有給休暇を1時間単位に取れるように」等が上位に並び、会社外での有給の学習時間確保を求める声が強くなる。

一方、自発的な学習をするために学校が整えるべき制度的条件としては、男性・女性とも「社会の実情にあった教育内容を増やす」ことを求める声が多く、40歳以上を除く各年齢層の男性においては50%以上、女性においても40%前後から50%前後の高い値を示している。男性は、そのほかの要求が最大で30%程度にとどまっており、「フレキシブルに履修できる時間や場所の設定」「社会人特別枠等の優遇」「週末や夜間開講制の普及」を求める意見が上位に上がっており、学習内容・選抜方法と並んで時間の制約の改善が学校に対して求められていることがわかる。また、女性ではこのうち「週末や夜間の開講制の普及」への要求が20歳代後半で顕著に高く、37.3%に達している。さらに、「社会人特別枠」の要求も各年齢を通して安定して30%前後に達しており、男性よりもより正規に近い踏み込んだ形での学習への対応の要望が学校側に対してなされている。

第4-14図 学校が整えるべき制度的条件



6. まとめにかえて

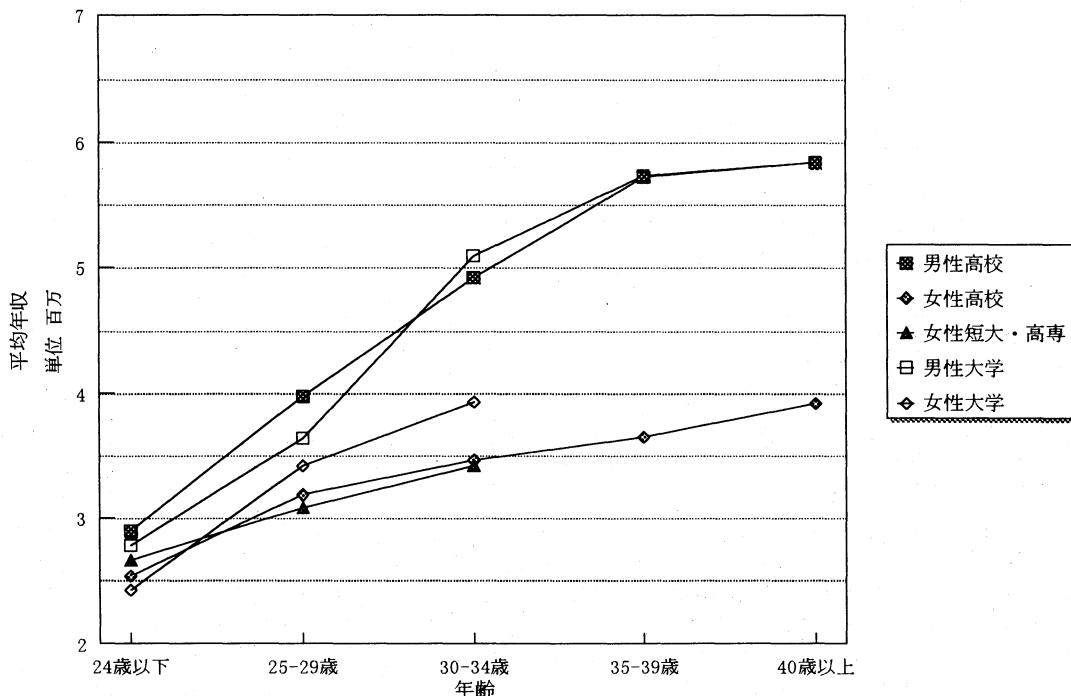
以上の分析の結果より分かったことは、特に男性において顕著な、強い会社依存の体質である。70%以上のものが現在の会社内でのキャリアの継続を希望し、自己学習においても会社による費用負担を強く求めている。学校での学習に対しては、専門・専修学校卒以上のものは職務に必要な知識・技能の習得や仕事の選択の幅を広げる点で一定の満足を示し、再学習への意欲も比較的高いが、高校卒においては職場の人間関係を除いては満足度は高くなく、特によりよい地位を得る上での満足度は極めて低く、再学習へ

の意欲も高くない。

一方、企業内でのキャリア形成において比較的不利な立場にあると考えられる女性においても、必ずしも自発的学習による独立・転職によるキャリア・アップを積極的に目指すものが多いわけではない。独立・転職というキャリア展望をもつものが最大の24歳以下でも23.3%にとどまるのに対し、企業内キャリアを目指すものの割合は年齢とともに急激に増加し、35歳以上では62.9%に達する。そして、各年齢層とも「成り行きまかせ」との回答が3割以上を占めるのである。学校での学習の満足度でも高卒・短大卒では職場の人間関係への適応や人脈のひろがりへの満足にとどまり、再学習への意欲も、年齢別では30歳代後半を除いては男性より高いとはいえない。

以上の結果は、ひとつには、比較的大企業の、それも長期継続雇用者にかたよったサンプル特性によるものとも考えることもできよう。平均年収の推移を最終学校別に見ると、男性の高校卒・大学卒の間には大きな開きはなく、40歳まで伸び続け、その後横這いに転ずる。女性の高校卒・短大卒の間にも大きな差はなく、30歳代にはいると伸びが止まり、男性との格差が大きく広がる。

第4-15図 平均年収の推移（卒業学校別）



もちろん、サンプル数として少数にとどまるが、女性の専門・専修学校卒業者の間では学校での学習の満足度が高く、また、特に高校卒の女性の中に、主に資格取得を目的として専門・専修学校で学びたい者が多いなど、以上のような状況の変化の兆しが全くないわけではない。しかし、全般的な結果を見ると、自分の責任のもとでキャリア・プランを立て、自ら支出する費用によって自発的な学習活動を行い、それによって何らかの職業に有益な技術・知識を身につけて企業横断的なキャリア・アップを図るというような、ある種「個人主義」的な生涯学習の理念型が、少なくとも我が国の大企業に安定的につとめる若年勤労者の間には、あまり現実味をもっていないと言わざるを得ない。キャリアにおけるある種の「選択の自由・自発性」とそのための「自己投資」は、今まで我が国において特徴的に見られてきた終身雇用慣行のもとでの「囲われた」キャリアのもつ安定性や安全性を喪失することを意味している。それゆえに、もし、我が国が個人の自発的な意志に基づく「生涯学習／仕事社会」を築こうとするならば、今までの安定性を失うことによるマイナスの側面の「コスト」を、果たして誰が負担するかを真剣に議論する必要があるだろう。

[参考資料]

アンケート集計結果

F 1 性
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

F 2 A 年齢

		(1) 男性	(2) 女性	N A	計	(1) 19 歳 以下	(2) 20 24 歳	(3) 25 29 歳	(4) 30 34 歳	(5) 35 39 歳	(6) 40 歳 以上	N A	計	中 央 値	平 均 値	
															(歳)	
総計		64.9	34.5	0.6	1369	1.0	24.9	34.1	24.9	8.0	5.7	1.4	1369	28.2	29.4	
性別	男性	100.0	889	0.7	16.5	33.9	31.7	10.1	6.3	0.8	889	30.0	30.5	
	女性	...	100.0	...	472	1.7	40.5	35.0	12.3	3.8	4.7	2.1	472	25.8	27.3	
男性 年齢別	24歳以下	100.0	153	3.9	96.1	153	23.3	23.0	
	25-29歳	100.0	301	100.0	301	27.5	27.6	
	30-34歳	100.0	282	100.0	282	32.3	32.3	
	35歳以上	100.0	146	61.6	38.4	...	146	38.3	41.0	
女性 年齢別	24歳以下	...	100.0	...	199	4.0	96.0	199	23.0	22.8	
	25-29歳	...	100.0	...	165	100.0	165	27.0	27.1	
	30-34歳	...	100.0	...	58	100.0	58	32.0	31.9	
	35歳以上	...	100.0	...	40	45.0	55.0	...	40	40.5	43.5	
男性 学歴別	高校	100.0	460	1.1	23.0	28.5	30.4	8.3	8.0	0.7	460	29.8	30.2	
	専門・専修学校・ 職業訓練校	100.0	56	...	19.6	51.8	19.6	3.6	5.4	...	56	28.0	29.2	
	高専・短大	100.0	51	...	25.5	33.3	23.5	11.8	5.9	...	51	28.8	30.2	
	大学	100.0	267	...	5.2	39.0	36.7	14.2	3.7	1.1	267	30.6	31.3	
	大学院	100.0	22	40.9	45.5	13.6	22	30.5	31.2	
女性 学歴別	高校	...	100.0	...	263	3.0	42.2	28.1	12.9	5.3	6.1	2.3	263	25.4	27.5	
	専門・専修学校・ 職業訓練校	...	100.0	...	24	...	41.7	33.3	16.7	4.2	...	4.2	24	26.0	26.8	
	高専・短大	...	100.0	...	105	...	45.7	41.0	11.4	...	1.0	1.0	105	25.2	25.9	
	大学	...	100.0	...	50	...	28.0	52.0	14.0	4.0	2.0	...	50	26.4	27.5	
男性 職種別	技能職	100.0	328	1.8	22.6	31.7	26.5	7.9	8.5	0.9	328	29.0	30.1	
	事務職	100.0	204	...	11.8	34.3	31.4	15.7	6.4	0.5	204	30.7	31.3	
	技術職	100.0	223	...	15.7	36.8	38.1	6.7	2.2	0.4	223	29.9	29.9	
	営業職	100.0	102	...	8.8	37.3	40.2	8.8	3.9	1.0	102	30.2	30.4	

F 3 配偶者の有無
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

F 4 A 最終学歴 (中退も含む) A 校種

		(1) あり あり・ 子ども あり	(2) あり あり・ 子ども なし	(3) なし	N A	計	(1) 中 学	(2) 高 校	(3) 専 門 ・ 専 修 学 校	(4) 職 業 訓 練 校	(5) 高 専	(6) 短 大	(7) 大 学	(8) 大 学 院	N A	計
総計		28.4	11.4	59.6	0.6	1369	0.6	35.4	3.9	0.5	2.0	8.1	21.3	1.3	26.9	1369
性別	男性	37.3	11.9	50.2	0.6	889	0.3	34.2	3.4	0.8	3.0	1.8	28.1	1.8	26.5	889
	女性	11.7	10.4	77.8	0.2	472	1.1	38.3	4.9	20.1	8.3	0.4	26.9	472
男性 年齢別	24歳以下	1.3	5.2	93.5	...	153	...	53.6	4.6	...	5.2	2.0	9.2	...	25.5	153
	25-29歳	20.6	15.0	63.5	1.0	301	0.3	30.2	5.0	1.7	2.7	2.7	31.9	2.7	22.9	301
	30-34歳	56.4	15.2	27.7	0.7	282	...	29.8	1.8	0.4	1.8	1.1	32.3	2.8	30.1	282
	35歳以上	71.2	6.2	22.6	...	146	1.4	30.1	2.1	0.7	4.1	1.4	31.5	...	28.8	146
女性 年齢別	24歳以下	2.0	4.0	93.5	0.5	199	0.5	46.2	5.0	20.6	4.0	...	23.6	199
	25-29歳	7.3	13.9	78.8	...	165	1.2	29.7	5.5	23.6	13.3	0.6	26.1	165
	30-34歳	27.6	22.4	50.0	...	58	...	31.0	6.9	20.7	10.3	1.7	29.3	58
	35歳以上	52.5	7.5	40.0	...	40	5.0	42.5	5.0	7.5	...	40.0	40
男性 学歴別	高校	40.0	10.7	48.9	0.4	460	...	64.3	...	0.4	1.1	...	34.1	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	32.1	12.5	53.6	1.8	56	53.6	8.9	37.5	56
	高専・短大	27.5	7.8	64.7	...	51	52.9	31.4	15.7	51
	大学	36.3	15.4	47.6	0.7	267	91.8	...	8.2	267
	大学院	22.7	13.6	63.6	...	22	72.7	27.3	22
女性 学歴別	高校	14.4	11.4	73.8	0.4	263	...	67.7	1.5	0.4	30.4	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	16.7	4.2	79.2	...	24	79.2	20.8	24
	高専・短大	4.8	9.5	85.7	...	105	89.5	10.5	105
	大学	10.0	12.0	78.0	...	50	78.0	...	22.0	50
男性 職種別	技能職	37.5	9.8	52.1	0.6	328	0.3	52.7	3.0	1.8	2.1	2.7	6.1	...	31.1	328
	事務職	38.7	12.3	49.0	...	204	...	21.1	4.4	...	2.0	1.5	43.1	0.5	27.5	204
	技術職	33.2	12.1	53.8	0.9	223	0.4	22.4	1.3	...	6.7	1.3	41.3	6.7	19.7	223
	営業職	39.2	17.6	42.2	1.0	102	...	25.5	6.9	1.0	...	1.0	42.2	...	23.5	102

A 4 最終学歴
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

F 4 B 専攻(高校・F 4 Aで2の方)

		(1) 中学	(2) 高校	(3) 専門・ 専修学校	(4) 職業訓練校	(5) 高専	(6) 短大	(7) 大学	(8) 大学院・ 中退も含む	N A	計	(1) 普通科	(2) 農業科	(3) 工業科	(4) 商業科	(5) その他	N A	計
総計		2.0	53.0	5.6	0.4	2.6	8.8	23.3	1.9	2.5	1369	41.6	1.0	30.3	20.6	5.8	0.6	485
性別	男性	1.7	51.7	5.7	0.6	3.9	1.8	30.0	2.5	2.0	889	36.2	0.7	45.1	12.5	4.9	0.7	304
	女性	2.5	55.7	5.1	22.2	10.6	0.8	3.0	472	50.8	1.7	5.5	34.3	7.2	0.6	181
男性 年齢別	24歳以下	2.6	72.5	7.2	...	6.5	2.0	9.2	153	35.4	...	48.8	11.0	3.7	1.2	82
	25-29歳	1.7	43.5	8.3	1.3	3.0	2.7	34.6	3.0	2.0	301	40.7	...	44.0	9.9	5.5	...	91
	30-34歳	1.1	49.6	3.5	0.4	3.2	1.1	34.8	3.5	2.8	282	34.5	2.4	42.9	13.1	6.0	1.2	84
	35歳以上	2.1	51.4	3.4	...	4.8	1.4	32.9	2.1	2.1	146	29.5	...	45.5	20.5	4.5	...	44
女性 年齢別	24歳以下	2.0	59.8	5.0	24.1	7.0	...	2.0	199	50.0	2.2	5.4	35.9	6.5	...	92
	25-29歳	3.6	44.8	4.8	26.1	15.8	1.2	3.6	165	53.1	...	6.1	32.7	8.2	...	49
	30-34歳	...	58.6	6.9	20.7	12.1	1.7	...	58	61.1	...	5.6	33.3	18
	35歳以上	5.0	75.0	2.5	2.5	7.5	2.5	5.0	40	35.3	...	5.9	41.2	11.8	5.9	17
男性 学歴別	高校	...	100.0	460	36.5	0.7	45.6	11.8	5.1	0.3	296
	専門・専修学校・ 職業訓練校	91.1	8.9	56	0
	高専・短大	68.6	31.4	51	0
	大学	100.0	267	0
	大学院	100.0	...	22	0
女性 学歴別	高校	...	100.0	263	51.1	1.7	5.1	34.3	7.3	0.6	178
	専門・専修学校・ 職業訓練校	100.0	24	0
	高専・短大	100.0	105	0
	大学	100.0	50	0
男性 職種別	技能職	2.7	78.4	4.6	1.2	3.0	2.7	6.1	0.3	0.9	328	26.6	0.6	56.6	9.8	5.8	0.6	173
	事務職	1.0	35.3	8.8	...	2.5	1.5	47.1	1.0	2.9	204	62.8	2.3	7.0	27.9	43
	技術職	0.9	32.3	4.5	...	8.1	1.3	42.2	8.5	2.2	223	26.0	...	60.0	8.0	6.0	...	50
	営業職	1.0	40.2	6.9	1.0	...	1.0	46.1	...	3.9	102	69.2	...	7.7	11.5	7.7	3.8	26

F4C 専攻（専門学校など・F4Aで3-4の方）
 （性別、年齢別、学歴別、職種別）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	N	計
		工業	医療	衛生	教育・ 社会福祉	商業 実務	家政	文化・ 教養	その他	A	
総計		27.9	8.2	26.2	1.6	4.9	26.2	4.9	61
性別	男性	40.5	5.4	27.0	...	2.7	18.9	5.4	37
	女性	8.7	13.0	26.1	4.3	8.7	34.8	4.3	23
男性 年齢別	24歳以下	42.9	42.9	14.3	...	7
	25-29歳	30.0	10.0	25.0	...	5.0	25.0	5.0	20
	30-34歳	66.7	16.7	16.7	6
	35歳以上	50.0	25.0	25.0	...	4
女性 年齢別	24歳以下	10.0	20.0	...	20.0	40.0	10.0	10
	25-29歳	11.1	22.2	22.2	11.1	...	33.3	...	9
	30-34歳	...	25.0	50.0	25.0	...	4
	35歳以上	0
男性 学歴別	高校	100.0	2
	専門・専修学校・ 職業訓練校	37.1	5.7	28.6	...	2.9	20.0	5.7	35
	高専・短大	0
	大学	0
	大学院	0
女性 学歴別	高校	...	25.0	25.0	25.0	...	25.0	...	4
	専門・専修学校・ 職業訓練校	10.5	10.5	26.3	...	10.5	36.8	5.3	19
	高専・短大	0
	大学	0
男性 職種別	技能職	62.5	6.3	12.5	12.5	6.3	16
	事務職	22.2	33.3	44.4	...	9
	技術職	33.3	33.3	33.3	3
	営業職	12.5	50.0	...	12.5	12.5	12.5	8

F 4 D 専攻 (大学など・F 4 Aで5-8の方)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

F 4 E 卒業か中退か

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	N	計	(1)	(2)	N	計
		文学・哲学・史学	法学・政治学	経営学・商学・経 営学	社会学	理学・工学	農学	医学・歯学・薬学	家政・生活科学	教育学・教員養成系	芸術・その他	A		卒業	中退	A	
性別	総計	8.1	6.3	23.5	1.6	37.6	2.5	1.8	4.3	4.9	8.1	1.6	447	97.0	1.5	1.5	1369
	男性	2.6	8.1	26.2	1.9	51.5	2.9	0.6	...	2.6	2.6	1.0	309	97.4	1.6	1.0	889
	女性	20.6	2.2	16.9	...	6.6	1.5	4.4	14.0	10.3	20.6	2.9	136	96.6	1.5	1.9	472
男性年齢別	24歳以下	...	8.0	20.0	...	68.0	4.0	25	96.7	0.7	2.6	153
	25-29歳	1.7	10.8	25.0	1.7	50.0	3.3	1.7	5.0	0.8	120	98.3	0.7	1.0	301
	30-34歳	4.7	5.6	25.2	0.9	54.2	1.9	0.9	...	2.8	1.9	1.9	107	97.2	2.8	...	282
	35歳以上	1.9	7.4	31.5	5.6	44.4	5.6	3.7	54	96.6	2.1	1.4	146
女性年齢別	24歳以下	20.4	2.0	24.5	...	2.0	14.3	10.2	26.5	...	49	98.0	0.5	1.5	199
	25-29歳	21.0	...	12.9	...	11.3	1.6	8.1	11.3	11.3	19.4	3.2	62	95.8	2.4	1.8	165
	30-34歳	21.1	5.3	15.8	...	5.3	5.3	...	15.8	10.5	15.8	5.3	19	98.3	1.7	...	58
	35歳以上	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	5	92.5	2.5	5.0	40
男性学歴別	高校	20.0	...	80.0	5	98.3	1.5	0.2	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	0	100.0	56
	高専・短大	11.6	...	79.1	9.3	...	43	100.0	51
	大学	3.3	10.2	30.6	2.4	43.3	3.3	0.8	...	3.3	1.6	1.2	245	100.0	267
	大学院	93.8	6.3	16	90.9	9.1	...	22
女性学歴別	高校	100.0	1	98.1	1.9	...	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	0	100.0	24
	高専・短大	21.3	...	17.0	...	1.1	...	2.1	20.2	12.8	24.5	1.1	94	100.0	105
	大学	17.9	7.7	17.9	...	20.5	5.1	10.3	...	5.1	12.8	2.6	39	100.0	50
男性職種別	技能職	...	2.8	25.0	2.8	58.3	2.8	2.8	5.6	...	36	96.0	2.4	1.5	328
	事務職	5.2	16.7	41.7	4.2	14.6	4.2	7.3	4.2	2.1	96	99.0	...	1.0	204
	技術職	2.4	...	92.0	3.2	0.8	0.8	0.8	125	97.3	2.2	0.4	223
	営業職	4.5	18.2	59.1	2.3	11.4	2.3	2.3	...	44	98.0	1.0	1.0	102

F 5 昨年1年間の収入(税込み)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	N	計	中	平
		2	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	A		央	均
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			値	値
		万	万	万	万	万	万	万	万	万	万	万			(
		円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円			万	
		未	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以			円	
		満	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上)	
	総計	3.9	24.8	31.6	18.0	11.0	6.1	2.3	0.5	0.1	1.6	1369	365	389
性別	男性	1.6	15.1	29.2	23.1	16.2	9.3	3.4	0.7	0.2	1.2	889	415	435
	女性	8.5	42.8	36.4	8.3	1.3	0.2	0.4	0.2	1.9	472	295	304
男性 年齢別	24歳以下	7.2	49.0	37.3	5.2	1.3	153	286	291
	25-29歳	1.0	16.3	47.2	26.2	5.3	3.0	1.0	301	368	378
	30-34歳	...	2.1	15.6	32.6	33.7	12.1	2.5	0.4	1.1	282	497	497
	35歳以上	...	2.7	10.3	17.1	21.9	26.0	15.1	3.4	1.4	2.1	146	586	577
女性 年齢別	24歳以下	15.1	62.8	18.6	3.5	199	253	254
	25-29歳	4.8	29.7	55.2	8.5	1.8	165	328	323
	30-34歳	...	19.0	55.2	20.7	1.7	3.4	58	353	355
	35歳以上	2.5	32.5	22.5	30.0	5.0	2.5	2.5	2.5	40	367	383
男性 学歴別	高校	2.0	17.0	30.7	20.2	14.3	11.1	3.7	0.4	0.2	0.4	460	401	430
	専門・専修学校・ 職業訓練校	1.8	23.2	35.7	26.8	1.8	1.8	3.6	5.4	56	363	375
	高専・短大	...	15.7	33.3	31.4	15.7	2.0	2.0	51	403	415
	大学	1.1	11.2	24.7	26.6	20.6	9.0	3.7	0.7	2.2	267	444	452
	大学院	4.5	9.1	18.2	27.3	22.7	13.6	4.5	22	467	464
女性 学歴別	高校	8.0	46.4	34.2	7.6	1.1	0.4	2.3	263	288	298
	専門・専修学校・ 職業訓練校	16.7	33.3	29.2	8.3	4.2	...	4.2	4.2	24	294	315
	高専・短大	8.6	43.8	42.9	3.8	1.0	105	293	292
	大学	10.0	26.0	38.0	20.0	2.0	...	2.0	2.0	50	334	336
男性 職種別	技能職	2.1	17.1	31.4	22.0	13.4	9.8	2.7	0.6	0.3	0.6	328	397	423
	事務職	...	13.2	30.9	17.2	22.5	8.3	4.4	0.5	0.5	2.5	204	427	449
	技術職	2.2	15.7	26.9	30.0	16.1	7.2	0.4	1.3	223	415	416
	営業職	2.0	9.8	27.5	24.5	14.7	11.8	5.9	2.9	1.0	102	442	465

Q2 会社の業種
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	N	計
		建設業	加工組立型製造業	素材型製造業	その他の製造業	卸売・商社	小売業・飲食店	電気・ガス・熱供給業	運輸・通信業	金融・保険業・不動産業	情報処理・ソフトウェア	広告企画	業	その他のサービス	A	
総計		1.4	30.9	14.5	12.1	2.9	3.4	9.0	13.2	1.5	1.1	...	9.1	...	0.8	1369
性別	男性	1.5	29.6	14.7	10.7	1.6	3.7	9.4	16.9	1.2	0.9	...	9.2	...	0.6	889
	女性	1.3	33.3	14.0	15.0	5.3	3.0	8.3	6.4	2.1	1.5	...	9.1	...	0.8	472
男性年齢別	24歳以下	2.6	22.9	26.1	14.4	...	0.7	9.2	10.5	2.6	0.7	...	9.8	...	0.7	153
	25-29歳	1.7	29.6	14.3	7.6	1.0	2.7	13.6	16.6	2.0	1.3	...	8.6	...	1.0	301
	30-34歳	1.4	33.7	12.1	9.6	1.1	5.0	8.2	18.8	...	1.1	...	9.2	282
	35歳以上	...	28.8	9.6	15.1	4.8	6.8	4.1	19.2	0.7	10.3	...	0.7	146
女性年齢別	24歳以下	1.5	35.7	14.6	15.6	5.5	4.0	8.5	4.5	3.0	0.5	...	6.5	199
	25-29歳	1.2	38.2	10.9	13.9	5.5	1.2	9.1	7.3	1.8	2.4	...	8.5	165
	30-34歳	...	29.3	13.8	19.0	5.2	5.2	8.6	10.3	1.7	1.7	...	5.2	58
	35歳以上	2.5	10.0	20.0	12.5	5.0	2.5	2.5	5.0	...	2.5	...	30.0	...	7.5	40
男性学歴別	高校	1.5	27.8	11.7	10.9	0.7	1.3	12.2	23.5	1.7	8.0	...	0.7	460
	専門・専修学校・職業訓練校	3.6	28.6	8.9	3.6	1.8	3.6	10.7	12.5	...	1.8	...	25.0	56
	高専・短大	2.0	39.2	27.5	7.8	...	3.9	5.9	5.9	7.8	51
	大学	1.1	28.1	18.0	12.7	3.4	8.2	5.6	9.4	1.1	2.6	...	9.0	...	0.7	267
	大学院	...	59.1	22.7	9.1	4.5	4.5	22
女性学歴別	高校	0.8	36.5	17.5	12.9	5.3	3.0	9.5	1.9	3.4	0.4	...	8.4	...	0.4	263
	専門・専修学校・職業訓練校	...	33.3	12.5	4.2	4.2	4.2	12.5	4.2	4.2	16.7	...	4.2	24
	高専・短大	2.9	33.3	7.6	17.1	6.7	1.0	10.5	10.5	...	1.9	...	8.6	105
	大学	...	14.0	10.0	26.0	4.0	6.0	...	20.0	...	8.0	...	12.0	50
男性職種別	技能職	1.5	35.4	14.6	10.7	9.5	21.3	6.4	...	0.6	328
	事務職	1.5	20.6	14.7	8.3	2.5	7.4	9.8	15.7	3.9	15.2	...	0.5	204
	技術職	2.2	41.3	16.1	17.0	0.4	0.4	9.4	5.4	...	2.7	...	4.5	...	0.4	223
	営業職	...	7.8	13.7	2.0	7.8	15.7	11.8	24.5	2.0	2.0	...	11.8	...	1.0	102

Q3 正規従業員数
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	N	計	中	平
		9	1	3	5	1	3	5	1	A		央	均
		9	0	0	0	0	0	0	0			値	値
		人	人	人	人	人	人	人	人			(人)	
		以下	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上				
総計		2.8	7.1	7.5	16.3	16.9	6.9	12.6	27.8	2.1	1369	2,810	5,320
性別	男性	2.1	8.0	7.2	13.2	16.0	7.5	11.8	32.7	1.5	889	3,746	5,828
	女性	3.8	5.3	8.1	21.8	18.9	5.5	14.4	18.9	3.4	472	1,988	4,392
男性 年齢別	24歳以下	3.3	9.2	6.5	10.5	20.9	7.2	13.7	25.5	3.3	153	2,812	5,216
	25-29歳	1.7	7.6	7.0	12.3	20.9	7.0	10.6	31.2	1.7	301	2,968	5,628
	30-34歳	2.1	9.2	6.7	13.5	12.4	9.6	10.6	35.5	0.4	282	4,222	6,030
	35歳以上	2.1	5.5	9.6	16.4	7.5	4.8	15.1	37.7	1.4	146	6,136	6,443
女性 年齢別	24歳以下	3.5	5.5	7.5	24.1	18.6	6.5	14.6	16.1	3.5	199	1,810	4,104
	25-29歳	3.6	5.5	6.7	18.2	18.2	5.5	16.4	23.6	2.4	165	2,633	5,062
	30-34歳	3.4	6.9	6.9	25.9	19.0	3.4	8.6	22.4	3.4	58	1,545	4,352
	35歳以上	7.5	2.5	20.0	22.5	22.5	5.0	5.0	10.0	5.0	40	888	2,665
男性 学歴別	高校	2.2	9.3	6.1	10.2	13.7	6.1	11.5	39.3	1.5	460	5,707	6,519
	専門・専修学校・ 職業訓練校	7.1	10.7	14.3	5.4	19.6	8.9	7.1	25.0	1.8	56	2,181	4,615
	高専・短大	3.9	7.8	7.8	15.7	15.7	11.8	19.6	15.7	2.0	51	2,750	4,470
	大学	0.4	5.6	7.5	20.6	19.9	7.9	11.2	25.8	1.1	267	2,547	5,037
	大学院	4.5	9.1	27.3	18.2	40.9	...	22	7,500	7,784
女性 学歴別	高校	4.6	5.3	7.2	21.7	21.3	6.1	14.4	17.1	2.3	263	1,946	4,191
	専門・専修学校・ 職業訓練校	...	8.3	...	20.8	8.3	4.2	16.7	33.3	8.3	24	6,250	6,461
	高専・短大	1.0	5.7	8.6	24.8	20.0	5.7	13.3	18.1	2.9	105	1,857	4,243
	大学	8.0	...	14.0	20.0	18.0	4.0	8.0	22.0	6.0	50	1,555	4,340
男性 職種別	技能職	1.8	8.2	8.2	10.7	17.1	7.6	9.1	35.4	1.8	328	3,800	5,993
	事務職	2.9	8.3	5.4	15.7	19.6	7.4	12.3	27.5	1.0	204	2,750	5,245
	技術職	1.8	7.2	7.2	17.5	15.7	10.8	13.5	24.7	1.8	223	2,971	5,102
	営業職	2.0	6.9	6.9	7.8	9.8	2.9	13.7	50.0	...	102	10,000	7,694

Q4 勤務場所
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

	(1) 本社	(2) 支社・ 営業所	(3) 研究 所	(4) 工場・ 店舗など	(5) 出 向	(6) そ の 他	N A	計
総計	28.4	26.2	2.8	36.5	2.2	3.2	0.7	1369
性別								
男性	25.0	29.1	2.7	37.0	2.5	3.1	0.6	889
女性	34.7	20.8	3.0	35.6	1.7	3.4	0.8	472
男性年齢別								
24歳以下	17.0	21.6	2.6	51.0	3.3	3.3	1.3	153
25-29歳	23.9	32.6	2.7	34.9	2.0	3.3	0.7	301
30-34歳	29.4	30.5	2.5	32.6	1.8	2.8	0.4	282
35歳以上	26.7	26.7	2.7	36.3	4.1	3.4	...	146
女性年齢別								
24歳以下	34.2	21.6	1.0	37.2	1.0	4.5	0.5	199
25-29歳	33.9	21.8	6.1	35.2	1.2	1.2	0.6	165
30-34歳	41.4	19.0	1.7	29.3	3.4	3.4	1.7	58
35歳以上	32.5	20.0	2.5	32.5	5.0	7.5	...	40
男性学歴別								
高校	14.6	35.7	0.9	42.6	2.0	3.9	0.4	460
専門・専修学校・ 職業訓練校	33.9	21.4	1.8	32.1	...	7.1	3.6	56
高専・短大	33.3	17.6	...	45.1	2.0	2.0	...	51
大学	40.4	21.3	5.2	26.6	4.1	1.9	0.4	267
大学院	18.2	22.7	22.7	36.4	22
女性学歴別								
高校	28.9	21.7	0.4	44.5	1.5	3.0	...	263
専門・専修学校・ 職業訓練校	37.5	25.0	4.2	16.7	...	8.3	8.3	24
高専・短大	48.6	21.0	1.0	24.8	2.9	1.9	...	105
大学	36.0	20.0	20.0	16.0	2.0	2.0	4.0	50
男性職種別								
技能職	12.2	31.1	1.2	51.8	1.5	1.5	0.6	328
事務職	46.6	24.5	...	20.6	3.9	3.9	0.5	204
技術職	25.1	17.0	9.0	45.3	2.2	1.3	...	223
営業職	26.5	58.8	...	9.8	2.0	2.0	1.0	102

Q5 勤務地
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	N	計
		北海道	東京都	長野県	静岡県	富山県	大阪府	宮崎県	その他	A	
総計		11.5	13.9	15.0	15.7	16.0	15.4	11.1	1.2	0.3	1369
性別	男性	11.6	14.4	12.9	16.0	13.8	18.6	11.2	1.3	0.1	889
	女性	11.4	13.1	18.9	15.0	19.9	9.5	10.8	0.8	0.4	472
男性年齢別	24歳以下	19.0	5.9	12.4	14.4	19.0	11.8	17.6	153
	25-29歳	8.6	15.0	17.3	15.6	15.9	14.0	11.6	1.7	0.3	301
	30-34歳	11.0	13.1	14.5	17.7	9.2	24.1	9.2	1.1	...	282
	35歳以上	10.3	24.7	2.1	15.1	11.6	25.3	8.2	2.7	...	146
女性年齢別	24歳以下	11.6	11.1	22.6	17.6	20.1	9.5	7.0	...	0.5	199
	25-29歳	11.5	12.1	21.2	13.9	15.8	10.9	13.3	1.2	...	165
	30-34歳	12.1	13.8	12.1	15.5	13.8	10.3	19.0	1.7	1.7	58
	35歳以上	10.0	25.0	2.5	7.5	37.5	5.0	10.0	2.5	...	40
男性学歴別	高校	13.9	9.8	13.3	15.0	12.0	21.7	13.5	0.9	...	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	16.1	14.3	16.1	19.6	17.9	10.7	5.4	56
	高専・短大	13.7	5.9	25.5	13.7	23.5	13.7	3.9	51
	大学	8.6	24.7	8.6	16.1	13.1	15.4	10.1	3.0	0.4	267
	大学院	...	4.5	22.7	18.2	22.7	22.7	9.1	22
女性学歴別	高校	11.4	10.6	19.4	16.0	18.6	6.8	16.0	1.1	...	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	8.3	33.3	16.7	12.5	20.8	4.2	4.2	24
	高専・短大	11.4	7.6	21.9	16.2	21.0	14.3	6.7	1.0	...	105
	大学	12.0	26.0	8.0	14.0	24.0	10.0	2.0	...	4.0	50
男性職種別	技能職	7.0	9.1	16.2	20.4	14.9	18.3	12.8	1.2	...	328
	事務職	17.6	24.5	6.4	11.8	11.8	16.7	9.8	1.5	...	204
	技術職	8.1	7.6	16.6	16.1	17.9	19.3	13.5	0.9	...	223
	営業職	18.6	25.5	10.8	6.9	8.8	20.6	5.9	2.9	...	102

Q 6 配属部門
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

	(1) 門研究開発・設計部	(2) 情報処理部門	(3) 国際部門	(4) 製造・工場・現場	(5) 総務・経理部門	(6) 営業・販売部門	(7) 人事・教育部門	(8) 企画・宣伝・調査	(9) その他	N A	計
総計	10.2	2.8	0.6	35.1	11.8	14.0	3.1	2.6	19.1	0.7	1369
性別											
男性	11.0	2.8	0.6	39.5	8.7	14.1	2.4	1.8	19.0	0.2	889
女性	8.5	3.0	0.6	27.1	17.2	13.8	4.4	4.2	19.7	1.5	472
男性年齢別											
24歳以下	7.8	2.6	...	57.5	7.2	5.9	18.3	0.7	153
25-29歳	12.3	2.3	...	36.5	10.3	16.3	2.7	2.0	17.3	0.3	301
30-34歳	12.8	4.3	1.4	35.8	7.1	17.0	2.5	2.5	16.7	...	282
35歳以上	8.2	1.4	0.7	34.2	10.3	11.0	4.1	2.1	28.1	...	146
女性年齢別											
24歳以下	6.0	2.5	0.5	30.7	19.6	12.6	3.5	4.0	20.1	0.5	199
25-29歳	12.7	3.6	1.2	26.7	17.0	10.3	4.8	5.5	17.6	0.6	165
30-34歳	8.6	3.4	...	15.5	12.1	25.9	5.2	3.4	22.4	3.4	58
35歳以上	5.0	2.5	...	22.5	15.0	17.5	5.0	2.5	25.0	5.0	40
男性学歴別											
高校	5.2	1.5	0.2	52.0	4.3	11.7	0.7	1.1	23.0	0.2	460
専門・専修学校・ 職業訓練校	3.6	5.4	1.8	32.1	16.1	16.1	5.4	1.8	17.9	...	56
高専・短大	17.6	2.0	...	52.9	2.0	5.9	2.0	2.0	15.7	...	51
大学	18.7	4.9	1.1	17.6	15.0	19.9	4.9	3.0	14.6	0.4	267
大学院	45.5	4.5	...	31.8	9.1	9.1	...	22
女性学歴別											
高校	4.9	1.5	0.8	36.9	16.0	15.2	2.7	1.5	19.8	0.8	263
専門・専修学校・ 職業訓練校	12.5	4.2	...	16.7	12.5	16.7	4.2	8.3	20.8	4.2	24
高専・短大	9.5	4.8	1.0	12.4	22.9	15.2	5.7	4.8	23.8	...	105
大学	24.0	8.0	...	4.0	16.0	10.0	8.0	12.0	10.0	8.0	50
男性職種別											
技能職	1.8	75.9	...	4.3	...	0.3	17.7	...	328
事務職	...	0.5	2.0	7.8	35.3	8.8	8.3	7.4	29.4	0.5	204
技術職	40.8	10.8	...	36.8	0.9	0.4	0.4	...	9.9	...	223
営業職	1.0	1.0	2.0	89.2	6.9	...	102

A1 現在の会社での勤続年数
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	N	計	中	平
		1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A		央	均
		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年			値	値
		未										以				
		満										上				
															(年)	
総計		1.5	3.5	6.4	8.8	10.7	9.2	8.5	5.9	5.5	5.6	33.5	1.0	1369	7.2	9.0
性別	男性	0.9	2.2	5.1	7.4	9.7	8.2	8.7	6.0	6.1	6.0	39.0	0.8	889	8.9	9.8
	女性	2.5	5.9	8.9	11.0	12.7	11.2	8.3	5.7	4.4	4.9	23.3	1.1	472	5.9	7.6
男性 年齢別	24歳以下	3.9	8.5	14.4	19.6	20.3	15.7	15.7	1.3	0.7	...	153	4.9	4.4
	25-29歳	0.7	2.0	6.3	10.3	14.0	12.6	11.6	9.0	9.0	8.3	15.3	1.0	301	6.9	7.0
	30-34歳	1.1	1.1	3.5	3.2	4.3	7.4	8.2	9.2	62.1	...	282	11.7	11.4
	35歳以上	...	0.7	0.7	1.4	1.4	1.4	4.1	2.1	2.7	1.4	82.2	2.1	146	16.9	17.7
女性 年齢別	24歳以下	5.5	13.6	18.1	19.1	17.1	14.6	6.0	4.0	1.0	...	0.5	0.5	199	3.9	4.1
	25-29歳	0.6	...	2.4	7.3	13.9	12.1	15.2	9.7	10.9	10.3	17.6	...	165	6.9	7.6
	30-34歳	3.4	...	3.4	1.7	...	8.6	82.8	...	58	12.9	12.7
	35歳以上	...	2.5	2.5	5.0	2.5	5.0	...	5.0	75.0	2.5	40	19.0	17.8
男性 学歴別	高校	0.2	1.5	3.5	5.4	9.1	6.5	8.3	5.2	5.9	4.1	49.3	0.9	460	9.9	11.0
	専門・専修学校・ 職業訓練校	...	1.8	7.1	17.9	7.1	14.3	10.7	8.9	7.1	3.6	21.4	...	56	6.3	7.7
	高専・短大	2.0	2.0	2.0	9.8	9.8	11.8	9.8	3.9	3.9	7.8	37.3	...	51	7.9	9.7
	大学	1.9	3.4	7.1	6.4	11.2	9.4	7.5	7.1	6.4	10.1	28.5	1.1	267	7.9	8.6
	大学院	4.5	4.5	4.5	18.2	13.6	13.6	9.1	9.1	9.1	...	13.6	...	22	5.9	6.4
女性 学歴別	高校	0.8	2.3	7.6	9.9	9.9	10.6	8.7	6.8	6.5	5.3	30.4	1.1	263	6.9	8.7
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	12.5	12.5	4.2	8.3	8.3	...	12.5	8.3	8.3	16.7	4.2	24	5.9	6.8
	高専・短大	1.9	11.4	11.4	14.3	16.2	15.2	11.4	3.8	1.0	3.8	9.5	...	105	4.9	5.4
	大学	14.0	8.0	14.0	20.0	14.0	4.0	8.0	2.0	16.0	...	50	3.9	5.7
男性 職種別	技能職	1.2	1.5	4.3	6.7	11.0	8.8	8.2	5.8	6.4	6.7	38.7	0.6	328	8.9	10.0
	事務職	0.5	2.5	5.9	5.9	8.3	9.3	7.8	7.4	5.9	4.4	41.7	0.5	204	8.9	10.3
	技術職	0.9	3.6	5.4	8.5	9.0	8.5	11.2	4.5	6.7	6.3	35.0	0.4	223	7.9	8.9
	営業職	1.0	2.0	5.9	12.7	10.8	2.9	5.9	8.8	3.9	6.9	38.2	1.0	102	7.9	9.1

Q7 仕事の内容
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

	(1) 技能職 組立職 機械操作	(2) 技能職 理職 保守・修	(3) 技能職 製品検査	(4) 技能職 運搬・搬	(5) 技能職 その他の	(6) 事務職 事務職 経理・財	(7) 事務職 事務職 人事・労	(8) 事務職 査・広報 企画・調	(9) 事務職 注・輸出入 など	(10) 事務職 事務職 その他の	(11) 技術職 設計 製品開発	(12) 技術職 製造技術	(13) 技術職 基礎研究	(14) 技術職 情報ソフト開	(15) 技術職 その他の	(16) 営業職 販売	
総計	11.6	6.8	4.2	4.2	3.8	6.9	8.8	3.4	4.6	12.2	6.4	6.0	0.9	3.0	3.3	5.6	
性別	男性	13.2	9.7	3.4	6.3	4.4	4.6	5.6	3.0	2.8	6.9	7.8	8.3	1.0	3.4	4.6	7.1
	女性	8.7	1.5	5.7	0.2	2.8	11.2	14.6	4.0	8.1	22.5	3.6	1.5	0.8	2.3	0.8	2.8
男性年齢別	24歳以下	22.9	17.0	3.9	2.0	6.5	7.2	1.3	...	1.3	5.9	7.8	8.5	1.3	2.6	2.6	2.6
	25-29歳	10.6	11.0	4.3	5.6	3.0	5.3	7.3	3.3	2.0	5.3	7.6	10.3	0.7	3.3	5.3	8.0
	30-34歳	10.3	6.4	2.5	7.4	4.3	3.2	4.3	3.9	3.9	7.4	9.6	8.5	1.4	5.3	5.3	8.9
	35歳以上	13.7	5.5	2.7	9.6	5.5	3.4	9.6	3.4	4.1	10.3	4.1	4.1	0.7	0.7	4.1	6.2
女性年齢別	24歳以下	8.0	1.5	7.5	...	3.5	11.1	17.1	3.0	8.0	21.1	2.5	1.0	0.5	1.5	...	5.0
	25-29歳	9.1	1.2	4.2	...	0.6	12.7	12.7	6.1	9.7	21.2	6.1	2.4	1.2	3.6	1.2	1.2
	30-34歳	6.9	1.7	1.7	10.3	12.1	3.4	5.2	34.5	1.7	1.7	1.7	3.4	3.4	1.7
	35歳以上	10.0	...	7.5	2.5	10.0	10.0	12.5	2.5	7.5	17.5	2.5
男性学歴別	高校	20.9	13.9	4.6	9.6	7.0	3.3	2.2	2.0	3.3	5.0	3.5	6.3	...	1.5	4.3	3.9
	専門・専修学校・ 職業訓練校	14.3	12.5	1.8	3.6	1.8	8.9	7.1	1.8	...	14.3	3.6	1.8	...	5.4	7.1	7.1
	高専・短大	11.8	13.7	3.9	...	7.8	...	2.0	3.9	...	9.8	21.6	13.7	...	2.0	3.9	2.0
	大学	0.7	2.2	1.9	1.9	0.7	6.0	12.4	4.9	3.7	9.0	12.7	10.5	2.2	6.0	3.7	13.1
大学院	4.5	4.5	...	4.5	18.2	18.2	13.6	13.6	22.7	...	
女性学歴別	高校	13.3	1.9	8.4	0.4	3.4	9.9	13.3	1.1	8.4	24.7	0.4	1.1	0.4	1.5	0.4	3.4
	専門・専修学校・ 職業訓練校	...	4.2	4.2	...	8.3	8.3	8.3	4.2	12.5	20.8	12.5	4.2
	高専・短大	1.0	1.0	13.3	22.9	5.7	10.5	24.8	3.8	1.9	...	2.9	2.9	1.0
	大学	4.0	...	2.0	14.0	10.0	10.0	...	8.0	16.0	4.0	6.0	6.0	...	6.0
男性職種別	技能職	35.7	26.2	9.1	17.1	11.9
	事務職	20.1	24.5	13.2	12.3	29.9
	技術職	30.9	33.2	4.0	13.5	18.4	...
	営業職	61.8

Q 8 A 週休・残業 A 週休形態
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) 完全 週休 2日 制	(2) 制 その 他の 週休 2日	(3) 1週 日半 制	(4) そ の 他	N A	計
総計		59.3	30.8	2.3	6.0	1.5	1369
性別	男性	59.4	29.9	2.5	6.6	1.6	889
	女性	59.5	32.2	1.9	4.9	1.5	472
男性 年齢別	24歳以下	49.7	32.0	5.9	10.5	2.0	153
	25-29歳	63.1	30.6	1.7	3.0	1.7	301
	30-34歳	64.2	24.8	2.5	8.2	0.4	282
	35歳以上	54.1	35.6	0.7	7.5	2.1	146
女性 年齢別	24歳以下	60.3	33.2	1.0	4.0	1.5	199
	25-29歳	66.1	27.9	3.0	2.4	0.6	165
	30-34歳	51.7	39.7	1.7	3.4	3.4	58
	35歳以上	42.5	32.5	2.5	20.0	2.5	40
男性 学歴別	高校	57.2	30.2	2.6	8.5	1.5	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	46.4	35.7	7.1	7.1	3.6	56
	高専・短大	58.8	35.3	...	5.9	...	51
	大学	66.7	27.0	1.5	3.7	1.1	267
	大学院	59.1	36.4	...	4.5	...	22
女性 学歴別	高校	55.9	35.7	1.5	5.7	1.1	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	70.8	16.7	4.2	4.2	4.2	24
	高専・短大	69.5	23.8	1.0	4.8	1.0	105
	大学	54.0	36.0	6.0	...	4.0	50
男性 職種別	技能職	51.8	33.2	3.7	10.1	1.2	328
	事務職	67.2	24.0	1.5	5.9	1.5	204
	技術職	65.0	29.1	1.8	3.1	0.9	223
	営業職	60.8	28.4	2.9	4.9	2.9	102

Q10AA 現在の勤務先を決めたとき重視した点 A
 会社の規模や安定性

Q9 入職経路

(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) 卒業校の就職部や先生紹介	(2) 卒業校の同窓生紹介	(3) 友人・知人の紹介	(4) 親や親戚の紹介	(5) 前の勤務先の紹介	(6) 職業安定所の紹介	(7) 民間職業紹介機関	(8) 求人広告	(9) その他	N A	計	(1) 非常に重視	(2) 重視	(3) 重視しない	N A	計
総計		53.6	2.0	6.0	14.2	0.4	2.3	1.9	10.7	8.3	0.7	1369	32.6	57.7	9.0	0.7	1369
性別	男性	52.5	2.2	6.4	13.5	0.2	1.6	1.7	12.4	9.0	0.4	889	33.1	56.7	9.6	0.7	889
	女性	55.9	1.7	5.1	15.3	0.6	3.6	2.1	7.6	7.0	1.1	472	32.0	59.3	7.8	0.8	472
男性年齢別	24歳以下	64.7	1.3	3.3	13.7	...	0.7	1.3	6.5	7.8	0.7	153	34.6	56.9	8.5	...	153
	25-29歳	49.2	1.3	7.0	12.0	0.3	1.7	2.0	16.6	9.0	1.0	301	27.9	60.8	10.6	0.7	301
	30-34歳	53.5	4.3	6.0	12.4	0.4	2.1	2.1	8.9	10.3	...	282	37.6	53.2	8.9	0.4	282
	35歳以上	46.6	1.4	7.5	18.5	...	0.7	0.7	17.1	7.5	...	146	33.6	56.2	8.9	1.4	146
女性年齢別	24歳以下	60.8	2.0	1.0	16.6	...	3.0	1.0	8.0	7.0	0.5	199	32.7	60.8	6.0	0.5	199
	25-29歳	57.0	2.4	6.1	13.9	1.2	3.6	1.8	7.9	6.1	...	165	29.1	61.8	8.5	0.6	165
	30-34歳	51.7	...	5.2	15.5	...	5.2	5.2	8.6	6.9	1.7	58	41.4	48.3	8.6	1.7	58
	35歳以上	37.5	...	20.0	15.0	2.5	2.5	5.0	5.0	12.5	...	40	30.0	57.5	12.5	...	40
男性学歴別	高校	61.1	0.4	7.2	14.6	0.2	2.6	0.7	8.9	4.1	0.2	460	41.1	51.1	7.6	0.2	460
	専門・専修学校・職業訓練校	39.3	...	3.6	19.6	1.8	3.6	3.6	16.1	12.5	...	56	37.5	46.4	16.1	...	56
	高専・短大	66.7	3.9	2.0	9.8	7.8	9.8	...	51	23.5	62.7	9.8	3.9	51
	大学	40.1	4.1	5.6	12.7	3.0	18.0	15.4	1.1	267	21.7	67.0	10.1	1.1	267
女性学歴別	高校	73.0	0.8	4.6	9.9	1.1	3.8	0.4	2.7	3.8	...	263	31.9	59.7	8.0	0.4	263
	専門・専修学校・職業訓練校	50.0	...	4.2	8.3	...	4.2	4.2	12.5	12.5	4.2	24	37.5	58.3	4.2	...	24
	高専・短大	28.6	1.9	8.6	33.3	...	3.8	3.8	13.3	6.7	...	105	41.0	53.3	5.7	...	105
	大学	34.0	8.0	2.0	6.0	...	2.0	4.0	20.0	20.0	4.0	50	12.0	80.0	4.0	4.0	50
男性職種別	技能職	53.7	0.9	8.5	14.9	...	3.0	1.8	12.5	4.6	...	328	35.4	57.3	6.7	0.6	328
	事務職	46.1	2.9	6.9	11.8	...	0.5	1.5	13.7	16.2	0.5	204	30.4	56.9	12.7	...	204
	技術職	69.1	3.1	2.7	9.9	0.4	0.4	1.8	7.2	5.4	...	223	30.9	57.8	11.2	...	223
	営業職	35.3	3.9	5.9	18.6	1.0	2.0	2.0	19.6	10.8	1.0	102	33.3	56.9	8.8	1.0	102

Q10AB 労働時間、休日・休暇
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q10AC 仕事の面白さ・やりがい

Q10AD 社風や雰囲気

		(1) 非常に重視	(2) 重視	(3) 重視しない	N A	計	(1) 非常に重視	(2) 重視	(3) 重視しない	N A	計	(1) 非常に重視	(2) 重視	(3) 重視しない	N A	計
総計		24.4	53.0	20.5	2.0	1369	20.7	54.6	22.7	2.0	1369	13.4	52.0	32.3	2.3	1369
性別	男性	18.9	53.7	25.2	2.2	889	23.7	53.0	20.9	2.4	889	11.1	50.7	35.3	2.8	889
	女性	35.2	51.3	11.9	1.7	472	15.3	57.8	25.4	1.5	472	17.8	54.4	26.3	1.5	472
男性 年齢別	24歳以下	25.5	57.5	14.4	2.6	153	15.7	57.5	24.2	2.6	153	10.5	51.6	35.3	2.6	153
	25-29歳	22.6	52.8	22.3	2.3	301	25.6	52.2	20.6	1.7	301	13.3	49.8	34.6	2.3	301
	30-34歳	13.8	53.5	31.2	1.4	282	26.2	53.5	18.8	1.4	282	11.0	51.1	35.8	2.1	282
	35歳以上	13.7	52.7	30.1	3.4	146	22.6	49.3	23.3	4.8	146	7.5	51.4	36.3	4.8	146
女性 年齢別	24歳以下	42.2	48.7	7.5	1.5	199	14.6	65.3	19.1	1.0	199	22.6	57.3	19.1	1.0	199
	25-29歳	33.3	50.9	13.9	1.8	165	15.8	57.0	26.1	1.2	165	13.3	53.9	31.5	1.2	165
	30-34歳	25.9	53.4	19.0	1.7	58	10.3	51.7	36.2	1.7	58	10.3	56.9	31.0	1.7	58
	35歳以上	30.0	55.0	12.5	2.5	40	20.0	42.5	35.0	2.5	40	20.0	47.5	30.0	2.5	40
男性 学歴別	高校	21.5	55.0	20.7	2.8	460	17.6	52.2	26.7	3.5	460	7.4	48.9	40.2	3.5	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	23.2	42.9	32.1	1.8	56	28.6	41.1	28.6	1.8	56	5.4	37.5	53.6	3.6	56
	高専・短大	15.7	52.9	27.5	3.9	51	15.7	64.7	19.6	...	51	5.9	47.1	43.1	3.9	51
	大学	13.9	53.6	31.1	1.5	267	32.2	55.4	10.9	1.5	267	19.5	55.4	23.2	1.9	267
	大学院	13.6	50.0	36.4	...	22	54.5	31.8	13.6	...	22	13.6	50.0	36.4	...	22
女性 学歴別	高校	38.4	51.7	8.7	1.1	263	9.1	59.7	30.0	1.1	263	16.7	51.7	30.4	1.1	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	41.7	41.7	16.7	...	24	20.8	45.8	33.3	...	24	33.3	37.5	29.2	...	24
	高専・短大	37.1	49.5	13.3	...	105	16.2	62.9	21.0	...	105	19.0	61.9	19.0	...	105
	大学	14.0	66.0	16.0	4.0	50	38.0	50.0	8.0	4.0	50	18.0	60.0	18.0	4.0	50
男性 職種別	技能職	22.9	56.1	17.7	3.4	328	18.9	52.4	24.7	4.0	328	7.9	49.1	38.7	4.3	328
	事務職	15.2	53.9	29.9	1.0	204	24.5	55.9	18.6	1.0	204	15.7	49.0	34.3	1.0	204
	技術職	18.4	54.3	26.0	1.3	223	28.3	52.9	17.5	1.3	223	10.8	54.3	33.6	1.3	223
	営業職	14.7	47.1	36.3	2.0	102	28.4	50.0	20.6	1.0	102	11.8	56.9	28.4	2.9	102

Q10BA 期待と比べた実態 A 会社の規模や安定性 (性別、年齢別、学歴別、職種別) Q10BB 労働時間、休日・休暇 Q10BC 仕事の面白さ・やりがい

		(1) 期待した以上だった	(2) 期待通り	(3) 期待したほどでなかった	N	計	(1) 期待した以上だった	(2) 期待通り	(3) 期待したほどでなかった	N	計	(1) 期待した以上だった	(2) 期待通り	(3) 期待したほどでなかった	N	計
					A					A					A	
	総計	10.9	58.7	28.8	1.7	1369	16.7	55.9	24.5	2.8	1369	8.6	49.9	38.5	3.0	1369
性別	男性	11.0	58.0	29.6	1.3	889	17.1	54.3	25.3	3.3	889	8.4	50.4	38.2	2.9	889
	女性	10.8	59.5	27.3	2.3	472	16.3	58.5	23.1	2.1	472	9.1	48.9	39.0	3.0	472
男性年齢別	24歳以下	14.4	49.7	35.3	0.7	153	13.7	58.2	25.5	2.6	153	6.5	55.6	34.6	3.3	153
	25-29歳	8.6	59.1	30.9	1.3	301	17.6	52.2	27.2	3.0	301	7.0	46.5	44.2	2.3	301
	30-34歳	11.0	62.1	26.2	0.7	282	17.7	57.8	22.3	2.1	282	9.9	51.4	36.9	1.8	282
	35歳以上	12.3	56.2	28.1	3.4	146	19.2	47.9	26.7	6.2	146	10.3	50.0	34.2	5.5	146
女性年齢別	24歳以下	10.6	60.3	26.6	2.5	199	17.6	54.3	26.1	2.0	199	11.1	52.8	34.2	2.0	199
	25-29歳	13.9	57.6	26.7	1.8	165	18.8	62.4	16.4	2.4	165	7.9	46.7	42.4	3.0	165
	30-34歳	5.2	63.8	27.6	3.4	58	15.5	58.6	24.1	1.7	58	8.6	53.4	32.8	5.2	58
	35歳以上	7.5	57.5	35.0	...	40	5.0	57.5	35.0	2.5	40	7.5	32.5	57.5	2.5	40
男性学歴別	高校	13.0	58.3	27.6	1.1	460	18.7	54.1	23.3	3.9	460	8.5	48.0	39.3	4.1	460
	専門・専修学校・職業訓練校	12.5	55.4	32.1	...	56	16.1	55.4	26.8	1.8	56	10.7	48.2	39.3	1.8	56
	高専・短大	5.9	51.0	37.3	5.9	51	7.8	56.9	29.4	5.9	51	9.8	49.0	39.2	2.0	51
	大学	8.6	56.6	33.3	1.5	267	14.6	53.9	29.2	2.2	267	8.2	52.8	37.1	1.9	267
	大学院	4.5	72.7	22.7	...	22	18.2	54.5	27.3	...	22	4.5	50.0	45.5	...	22
女性学歴別	高校	11.4	59.7	27.8	1.1	263	15.6	60.1	23.2	1.1	263	8.4	49.8	39.9	1.9	263
	専門・専修学校・職業訓練校	8.3	66.7	25.0	...	24	16.7	58.3	25.0	...	24	8.3	66.7	25.0	...	24
	高専・短大	12.4	58.1	26.7	2.9	105	17.1	59.0	22.9	1.0	105	7.6	50.5	40.0	1.9	105
	大学	4.0	60.0	28.0	8.0	50	10.0	60.0	22.0	8.0	50	14.0	36.0	40.0	10.0	50
男性職種別	技能職	11.0	55.2	32.3	1.5	328	15.9	55.2	24.7	4.3	328	7.0	46.3	42.4	4.3	328
	事務職	13.7	62.3	23.5	0.5	204	16.2	56.4	26.0	1.5	204	10.8	55.4	32.8	1.0	204
	技術職	9.0	58.7	31.8	0.4	223	15.2	59.6	23.3	1.8	223	9.0	52.0	37.2	1.8	223
	営業職	8.8	59.8	29.4	2.0	102	27.5	35.3	32.4	4.9	102	8.8	52.9	35.3	2.9	102

Q10BD 社風や雰囲気 Q11A 転職経験
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) 期待した 以上だっ	(2) 期待通り	(3) 期待した ほどでな かった	N A	計	(1) ある	(2) ない	N A	計
総計		9.2	50.6	36.9	3.3	1369	12.3	86.1	1.5	1369
性別	男性	7.6	50.2	38.6	3.6	889	14.1	84.8	1.1	889
	女性	12.3	51.5	33.5	2.8	472	9.1	88.6	2.3	472
男性 年齢別	24歳以下	10.5	52.9	34.0	2.6	153	3.9	96.1	...	153
	25-29歳	6.0	51.5	39.2	3.3	301	15.0	83.7	1.3	301
	30-34歳	6.0	50.0	41.5	2.5	282	16.0	83.0	1.1	282
	35歳以上	11.0	45.2	37.0	6.8	146	18.5	79.5	2.1	146
女性 年齢別	24歳以下	15.1	50.3	32.7	2.0	199	3.5	94.5	2.0	199
	25-29歳	13.3	53.3	30.3	3.0	165	11.5	87.9	0.6	165
	30-34歳	8.6	56.9	31.0	3.4	58	6.9	89.7	3.4	58
	35歳以上	2.5	42.5	52.5	2.5	40	30.0	67.5	2.5	40
男性 学歴別	高校	9.3	48.7	37.6	4.3	460	15.7	83.7	0.7	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	7.1	46.4	42.9	3.6	56	32.1	67.9	...	56
	高専・短大	11.8	43.1	39.2	5.9	51	13.7	82.4	3.9	51
	大学	4.9	52.4	40.1	2.6	267	7.5	91.0	1.5	267
	大学院	9.1	45.5	45.5	...	22	4.5	95.5	...	22
女性 学歴別	高校	11.0	51.3	36.1	1.5	263	9.9	88.2	1.9	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	25.0	45.8	29.2	...	24	8.3	83.3	8.3	24
	高専・短大	12.4	54.3	31.4	1.9	105	9.5	89.5	1.0	105
	大学	12.0	48.0	30.0	10.0	50	8.0	88.0	4.0	50
男性 職種別	技能職	8.5	44.5	42.1	4.9	328	23.2	76.2	0.6	328
	事務職	9.3	55.9	33.3	1.5	204	6.9	91.2	2.0	204
	技術職	5.8	53.4	39.0	1.8	223	5.4	93.7	0.9	223
	営業職	6.9	52.0	36.3	4.9	102	16.7	82.4	1.0	102

Q11B 転職回数 (Q11Aで1の方)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q12 現在の仕事に転職する直前の仕事 (Q11Aで1の方)

	(1) 1 回	(2) 2 回	(3) 3 回	(4) 4 回	(5) 5 回 以上	N A	計	中 央 値 (回)	平 均 値	(1)	(2)	(3)	(4)	N A	計
										(1) 民間 企業	(2) 自 営 ・ 自 由 業	(3) 団 体 職 員 ・ 公 務 員	(4) そ の 他		
総計	58.0	18.9	13.0	5.3	2.4	2.4	169	1.0	1.8	81.7	5.9	5.9	4.1	2.4	169
性別															
男性	58.4	16.0	14.4	6.4	3.2	1.6	125	1.0	1.8	85.6	6.4	5.6	...	2.4	125
女性	58.1	27.9	9.3	2.3	...	2.3	43	1.0	1.5	72.1	4.7	7.0	14.0	2.3	43
男性 年齢別															
24歳以下	83.3	16.7	6	1.0	1.2	66.7	16.7	16.7	6
25-29歳	68.9	13.3	13.3	4.4	45	1.0	1.5	91.1	4.4	4.4	45
30-34歳	55.6	13.3	17.8	4.4	6.7	2.2	45	1.0	2.0	84.4	4.4	6.7	...	4.4	45
35歳以上	40.7	25.9	11.1	14.8	3.7	3.7	27	2.0	2.3	85.2	11.1	3.7	27
女性 年齢別															
24歳以下	71.4	28.6	7	1.0	1.3	85.7	14.3	7
25-29歳	63.2	26.3	10.5	19	1.0	1.5	68.4	...	10.5	21.1	...	19
30-34歳	75.0	25.0	4	1.0	1.0	50.0	...	25.0	25.0	...	4
35歳以上	41.7	33.3	16.7	8.3	12	2.0	1.9	75.0	16.7	...	8.3	...	12
男性 学歴別															
高校	50.0	13.9	20.8	11.1	2.8	1.4	72	1.0	2.1	86.1	6.9	5.6	...	1.4	72
専門・専修学校・ 職業訓練校	88.9	11.1	18	1.0	1.1	94.4	5.6	18
高専・短大	71.4	14.3	14.3	...	7	1.0	1.7	100.0	7
大学	75.0	15.0	5.0	5.0	20	1.0	1.3	80.0	5.0	15.0	20
大学院	100.0	1	1.0	1.0	100.0	1
女性 学歴別															
高校	57.7	26.9	7.7	3.8	...	3.8	26	1.0	1.6	76.9	7.7	7.7	7.7	...	26
専門・専修学校・ 職業訓練校	50.0	50.0	2	1.5	1.5	50.0	50.0	...	2
高専・短大	50.0	30.0	20.0	10	1.5	1.7	50.0	...	10.0	30.0	10.0	10
大学	75.0	25.0	4	1.0	1.3	100.0	4
男性 職種別															
技能職	52.6	13.2	21.1	9.2	3.9	...	76	1.0	2.1	90.8	7.9	1.3	76
事務職	78.6	14.3	7.1	14	1.0	1.2	85.7	7.1	7.1	14
技術職	75.0	16.7	...	8.3	12	1.0	1.4	83.3	8.3	8.3	12
営業職	52.9	29.4	5.9	...	5.9	5.9	17	1.0	1.7	76.5	...	17.6	...	5.9	17

Q14 直前に勤めていた会社の業種 (Q12で1の方)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	N	計
		建設業	加工組立型製造業	素材型製造業	その他の製造業	卸売・商社	小売業・飲食店	電気・ガス・熱供給業	運輸・通信業	金融・保険業・不動産業	情報処理・ソフトウェア	広告企画	業	その他のサービス	A	
総計		6.5	15.2	7.2	4.3	9.4	8.7	0.7	15.9	7.2	2.9	...	13.0	8.7	...	138
性別	男性	8.4	16.8	6.5	3.7	7.5	8.4	0.9	19.6	3.7	3.7	...	14.0	6.5	...	107
	女性	...	9.7	9.7	6.5	16.1	9.7	...	3.2	19.4	9.7	16.1	...	31
男性年齢別	24歳以下	...	50.0	25.0	25.0	4
	25-29歳	12.2	14.6	4.9	4.9	7.3	7.3	2.4	22.0	...	4.9	...	14.6	4.9	...	41
	30-34歳	7.9	15.8	7.9	...	5.3	7.9	...	18.4	7.9	2.6	...	21.1	5.3	...	38
	35歳以上	4.3	17.4	8.7	8.7	4.3	13.0	...	21.7	4.3	4.3	13.0	...	23
女性年齢別	24歳以下	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	...	6
	25-29歳	...	15.4	7.7	7.7	23.1	7.7	7.7	7.7	23.1	...	13
	30-34歳	50.0	50.0	2
	35歳以上	11.1	22.2	...	11.1	22.2	22.2	11.1	...	9
男性学歴別	高校	6.5	11.3	9.7	3.2	4.8	6.5	1.6	29.0	...	3.2	...	17.7	6.5	...	62
	専門・専修学校・ 職業訓練校	11.8	17.6	...	11.8	11.8	5.9	5.9	11.8	...	11.8	11.8	...	17
	高専・短大	...	57.1	14.3	...	28.6	7
	大学	18.8	18.8	6.3	25.0	12.5	12.5	6.3	...	16
	大学院	100.0	1
女性学歴別	高校	...	10.0	10.0	5.0	20.0	15.0	...	5.0	10.0	5.0	20.0	...	20
	専門・専修学校・ 職業訓練校	100.0	1
	高専・短大	20.0	60.0	20.0	5
	大学	...	25.0	25.0	25.0	25.0	...	4
男性職種別	技能職	7.2	15.9	4.3	4.3	7.2	7.2	...	26.1	1.4	1.4	...	17.4	7.2	...	69
	事務職	16.7	8.3	16.7	8.3	8.3	...	25.0	8.3	8.3	...	12
	技術職	10.0	40.0	10.0	10.0	...	20.0	...	10.0	10
	営業職	7.7	7.7	23.1	7.7	7.7	23.1	...	7.7	...	7.7	7.7	...	13

Q15 直前に勤めていた会社の会社全体の正規従業員数（Q12で1の方
 （性別、年齢別、学歴別、職種別）

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	N	計	中	平
	9	1	3	5	1	3	5	1	A		央	均
	人	0	0	0	0	0	0	0			値	値
	以下	人	人	人	人	人	人	人				
		以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上				
											(人)	
総計	32.6	15.9	12.3	9.4	10.9	1.4	4.3	10.1	2.9	138	300	2,098
性別												
男性	29.9	16.8	14.0	9.3	12.1	1.9	5.6	9.3	0.9	107	340	2,101
女性	41.9	12.9	6.5	9.7	6.5	12.9	9.7	31	150	2,089
男性年齢別												
24歳以下	...	25.0	25.0	50.0	...	4	5,250	6,400
25-29歳	29.3	17.1	19.5	9.8	4.9	...	9.8	9.8	...	41	337	2,248
30-34歳	34.2	13.2	13.2	5.3	15.8	5.3	2.6	7.9	2.6	38	320	1,896
35歳以上	30.4	21.7	4.3	13.0	21.7	...	4.3	4.3	...	23	280	1,478
女性年齢別												
24歳以下	33.3	33.3	16.7	...	16.7	6	200	483
25-29歳	53.8	...	7.7	15.4	7.7	15.4	...	13	92	2,250
30-34歳	50.0	50.0	2	300	400
35歳以上	33.3	22.2	22.2	22.2	9	150	3,650
男性学歴別												
高校	32.3	12.9	11.3	8.1	12.9	1.6	8.1	11.3	1.6	62	371	2,527
専門・専修学校・ 職業訓練校	41.2	23.5	23.5	5.9	5.9	...	17	175	941
高専・短大	14.3	28.6	...	28.6	14.3	14.3	...	7	625	2,350
大学	6.3	25.0	25.0	12.5	12.5	6.3	6.3	6.3	...	16	450	1,996
大学院	100.0	1	2,000	2,000
女性学歴別												
高校	55.0	15.0	10.0	5.0	5.0	10.0	20	82	844
専門・専修学校・ 職業訓練校	100.0	1	50	50
高専・短大	20.0	20.0	40.0	20.0	...	5	1,500	3,460
大学	...	25.0	...	25.0	50.0	...	4	5,500	6,487
男性職種別												
技能職	33.3	14.5	8.7	8.7	13.0	1.4	7.2	11.6	1.4	69	333	2,493
事務職	33.3	16.7	16.7	...	8.3	8.3	...	16.7	...	12	300	2,700
技術職	20.0	10.0	50.0	10.0	10.0	10	380	505
営業職	15.4	30.8	15.4	15.4	15.4	...	7.7	13	350	1,130

Q16 直前に勤めていた会社での主な仕事 (Q12で1の方)

(性別、年齢別、学歴別、職種別)

	(1) ・技能 組立職 機械操作	(2) 理技能 職 保守・修	(3) 技能 職 製品検査	(4) 送技能 職 運搬・搬	(5) 技能 職 その他の	(6) 務事 務職 経理・財	(7) 務事 務職 総務・人事・労	(8) 査事 ・広報 ・企画・調	(9) 注事 ・輸出 ・購入・外	(10) 事務 職 その他の	(11) ・技術 設計 製品開発	(12) 技術 職 製造技術	(13) 技術 職 基礎研究	(14) 発技 ・情報 ・ソフト開	(15) 技術 職 その他の	(16) 営業 職 販売	
総計	8.0	10.9	2.2	17.4	2.2	5.1	2.2	0.7	5.1	5.8	2.9	5.1	...	2.9	5.1	15.2	
性別	男性	9.3	14.0	1.9	21.5	1.9	2.8	1.9	...	4.7	1.9	3.7	4.7	...	3.7	2.8	15.9
	女性	3.2	...	3.2	3.2	3.2	12.9	3.2	3.2	6.5	19.4	...	6.5	12.9	12.9
男性 年齢別	24歳以下	50.0	25.0	25.0	
	25-29歳	9.8	17.1	...	22.0	2.4	2.4	9.8	...	4.9	2.4	...	7.3	2.4	9.8
	30-34歳	2.6	18.4	5.3	26.3	2.6	2.6	2.6	2.6	...	2.6	5.3	21.1
	35歳以上	13.0	4.3	...	17.4	...	4.3	8.7	...	4.3	8.7	...	13.0	13.0
女性 年齢別	24歳以下	16.7	33.3	16.7	
	25-29歳	7.7	7.7	7.7	...	15.4	30.8	...	7.7	15.4	7.7
	30-34歳	100.0	
	35歳以上	11.1	...	11.1	...	11.1	...	22.2	22.2	11.1
男性 学歴別	高校	14.5	19.4	3.2	30.6	3.2	1.6	1.6	...	1.6	3.2	...	1.6	3.2	9.7
	専門・専修学校・ 職業訓練校	5.9	11.8	5.9	...	11.8	5.9	5.9	5.9	...	11.8	5.9	29.4
	高専・短大	...	14.3	...	14.3	14.3	...	14.3	28.6
	大学	12.5	6.3	...	6.3	...	6.3	12.5	...	6.3	...	25.0
	大学院	100.0	
女性 学歴別	高校	5.0	5.0	...	10.0	5.0	5.0	5.0	25.0	...	10.0	10.0	10.0
	専門・専修学校・ 職業訓練校	100.0	
	高専・短大	20.0	20.0	40.0	
	大学	25.0	50.0	25.0	...
男性 職種別	技能職	10.1	18.8	2.9	29.0	2.9	2.9	1.4	...	2.9	...	5.8	1.4	1.4	11.6
	事務職	8.3	...	8.3	8.3	...	16.7	8.3	...	8.3	41.7
	技術職	20.0	20.0	...	10.0	10.0	10.0	...	20.0	10.0	...
	営業職	7.7	7.7	7.7	...	15.4	...	15.4	...	30.8

Q16 直前に勤めていた会社での主な仕事 (Q12で1の方) (続)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(17) 営業職・ サービス 顧客サ ー	(18) 営業職 顧客サ ー その 他	(19) その 他	N A	計
総計		5.1	2.2	1.4	0.7	138
性別	男性	5.6	1.9	0.9	0.9	107
	女性	3.2	3.2	3.2	...	31
男性 年齢別	24歳以下	4
	25-29歳	4.9	2.4	2.4	...	41
	30-34歳	5.3	2.6	38
	35歳以上	8.7	4.3	23
女性 年齢別	24歳以下	16.7	...	16.7	...	6
	25-29歳	13
	30-34歳	2
	35歳以上	...	11.1	9
男性 学歴別	高校	4.8	...	1.6	...	62
	専門・専修学校・ 職業訓練校	17
	高専・短大	14.3	7
	大学	12.5	12.5	16
大学院	1	
女性 学歴別	高校	...	5.0	5.0	...	20
	専門・専修学校・ 職業訓練校	1
	高専・短大	20.0	5
	大学	4
男性 職種別	技能職	7.2	1.4	69
	事務職	12
	技術職	10
	営業職	7.7	7.7	13

A2 直前に勤めていた会社での勤続年数（Q12で1の方）
 （性別、年齢別、学歴別、職種別）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	N	計	中	平
		1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A		央	均
		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年			値	値
		未										以				
		満										上				
															(年)	
総計		23.9	18.8	17.4	12.3	7.2	2.9	2.9	2.2	1.4	0.7	5.1	5.1	138	2.3	3.2
性別	男性	22.4	16.8	15.9	14.0	9.3	3.7	3.7	2.8	1.9	0.9	3.7	4.7	107	2.7	3.2
	女性	29.0	25.8	22.6	6.5	9.7	6.5	31	1.8	3.1
男性 年齢別	24歳以下	75.0	...	25.0	4	0.6	1.1
	25-29歳	14.6	29.3	12.2	17.1	17.1	4.9	2.4	2.4	41	2.8	2.8
	30-34歳	21.1	7.9	15.8	15.8	7.9	2.6	7.9	7.9	5.3	2.6	2.6	2.6	38	3.3	3.9
	35歳以上	30.4	13.0	21.7	8.7	...	4.3	13.0	8.7	23	2.3	3.5
女性 年齢別	24歳以下	50.0	50.0	6	1.1	1.1
	25-29歳	30.8	15.4	30.8	15.4	7.7	...	13	2.0	2.6
	30-34歳	100.0	2	0.3	0.3
	35歳以上	...	33.3	33.3	11.1	22.2	9	2.0	3.8
男性 学歴別	高校	22.6	14.5	17.7	14.5	9.7	4.8	4.8	1.6	3.2	1.6	...	4.8	62	2.8	3.0
	専門・専修学校・ 職業訓練校	23.5	17.6	11.8	11.8	11.8	...	5.9	5.9	11.8	17	2.3	3.1
	高専・短大	28.6	28.6	28.6	...	14.3	7	1.8	2.1
	大学	18.8	18.8	6.3	25.0	6.3	6.3	...	6.3	12.5	...	16	3.2	4.1
	大学院	100.0	1	2.8	2.8
女性 学歴別	高校	20.0	25.0	20.0	10.0	15.0	10.0	20	2.0	4.1
	専門・専修学校・ 職業訓練校	...	100.0	1	1.4	1.4
	高専・短大	60.0	20.0	20.0	5	0.7	1.1
	大学	50.0	25.0	25.0	4	1.4	1.4
男性 職種別	技能職	18.8	17.4	17.4	11.6	10.1	4.3	5.8	4.3	2.9	...	2.9	4.3	69	2.8	3.5
	事務職	41.7	16.7	8.3	8.3	...	8.3	8.3	8.3	12	1.2	2.6
	技術職	10.0	20.0	...	40.0	20.0	10.0	10	3.3	3.6
	営業職	38.5	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7	13	1.3	2.6

Q17 転職理由 (Q12で1の方・複数選択)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

	(1) 給料 が安 かつ た	(2) 労 働 時 間 が 長 か つ た	(3) 休 み が 少 な か つ た	(4) 能 力 を 正 当 に 評 価 し て く れ な い	(5) き や り た い し じ が で な い	(6) 会 社 の 体 質 が あ わ な い	(7) 職 場 の 人 間 関 係 が よ く な い	(8) 転 勤 が あ る	(9) 経 営 が 不 振	(10) 家 庭 の 都 合	(11) そ の 他	N A	計	回 答 累 計
総計	42.8	35.5	30.4	13.8	23.2	27.5	14.5	2.9	8.7	13.0	10.9	...	138	223.2
性別														
男性	44.9	42.1	32.7	15.0	23.4	24.3	12.1	2.8	10.3	14.0	9.3	...	107	230.8
女性	35.5	12.9	22.6	9.7	22.6	38.7	22.6	3.2	3.2	9.7	16.1	...	31	196.8
男性 年齢別														
24歳以下	25.0	...	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	...	4	150.0
25-29歳	41.5	46.3	41.5	12.2	31.7	24.4	14.6	7.3	12.2	14.6	7.3	...	41	253.7
30-34歳	47.4	44.7	26.3	21.1	23.7	21.1	7.9	...	10.5	13.2	13.2	...	38	228.9
35歳以上	52.2	39.1	30.4	8.7	13.0	30.4	13.0	...	8.7	13.0	4.3	...	23	213.0
女性 年齢別														
24歳以下	16.7	...	16.7	...	16.7	66.7	50.0	16.7	...	6	183.3
25-29歳	53.8	15.4	46.2	23.1	30.8	23.1	30.8	7.7	7.7	7.7	13	246.2
30-34歳	...	50.0	50.0	100.0	2	200.0
35歳以上	33.3	11.1	11.1	33.3	11.1	44.4	...	9	144.4
男性 学歴別														
高校	58.1	50.0	37.1	16.1	19.4	21.0	14.5	3.2	6.5	11.3	11.3	...	62	248.4
専門・専修学校・ 職業訓練校	35.3	35.3	41.2	5.9	29.4	29.4	5.9	5.9	11.8	17.6	5.9	...	17	223.5
高専・短大	14.3	...	42.9	...	14.3	...	28.6	14.3	14.3	...	7	128.6
大学	25.0	31.3	25.0	18.8	25.0	37.5	6.3	...	12.5	18.8	6.3	...	16	206.3
大学院	100.0	100.0	1	200.0
女性 学歴別														
高校	50.0	15.0	35.0	15.0	20.0	35.0	25.0	...	5.0	10.0	15.0	...	20	225.0
専門・専修学校・ 職業訓練校	100.0	100.0	100.0	1	300.0
高専・短大	...	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	...	20.0	5	160.0
大学	25.0	25.0	50.0	...	4	100.0
男性 職種別														
技能職	55.1	50.7	39.1	15.9	14.5	21.7	14.5	4.3	8.7	13.0	7.2	...	69	244.9
事務職	25.0	16.7	16.7	25.0	50.0	33.3	16.7	16.7	12	200.0
技術職	40.0	40.0	40.0	10.0	30.0	20.0	10.0	...	20.0	...	10.0	...	10	220.0
営業職	15.4	23.1	7.7	...	38.5	38.5	7.7	...	7.7	23.1	23.1	...	13	184.6

Q18AC 仕事の内容
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

	(1) 技能職 組立職 機械操作	(2) 理技能職 保守・修	(3) 技能職 製品検査	(4) 送技能職 運搬・搬	(5) 技能職 その他の	(6) 事務職 経理・財	(7) 事務職 総務	(8) 査事務職 広報・宣伝	(9) 注事務職 輸出入など	(10) 事務職 購買・外	(11) 事務職 設計 製品開発	(12) 技術職 製造技術	(13) 技術職 基礎研究	(14) 技術職 開発 ソフトウ	(15) 技術職 その他の	(16) 営業職 販売
総計	13.5	6.6	2.8	1.9	5.8	5.4	6.2	1.5	2.4	10.9	5.4	5.4	1.2	2.4	3.0	6.6
性別	男性	15.0	9.7	2.2	2.9	6.7	3.9	3.9	1.2	1.1	6.3	7.5	1.3	2.6	3.1	8.1
	女性	10.8	1.1	4.0	...	3.8	8.1	10.4	2.1	4.9	19.5	3.8	1.3	0.8	2.1	3.8
男性年齢別	24歳以下	19.0	12.4	3.9	0.7	7.2	5.2	2.0	...	0.7	3.9	7.2	9.2	0.7	1.3	3.3
	25-29歳	11.6	10.3	2.7	2.7	7.3	3.3	5.3	2.0	2.0	7.3	6.3	7.0	1.0	2.7	8.6
	30-34歳	14.2	9.2	1.4	4.3	6.7	3.9	4.3	0.4	0.4	6.0	6.7	8.2	2.1	3.9	9.6
	35歳以上	18.5	6.8	1.4	3.4	5.5	2.7	2.7	2.7	1.4	7.5	4.8	5.5	1.4	1.4	9.6
女性年齢別	24歳以下	11.1	0.5	4.0	...	4.5	8.5	10.6	2.5	6.0	19.1	2.0	1.0	...	1.5	4.0
	25-29歳	12.1	1.2	5.5	...	1.8	7.9	10.3	1.8	4.8	18.2	6.7	1.2	1.8	3.6	4.2
	30-34歳	8.6	1.7	1.7	8.6	13.8	3.4	1.7	20.7	3.4	1.7	1.7	3.4	1.7
	35歳以上	7.5	...	5.0	...	12.5	7.5	2.5	...	5.0	30.0	2.5	5.0	5.0
男性学歴別	高校	23.3	14.3	3.5	5.2	8.7	2.8	1.7	0.2	1.1	5.7	2.2	5.2	0.7	0.9	3.7
	専門・専修学校・ 職業訓練校	10.7	12.5	...	1.8	7.1	5.4	5.4	...	1.8	5.4	1.8	1.8	5.4	7.1	8.9
	高専・短大	13.7	9.8	3.9	...	9.8	2.0	5.9	15.7	9.8	2.0	3.9	5.9
	大学	3.7	2.6	0.4	...	3.7	6.7	8.2	3.4	1.1	8.2	10.1	10.5	1.9	4.1	17.2
	大学院	4.5	4.5	27.3	22.7	9.1	13.6	...
女性学歴別	高校	16.3	1.5	6.1	...	4.6	5.7	8.7	...	4.6	24.3	0.8	1.1	0.4	0.8	3.8
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	4.2	4.2	...	12.5	8.3	4.2	...	12.5	8.3	8.3	4.2	4.2
	高専・短大	1.9	9.5	17.1	3.8	6.7	21.0	4.8	1.0	...	3.8	3.8
	大学	2.0	...	2.0	...	4.0	10.0	8.0	10.0	2.0	4.0	18.0	4.0	4.0	6.0	4.0
男性職種別	技能職	31.7	20.4	5.2	5.5	10.7	0.9	0.3	...	0.3	0.3	2.7	2.1	0.3	...	1.8
	事務職	3.4	3.9	0.5	0.5	3.9	15.2	15.2	4.4	2.5	20.1	0.5	1.5	0.5	...	13.7
	技術職	8.5	4.9	0.9	0.9	4.9	0.9	0.9	20.2	23.8	4.5	9.4	...
	営業職	2.9	4.9	2.0	1.0	2.9	...	1.0	10.8	1.0	2.9	...	2.0	37.3

Q18AC 仕事の内容(続)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(17) ビ ス セ ル ス	(18) 営 業 職 — 顧 客 サ —	(19) 営 業 職 — そ の 他 の	N A	計
総計		2.0	2.5	4.5	9.9	1369
性別	男性	1.7	2.7	5.1	8.4	889
	女性	2.8	2.1	3.6	12.5	472
男性 年齢別	24歳以下	0.7	...	8.5	11.8	153
	25-29歳	2.0	3.0	5.0	6.6	301
	30-34歳	1.4	3.9	3.5	6.0	282
	35歳以上	2.7	2.1	4.8	13.7	146
女性 年齢別	24歳以下	3.5	2.0	2.5	15.6	199
	25-29歳	2.4	2.4	5.5	4.8	165
	30-34歳	1.7	3.4	3.4	17.2	58
	35歳以上	2.5	...	2.5	12.5	40
男性 学歴別	高校	1.3	2.0	4.8	10.0	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	3.6	1.8	10.7	7.1	56
	高専・短大	7.8	5.9	51
	大学	2.2	3.7	4.9	4.5	267
	大学院	13.6	22
女性 学歴別	高校	3.0	1.1	2.3	12.5	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	20.8	24
	高専・短大	1.9	4.8	4.8	12.4	105
	大学	4.0	4.0	8.0	2.0	50
男性 職種別	技能職	1.2	0.9	3.4	10.7	328
	事務職	0.5	3.9	3.4	5.9	204
	技術職	0.4	0.4	4.0	6.3	223
	営業職	7.8	11.8	3.9	7.8	102

Q18AE 一人前になるのに必要な期間
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q18AF 知識・技能の習得方法

		(1) 3 ヶ月 くらい	(2) 半 年 く ら い	(3) 1 年 く ら い	(4) 2 — 3 年 く ら い	(5) 4 — 5 年 く ら い	(6) 6 — 9 年 く ら い	(7) 10 年 以 上	N A	計	(1) 自 己 学 習	(2) 修 会 社 や 業 界 内 の 研	(3) O J T — 働 き な が	N A	計
総計		12.4	13.4	19.0	25.6	11.3	2.9	3.8	11.5	1369	11.6	16.8	60.3	11.2	1369
性別	男性	10.9	12.4	17.8	26.4	13.2	3.8	4.6	10.9	889	10.9	19.8	58.5	10.8	889
	女性	14.8	15.5	21.4	23.9	8.1	1.3	2.1	12.9	472	12.9	11.4	63.3	12.3	472
男性 年齢別	24歳以下	10.5	11.8	17.0	22.9	11.8	5.2	7.8	13.1	153	9.8	17.6	59.5	13.1	153
	25-29歳	10.3	10.3	17.9	26.6	16.9	4.0	6.0	8.0	301	10.6	18.9	62.5	8.0	301
	30-34歳	12.1	12.1	20.6	27.3	11.3	3.5	2.5	10.6	282	10.6	20.6	58.9	9.9	282
	35歳以上	11.0	17.1	12.3	28.1	10.3	2.7	2.7	15.8	146	13.0	21.2	49.3	16.4	146
女性 年齢別	24歳以下	10.6	16.1	21.6	22.1	8.0	1.0	2.0	18.6	199	6.5	8.0	68.3	17.1	199
	25-29歳	17.0	14.5	18.8	29.1	9.7	2.4	3.0	5.5	165	15.2	12.7	66.1	6.1	165
	30-34歳	15.5	12.1	27.6	25.9	3.4	...	1.7	13.8	58	15.5	17.2	55.2	12.1	58
	35歳以上	27.5	22.5	17.5	12.5	10.0	10.0	40	35.0	12.5	42.5	10.0	40
男性 学歴別	高校	13.7	16.1	17.8	23.7	9.8	2.8	4.6	11.5	460	9.6	22.0	57.0	11.5	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	10.7	10.7	14.3	30.4	12.5	3.6	5.4	12.5	56	17.9	23.2	46.4	12.5	56
	高専・短大	9.8	3.9	19.6	37.3	7.8	9.8	5.9	5.9	51	9.8	21.6	62.7	5.9	51
	大学	8.2	8.2	18.4	30.0	18.4	4.9	3.7	8.2	267	12.0	17.2	62.5	8.2	267
	大学院	...	18.2	18.2	18.2	27.3	...	4.5	13.6	22	18.2	9.1	59.1	13.6	22
女性 学歴別	高校	17.1	19.8	20.9	20.5	6.8	0.4	1.5	12.9	263	11.4	11.0	65.0	12.5	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	12.5	4.2	20.8	20.8	12.5	...	8.3	20.8	24	12.5	12.5	54.2	20.8	24
	高専・短大	11.4	12.4	20.0	30.5	6.7	3.8	3.8	11.4	105	14.3	16.2	59.0	10.5	105
	大学	14.0	4.0	26.0	34.0	16.0	6.0	50	14.0	10.0	72.0	4.0	50
男性 職種別	技能職	13.7	15.2	16.2	22.0	10.7	3.4	5.8	13.1	328	11.0	20.4	55.5	13.1	328
	事務職	9.3	14.2	19.1	27.5	11.8	2.5	6.4	9.3	204	13.7	16.2	60.8	9.3	204
	技術職	8.5	4.9	14.8	29.6	22.4	7.2	3.6	9.0	223	9.0	21.5	61.0	8.5	223
	営業職	10.8	12.7	26.5	32.4	5.9	1.0	1.0	9.8	102	5.9	22.5	61.8	9.8	102

Q18AG 自己学習について
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q18LA 現在の仕事の研修・学習歴について
A 移動内容

		(1) かなり 学習した	(2) ある 程度 した	(3) あまり しな かつた	(4) ほと んど しな かつた	N A	計	(1) 転 職	(2) 転 籍	(3) の 復 帰 ・ 出 向 先 か ら	(4) 動 置 転 換 ・ 社 内 異	(5) 昇 進	(6) そ の 他	(7) 移 動 経 験 な し	N A	計
総計		9.9	39.4	27.6	12.0	11.1	1369	7.7	2.5	4.2	36.9	6.4	2.8	39.3	0.1	1369
性別	男性	12.1	40.5	26.3	10.6	10.5	889	8.4	3.0	5.2	37.9	8.7	2.7	33.9	0.2	889
	女性	5.5	37.3	30.3	14.4	12.5	472	6.4	1.5	2.3	35.0	2.1	3.2	49.6	...	472
男性 年齢別	24歳以下	7.8	39.2	31.4	9.2	12.4	153	2.6	2.0	3.9	28.8	3.3	3.9	55.6	...	153
	25-29歳	11.3	42.2	23.3	15.6	7.6	301	9.3	4.0	3.3	42.9	4.7	3.0	32.9	...	301
	30-34歳	16.3	38.7	27.7	7.8	9.6	282	9.2	2.1	5.3	40.8	14.5	2.5	24.8	0.7	282
	35歳以上	9.6	40.4	26.0	7.5	16.4	146	11.0	4.1	9.6	30.8	11.6	1.4	31.5	...	146
女性 年齢別	24歳以下	2.0	36.7	33.7	10.6	17.1	199	2.0	1.0	2.5	25.1	1.5	4.0	63.8	...	199
	25-29歳	10.9	37.6	30.9	13.9	6.7	165	9.7	1.8	3.0	42.4	2.4	3.0	37.6	...	165
	30-34歳	3.4	41.4	19.0	22.4	13.8	58	3.4	...	1.7	48.3	3.4	3.4	39.7	...	58
	35歳以上	5.0	37.5	27.5	22.5	7.5	40	20.0	5.0	...	37.5	2.5	...	35.0	...	40
男性 学歴別	高校	12.2	38.3	27.0	11.3	11.3	460	10.4	3.5	5.4	38.3	8.3	1.7	32.0	0.4	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	17.9	42.9	16.1	10.7	12.5	56	12.5	3.6	...	39.3	8.9	1.8	33.9	...	56
	高専・短大	5.9	49.0	37.3	3.9	3.9	51	5.9	5.9	2.0	41.2	9.8	2.0	33.3	...	51
	大学	13.1	42.3	26.6	10.5	7.5	267	4.5	2.2	6.0	39.3	8.6	4.5	34.8	...	267
	大学院	13.6	45.5	13.6	9.1	18.2	22	4.5	27.3	9.1	4.5	54.5	...	22
女性 学歴別	高校	6.5	36.9	30.4	13.7	12.5	263	8.0	1.9	1.9	33.5	2.7	3.4	48.7	...	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	12.5	20.8	33.3	12.5	20.8	24	4.2	20.8	8.3	8.3	58.3	...	24
	高専・短大	4.8	40.0	27.6	16.2	11.4	105	3.8	...	3.8	40.0	...	3.8	48.6	...	105
	大学	...	44.0	36.0	16.0	4.0	50	8.0	2.0	4.0	38.0	48.0	...	50
男性 職種別	技能職	12.8	36.0	26.8	11.3	13.1	328	15.2	4.9	5.8	32.0	7.0	1.8	33.2	...	328
	事務職	9.3	41.2	28.9	12.3	8.3	204	4.4	2.5	3.9	45.6	11.3	2.0	30.4	...	204
	技術職	13.9	44.8	25.1	7.6	8.5	223	1.3	2.2	5.4	35.0	8.5	4.9	42.2	0.4	223
	営業職	7.8	43.1	27.5	12.7	8.8	102	6.9	1.0	5.9	51.0	10.8	2.0	21.6	1.0	102

Q18LC 仕事の内容
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) ・技能 組立職	(2) 理技能 職	(3) 技能 職	(4) 送技能 職	(5) 技能 職	(6) 事務 職	(7) 事務 職	(8) 査事務 職	(9) 注事務 職	(10) 事務 職	(11) ・技術 設計職	(12) 技術 職	(13) 技術 職	(14) エ技術 ア開職	(15) 技術 職	(16) 営業 職
		機 械 操 作	保 守 ・ 修	製 品 検 査	運 搬 ・ 搬	そ の 他 の	経 理 ・ 財	人 事 ・ 労	企 画 ・ 調	購 買 ・ 外	そ の 他 の	製 品 開 発	製 造 技 術	基 礎 研 究	ソ フ ト ウ	そ の 他 の	販 売
総計		8.4	5.3	3.0	2.6	4.2	5.8	7.4	3.1	3.4	10.8	5.3	4.3	0.9	2.0	2.8	4.1
性別	男性	9.9	7.8	2.5	3.8	5.2	3.7	4.8	2.6	2.1	6.1	6.2	6.2	1.1	2.1	3.6	5.2
	女性	5.5	0.8	4.0	0.2	2.3	9.5	11.9	4.2	5.9	19.9	3.4	0.8	0.6	1.7	1.5	1.9
男性 年齢別	24歳以下	13.7	14.4	3.9	2.0	7.2	7.2	1.3	...	1.3	5.2	5.9	3.9	0.7	1.3	3.3	2.0
	25-29歳	9.6	8.0	2.7	4.0	5.6	4.0	7.3	3.3	1.3	6.0	5.6	8.0	0.7	2.3	3.7	7.3
	30-34歳	7.4	5.3	2.1	4.3	4.3	2.1	3.9	3.2	3.5	5.3	8.9	6.7	1.8	3.2	3.9	5.0
	35歳以上	11.0	4.8	1.4	4.8	4.1	2.7	4.8	2.7	2.1	8.9	2.1	4.1	1.4	0.7	2.7	4.8
女性 年齢別	24歳以下	6.0	0.5	5.0	...	3.0	9.0	12.1	3.0	6.5	20.1	2.0	0.5	...	1.5	1.5	3.5
	25-29歳	5.5	0.6	3.6	...	1.2	11.5	12.7	6.1	7.9	15.8	5.5	1.8	1.2	3.0	1.8	0.6
	30-34歳	3.4	1.7	1.7	6.9	10.3	3.4	1.7	31.0	3.4	...	1.7	...	1.7	...
	35歳以上	5.0	...	5.0	2.5	7.5	10.0	7.5	5.0	2.5	22.5	2.5	2.5
男性 学歴別	高校	15.4	11.5	3.0	5.9	7.8	2.4	2.2	1.5	2.0	5.7	2.6	3.9	0.4	0.9	3.3	2.4
	専門・専修学校・ 職業訓練校	16.1	10.7	...	5.4	1.8	7.1	3.6	1.8	...	12.5	1.8	3.6	7.1	5.4
	高専・短大	9.8	5.9	3.9	...	7.8	...	2.0	3.9	...	7.8	13.7	13.7	...	3.9	3.9	...
	大学	0.7	1.9	1.5	0.7	1.5	6.0	10.1	3.7	3.7	6.4	10.1	8.6	1.9	3.4	3.7	11.2
	大学院	4.5	4.5	22.7	18.2	13.6	9.1	4.5	...
女性 学歴別	高校	8.0	1.5	6.1	0.4	3.0	8.0	10.6	1.9	6.1	24.0	...	0.8	0.4	0.4	1.1	2.3
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	...	4.2	...	8.3	8.3	...	4.2	12.5	12.5	4.2	4.2
	高専・短大	1.0	11.4	20.0	4.8	6.7	21.0	4.8	2.9	2.9	1.0
	大学	2.0	...	2.0	12.0	8.0	10.0	2.0	8.0	18.0	4.0	4.0	6.0	2.0	4.0
男性 職種別	技能職	25.0	20.7	6.4	9.5	11.3	0.3	0.3	0.9	0.3	0.6	1.5	0.3
	事務職	0.5	...	0.5	16.2	21.1	10.8	8.8	23.0	1.0
	技術職	1.8	0.4	...	0.4	3.1	0.9	24.2	23.8	4.5	8.5	11.7	0.4
	営業職	2.0	1.0	41.2

Q18LC 仕事の内容(続)
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(17) ビ ス ・ セ ル ス	(18) 営 業 職 — 顧 客 サ —	(19) そ の 他	N A	計
総計		1.9	2.0	3.0	19.6	1369
性別	男性	2.0	2.1	3.7	19.2	889
	女性	1.7	1.9	1.7	20.3	472
男性 年齢別	24歳以下	0.7	0.7	3.3	22.2	153
	25-29歳	2.7	1.7	2.0	14.3	301
	30-34歳	3.2	3.5	3.9	18.4	282
	35歳以上	...	1.4	7.5	28.1	146
女性 年齢別	24歳以下	3.5	1.0	1.0	20.1	199
	25-29歳	0.6	1.8	2.4	16.4	165
	30-34歳	...	6.9	1.7	24.1	58
	35歳以上	2.5	25.0	40
男性 学歴別	高校	1.7	2.4	3.9	21.1	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	5.4	17.9	56
	高専・短大	3.9	19.6	51
	大学	2.6	2.6	4.5	15.0	267
	大学院	4.5	18.2	22
女性 学歴別	高校	1.9	1.1	1.5	20.9	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	...	4.2	29.2	24
	高専・短大	...	3.8	1.9	18.1	105
	大学	2.0	4.0	2.0	10.0	50
男性 職種別	技能職	0.3	0.6	1.5	20.4	328
	事務職	...	0.5	2.0	15.7	204
	技術職	0.4	...	1.8	17.9	223
	営業職	15.7	15.7	2.0	22.5	102

Q18LD 仕事経験の連続性
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q18LDX 仕事経験
の連続性

		(1) 非常に役に立った	(2) ある程度役に立つ	(3) あまり役に立たな	(4) なまった役に立た	N A	計	(1) +2 *役にたった・1	(2) *役に立たなかつた・4	N A	計
性別	総計	15.6	22.1	8.0	4.0	50.2	1369	37.8	12.1	50.2	1369
	男性	19.5	23.7	7.6	3.1	46.0	889	43.2	10.8	46.0	889
	女性	8.3	19.3	8.9	5.7	57.8	472	27.5	14.6	57.8	472
男性年齢別	24歳以下	9.8	16.3	3.9	3.9	66.0	153	26.1	7.8	66.0	153
	25-29歳	19.6	24.6	10.3	3.7	41.9	301	44.2	14.0	41.9	301
	30-34歳	23.8	28.7	6.4	2.1	39.0	282	52.5	8.5	39.0	282
	35歳以上	19.9	19.9	8.9	3.4	47.9	146	39.7	12.3	47.9	146
女性年齢別	24歳以下	6.5	14.6	6.0	4.0	68.8	199	21.1	10.1	68.8	199
	25-29歳	7.9	27.9	9.7	6.7	47.9	165	35.8	16.4	47.9	165
	30-34歳	19.0	20.7	6.9	5.2	48.3	58	39.7	12.1	48.3	58
	35歳以上	5.0	10.0	20.0	12.5	52.5	40	15.0	32.5	52.5	40
男性学歴別	高校	20.2	22.4	7.4	3.7	46.3	460	42.6	11.1	46.3	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	16.1	25.0	8.9	5.4	44.6	56	41.1	14.3	44.6	56
	高専・短大	17.6	37.3	3.9	...	41.2	51	54.9	3.9	41.2	51
	大学	18.4	25.8	8.2	3.0	44.6	267	44.2	11.2	44.6	267
	大学院	27.3	4.5	9.1	...	59.1	22	31.8	9.1	59.1	22
女性学歴別	高校	6.8	19.8	9.1	7.2	57.0	263	26.6	16.3	57.0	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	20.8	...	4.2	70.8	24	25.0	4.2	70.8	24
	高専・短大	11.4	20.0	8.6	4.8	55.2	105	31.4	13.3	55.2	105
	大学	12.0	22.0	10.0	2.0	54.0	50	34.0	12.0	54.0	50
男性職種別	技能職	18.3	22.3	8.8	4.6	46.0	328	40.5	13.4	46.0	328
	事務職	19.1	26.5	8.8	4.4	41.2	204	45.6	13.2	41.2	204
	技術職	21.5	20.6	4.5	...	53.4	223	42.2	4.5	53.4	223
	営業職	18.6	32.4	8.8	2.9	37.3	102	51.0	11.8	37.3	102

Q18LE 一人前になるのに必要な期間
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q18LF 知識・技能の習得方法

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	N	計	(1)	(2)	(3)	N	計
		3ヶ月くらい	半年くらい	1年くらい	2-3年くらい	4-5年くらい	6-9年くらい	10年以上	A		自己学習	修会社や業界内の研	ら学ぶこと	A	
総計		7.5	9.0	16.9	25.6	11.4	3.0	4.2	22.6	1369	13.0	12.0	53.0	22.1	1369
性別	男性	6.9	8.4	15.1	24.7	13.4	3.9	5.5	22.0	889	13.2	12.8	52.6	21.4	889
	女性	8.5	10.0	20.3	27.1	7.8	1.1	1.7	23.5	472	12.9	10.6	53.2	23.3	472
男性年齢別	24歳以下	5.2	7.8	15.0	19.0	11.8	7.2	9.2	24.8	153	9.8	9.2	58.8	22.2	153
	25-29歳	6.3	7.6	15.6	27.6	16.3	4.7	6.0	15.9	301	14.0	10.6	59.5	15.9	301
	30-34歳	7.4	8.9	15.2	25.9	13.8	2.1	3.5	23.0	282	11.7	14.9	51.1	22.3	282
	35歳以上	7.5	9.6	13.0	24.0	8.9	2.7	4.1	30.1	146	17.1	17.1	35.6	30.1	146
女性年齢別	24歳以下	6.5	11.6	19.1	26.6	9.0	0.5	1.0	25.6	199	8.0	5.0	62.3	24.6	199
	25-29歳	9.1	6.7	20.0	30.9	9.1	2.4	3.0	18.8	165	12.7	12.7	56.4	18.2	165
	30-34歳	6.9	12.1	24.1	25.9	3.4	...	1.7	25.9	58	19.0	15.5	37.9	27.6	58
	35歳以上	17.5	12.5	20.0	17.5	5.0	27.5	40	27.5	22.5	20.0	30.0	40
男性学歴別	高校	7.8	10.4	15.2	21.1	11.3	3.9	5.7	24.6	460	11.3	15.0	50.0	23.7	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	5.4	5.4	10.7	35.7	10.7	5.4	3.6	23.2	56	16.1	14.3	46.4	23.2	56
	高専・短大	9.8	2.0	19.6	29.4	5.9	5.9	7.8	19.6	51	13.7	13.7	54.9	17.6	51
	大学	5.6	6.4	15.4	29.6	18.0	3.0	5.2	16.9	267	16.9	9.7	57.3	16.1	267
	大学院	...	13.6	22.7	13.6	22.7	4.5	4.5	18.2	22	9.1	13.6	59.1	18.2	22
女性学歴別	高校	9.5	12.2	21.7	23.2	7.2	0.4	1.1	24.7	263	10.6	9.9	55.1	24.3	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	8.3	4.2	16.7	25.0	8.3	...	4.2	33.3	24	8.3	12.5	41.7	37.5	24
	高専・短大	9.5	9.5	17.1	32.4	7.6	1.9	2.9	19.0	105	16.2	8.6	55.2	20.0	105
	大学	2.0	2.0	22.0	42.0	12.0	2.0	2.0	16.0	50	20.0	14.0	54.0	12.0	50
男性職種別	技能職	10.1	8.8	12.8	23.8	11.0	3.4	5.5	24.7	328	12.8	13.1	50.9	23.2	328
	事務職	3.4	9.3	17.6	28.9	9.8	2.9	7.8	20.1	204	18.6	11.8	49.0	20.6	204
	技術職	3.6	3.6	13.5	25.6	22.0	7.2	4.9	19.7	223	10.3	11.7	58.7	19.3	223
	営業職	9.8	12.7	19.6	18.6	11.8	1.0	3.9	22.5	102	8.8	11.8	57.8	21.6	102

Q18 LG 自己学習について
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q19 仕事を一人前に遂行するのに必要な知識を得られると思う学校

		(1) かなり 学習した	(2) ある 程度 した	(3) あまり しな かった	(4) ほと んど しな かつ	N A	計	(1) 中 学 校	(2) 高 校	(3) 専 門 ・ 専 修 学 校	(4) 短 大 ・ 高 専	(5) 大 学	(6) 大 学 院	(7) 学 校 教 育 と は 無 関 係	N A	計
総計		10.5	37.9	21.1	8.0	22.4	1369	9.7	40.4	8.2	5.4	13.1	1.2	20.5	1.6	1369
性別	男性	13.9	40.0	17.9	6.6	21.5	889	10.1	38.4	7.5	4.4	16.9	1.7	20.7	0.3	889
	女性	4.2	34.1	27.3	10.2	24.2	472	8.9	44.3	9.5	7.4	5.7	0.2	20.1	3.8	472
男性 年齢別	24歳以下	8.5	35.9	28.1	5.2	22.2	153	11.8	43.8	8.5	5.9	9.2	0.7	20.3	...	153
	25-29歳	15.0	43.2	17.6	8.3	15.9	301	11.3	32.9	10.0	3.3	19.3	1.7	21.3	0.3	301
	30-34歳	15.2	41.1	14.5	6.7	22.3	282	8.2	37.6	5.7	5.0	20.6	2.8	19.5	0.7	282
	35歳以上	15.1	34.2	15.1	4.8	30.8	146	10.3	44.5	5.5	4.1	13.0	...	22.6	...	146
女性 年齢別	24歳以下	3.5	32.2	31.7	7.5	25.1	199	6.5	48.7	10.1	8.5	3.5	0.5	19.6	2.5	199
	25-29歳	6.1	36.4	27.3	10.3	20.0	165	9.1	40.6	10.9	7.3	7.9	...	21.2	3.0	165
	30-34歳	1.7	31.0	24.1	15.5	27.6	58	8.6	46.6	6.9	5.2	5.2	...	22.4	5.2	58
	35歳以上	5.0	37.5	15.0	12.5	30.0	40	17.5	37.5	7.5	2.5	7.5	...	17.5	10.0	40
男性 学歴別	高校	13.0	38.5	18.0	6.7	23.7	460	14.3	52.6	6.1	2.6	5.0	0.9	18.3	0.2	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	16.1	37.5	14.3	8.9	23.2	56	1.8	32.1	41.1	1.8	3.6	...	17.9	1.8	56
	高専・短大	13.7	47.1	19.6	...	19.6	51	7.8	25.5	5.9	41.2	5.9	...	13.7	...	51
	大学	16.1	41.2	19.5	7.5	15.7	267	4.5	21.7	4.1	1.1	38.6	1.9	27.7	0.4	267
	大学院	13.6	50.0	9.1	4.5	22.7	22	...	13.6	4.5	4.5	36.4	27.3	13.6	...	22
女性 学歴別	高校	4.9	35.0	26.2	9.1	24.7	263	11.8	56.3	8.4	1.1	0.8	...	17.5	4.2	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	8.3	20.8	25.0	8.3	37.5	24	8.3	20.8	29.2	12.5	12.5	...	16.7	...	24
	高専・短大	1.0	35.2	28.6	13.3	21.9	105	5.7	32.4	6.7	22.9	4.8	...	24.8	2.9	105
	大学	...	40.0	34.0	12.0	14.0	50	2.0	24.0	6.0	2.0	30.0	2.0	30.0	4.0	50
男性 職種別	技能職	14.0	36.6	19.5	6.4	23.5	328	13.1	50.6	7.0	3.4	5.8	0.6	19.2	0.3	328
	事務職	11.8	41.7	18.6	7.4	20.6	204	8.3	33.8	6.4	2.5	23.5	...	25.0	0.5	204
	技術職	15.7	43.5	17.5	4.0	19.3	223	3.6	24.2	11.2	9.9	30.0	5.8	14.8	0.4	223
	営業職	9.8	43.1	13.7	11.8	21.6	102	14.7	35.3	4.9	1.0	11.8	...	32.4	...	102

Q20A 学校教育が職業生活の中で役立つかどうかについて A 職務に必要な知識や技能をみたく

Q20B 仕事の選択の幅を広げるため

(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)役にたった	(2)まあ役にたった	(3)どちらともいえない	(4)あまり役に立っていない	(5)役に立っていない	N	計	(1)役にたった	(2)まあ役にたった	(3)どちらともいえない	(4)あまり役に立っていない	(5)役に立っていない	N	計
総計		11.8	31.3	25.4	19.3	10.9	1.3	1369	8.3	25.1	35.6	19.6	10.2	1.2	1369
性別	男性	11.2	32.4	22.8	22.2	10.7	0.7	889	9.1	26.5	33.1	20.0	10.5	0.8	889
	女性	13.1	29.4	30.1	13.8	11.2	2.3	472	7.0	22.9	40.0	18.9	9.3	1.9	472
男性年齢別	24歳以下	6.5	31.4	24.8	26.1	11.1	...	153	7.2	18.3	37.9	22.9	13.7	...	153
	25-29歳	11.0	30.9	23.3	22.3	12.3	0.3	301	6.0	30.6	34.2	19.9	9.0	0.3	301
	30-34歳	14.2	34.8	22.3	17.4	10.3	1.1	282	13.5	25.2	29.4	19.5	11.0	1.4	282
	35歳以上	11.0	32.2	20.5	27.4	7.5	1.4	146	8.9	28.8	33.6	18.5	8.9	1.4	146
女性年齢別	24歳以下	13.6	28.6	33.2	13.1	10.1	1.5	199	8.0	22.1	41.2	20.6	7.0	1.0	199
	25-29歳	13.9	26.7	29.7	14.5	13.3	1.8	165	4.8	26.1	37.6	18.2	12.1	1.2	165
	30-34歳	8.6	44.8	22.4	10.3	12.1	1.7	58	8.6	22.4	44.8	10.3	12.1	1.7	58
	35歳以上	12.5	25.0	27.5	17.5	10.0	7.5	40	10.0	15.0	35.0	25.0	7.5	7.5	40
男性学歴別	高校	7.4	27.4	26.5	24.8	13.3	0.7	460	3.3	19.3	39.1	22.4	15.0	0.9	460
	専門・専修学校・職業訓練校	19.6	32.1	25.0	17.9	5.4	...	56	10.7	21.4	35.7	28.6	3.6	...	56
	高専・短大	17.6	56.9	9.8	15.7	51	13.7	27.5	37.3	19.6	2.0	...	51
	大学	14.2	36.0	18.7	21.3	9.0	0.7	267	15.0	41.6	22.1	15.0	5.6	0.7	267
	大学院	27.3	36.4	18.2	9.1	9.1	...	22	31.8	18.2	27.3	18.2	4.5	...	22
女性学歴別	高校	11.0	29.7	33.1	13.3	10.6	2.3	263	4.2	19.0	43.3	20.9	10.6	1.9	263
	専門・専修学校・職業訓練校	41.7	25.0	12.5	16.7	...	4.2	24	16.7	25.0	33.3	20.8	4.2	...	24
	高専・短大	8.6	34.3	26.7	13.3	16.2	1.0	105	4.8	27.6	40.0	19.0	7.6	1.0	105
	大学	24.0	22.0	28.0	14.0	10.0	2.0	50	22.0	32.0	24.0	14.0	6.0	2.0	50
男性職種別	技能職	9.5	29.9	26.2	22.6	11.3	0.6	328	5.5	22.0	35.1	22.9	13.7	0.9	328
	事務職	9.8	32.8	21.6	25.0	9.8	1.0	204	11.8	34.8	26.5	17.2	9.3	0.5	204
	技術職	15.2	41.3	17.0	17.9	7.6	0.9	223	12.1	26.9	36.3	18.8	4.9	0.9	223
	営業職	8.8	20.6	27.5	24.5	18.6	...	102	7.8	26.5	31.4	18.6	14.7	1.0	102

Q20C よりよい地位を得るため
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q20D 職場の人間関係に適應するため

		(1) 役にたつた	(2) まあ役にたつた	(3) どちらともいえない	(4) あまり役に立っていない	(5) 役に立っていない	N	計			(1) 役にたつた	(2) まあ役にたつた	(3) どちらともいえない	(4) あまり役に立っていない	(5) 役に立っていない	N	計
							A								A		
総計		4.2	12.6	43.6	24.2	14.2	1.3	1369			9.3	29.1	35.8	15.6	9.3	1.0	1369
性別	男性	4.9	13.4	42.2	24.5	14.2	0.8	889			9.2	25.6	35.7	18.6	10.6	0.3	889
	女性	2.8	11.2	46.4	23.5	14.0	2.1	472			9.5	35.4	36.0	10.2	6.8	2.1	472
男性年齢別	24歳以下	2.6	7.2	45.1	27.5	17.0	0.7	153			8.5	21.6	40.5	19.0	10.5	...	153
	25-29歳	3.7	12.6	48.2	23.6	11.6	0.3	301			7.3	26.9	35.9	17.9	11.6	0.3	301
	30-34歳	7.1	16.3	37.9	21.3	16.7	0.7	282			11.3	24.8	33.7	18.8	11.0	0.4	282
	35歳以上	6.2	15.8	35.6	28.8	11.6	2.1	146			8.9	29.5	33.6	19.2	8.2	0.7	146
女性年齢別	24歳以下	2.5	11.1	49.2	21.1	15.1	1.0	199			11.1	38.7	30.7	12.6	5.5	1.5	199
	25-29歳	3.0	12.7	46.1	21.8	14.5	1.8	165			9.7	35.2	37.6	6.7	9.7	1.2	165
	30-34歳	1.7	13.8	39.7	25.9	17.2	1.7	58			6.9	29.3	46.6	10.3	5.2	1.7	58
	35歳以上	5.0	2.5	42.5	37.5	5.0	7.5	40			5.0	30.0	40.0	12.5	5.0	7.5	40
男性学歴別	高校	2.2	8.0	39.6	31.3	17.8	1.1	460			8.9	25.0	37.2	17.0	11.5	0.4	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	3.6	8.9	53.6	17.9	16.1	...	56			1.8	26.8	39.3	23.2	8.9	...	56
	高専・短大	2.0	13.7	37.3	33.3	13.7	...	51			5.9	17.6	39.2	35.3	2.0	...	51
	大学	9.4	23.2	45.3	13.1	8.6	0.4	267			12.7	27.7	31.8	16.9	10.5	0.4	267
	大学院	13.6	13.6	54.5	18.2	22			4.5	18.2	36.4	31.8	9.1	...	22
女性学歴別	高校	1.9	8.4	46.8	25.5	15.6	1.9	263			8.4	33.8	39.5	10.3	5.7	2.3	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	12.5	58.3	16.7	8.3	...	24			25.0	37.5	33.3	4.2	24
	高専・短大	1.0	12.4	42.9	27.6	14.3	1.9	105			6.7	46.7	26.7	7.6	11.4	1.0	105
	大学	10.0	26.0	40.0	12.0	10.0	2.0	50			10.0	26.0	40.0	14.0	8.0	2.0	50
男性職種別	技能職	3.4	9.1	41.2	27.7	18.0	0.6	328			9.5	23.5	37.2	17.7	11.9	0.3	328
	事務職	6.4	18.6	39.2	23.5	11.3	1.0	204			10.8	30.4	31.9	17.2	9.3	0.5	204
	技術職	4.5	13.9	48.0	21.1	11.7	0.9	223			5.8	22.4	39.5	23.3	8.5	0.4	223
	営業職	7.8	16.7	37.3	22.5	14.7	1.0	102			13.7	27.5	28.4	16.7	13.7	...	102

Q20E 人脈のひろがりを得るため
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) 役に たった	(2) まあ 役に たった	(3) いど ちら とも いえ な	(4) い ない あ まり 役 に 立 っ て	(5) 役 に 立 っ て い な い	N A	計
総計		9.5	25.1	36.8	17.5	9.9	1.2	1369
性別	男性	10.0	23.4	34.5	20.5	11.1	0.4	889
	女性	8.7	28.4	40.9	12.1	7.4	2.5	472
男性 年齢別	24歳以下	8.5	20.3	43.1	18.3	9.8	...	153
	25-29歳	8.3	26.9	33.2	19.6	12.0	...	301
	30-34歳	13.1	20.9	32.6	19.9	12.8	0.7	282
	35歳以上	8.9	22.6	32.2	26.7	8.2	1.4	146
女性 年齢別	24歳以下	11.6	33.2	37.7	10.6	5.5	1.5	199
	25-29歳	8.5	29.1	40.0	9.7	10.3	2.4	165
	30-34歳	3.4	19.0	50.0	15.5	10.3	1.7	58
	35歳以上	2.5	15.0	47.5	25.0	2.5	7.5	40
男性 学歴別	高校	8.0	20.7	37.2	21.3	12.4	0.4	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	7.1	30.4	28.6	26.8	7.1	...	56
	高専・短大	2.0	11.8	47.1	31.4	7.8	...	51
	大学	16.1	27.3	30.3	14.6	11.2	0.4	267
	大学院	13.6	22.7	18.2	40.9	4.5	...	22
女性 学歴別	高校	6.1	27.4	44.1	12.2	7.6	2.7	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	20.8	25.0	41.7	8.3	4.2	...	24
	高専・短大	8.6	37.1	34.3	7.6	10.5	1.9	105
	大学	16.0	22.0	36.0	20.0	4.0	2.0	50
男性 職種別	技能職	8.2	21.3	38.7	19.5	11.6	0.6	328
	事務職	11.8	27.5	31.9	18.6	9.8	0.5	204
	技術職	8.5	21.5	34.5	24.7	10.3	0.4	223
	営業職	15.7	22.5	27.5	20.6	13.7	...	102

Q21 自発的に学習しようとするときの障害ないし負担（複数選択）

（性別、年齢別、学歴別、職種別）

		(1) 費用の負担が大きい	(2) 暇な時間が取れない	(3) 講座や教室がない	(4) 必要とする内容の通えが悪い	(5) 通交の便が悪くて	(6) 曜日や時間帯がある	(7) 家族や友人の協力が得られない	(8) 上司・同僚や会社の業務・肉体的・精神的な	(9) 特にな	N A	計	回答累計
総計		38.8	53.3	12.9	6.3	21.5	2.6	6.3	34.8	14.5	0.9	1369	191.0
性別	男性	38.2	57.5	11.9	6.1	17.0	2.4	7.2	35.8	14.7	0.3	889	190.8
	女性	39.6	45.6	14.4	6.4	29.9	3.2	4.7	33.3	14.0	2.1	472	190.9
男性年齢別	24歳以下	29.4	50.3	10.5	2.6	11.8	2.0	7.2	41.2	23.5	...	153	178.4
	25-29歳	36.9	57.1	11.6	8.6	14.0	1.7	8.0	35.9	12.6	1.0	301	186.4
	30-34歳	43.3	62.8	14.2	7.1	19.1	2.8	7.4	34.0	11.0	...	282	201.8
	35歳以上	40.4	54.1	10.3	2.7	24.0	2.7	4.8	31.5	17.1	...	146	187.7
女性年齢別	24歳以下	40.2	39.7	14.6	5.5	29.6	1.5	4.5	30.7	16.6	1.0	199	182.9
	25-29歳	40.6	47.9	13.9	6.7	32.7	1.2	4.2	38.8	13.3	1.8	165	199.4
	30-34歳	44.8	55.2	8.6	5.2	25.9	8.6	5.2	27.6	13.8	3.4	58	194.8
	35歳以上	30.0	47.5	25.0	10.0	30.0	12.5	5.0	32.5	5.0	7.5	40	197.5
男性学歴別	高校	35.2	52.2	13.7	3.3	19.6	2.6	7.0	35.9	18.9	0.4	460	188.3
	専門・専修学校・職業訓練校	37.5	55.4	10.7	8.9	14.3	...	10.7	33.9	14.3	1.8	56	185.7
	高専・短大	37.3	68.6	3.9	3.9	9.8	7.8	11.8	54.9	9.8	...	51	207.8
	大学	43.4	63.7	9.0	9.7	13.9	1.9	5.2	34.1	10.5	...	267	191.4
	大学院	27.3	59.1	22.7	18.2	22.7	...	4.5	31.8	4.5	...	22	190.9
女性学歴別	高校	38.8	45.6	14.1	4.2	26.6	4.2	5.7	30.8	14.4	2.7	263	184.4
	専門・専修学校・職業訓練校	37.5	50.0	8.3	12.5	37.5	8.3	...	29.2	20.8	...	24	204.2
	高専・短大	49.5	45.7	13.3	9.5	32.4	1.9	3.8	31.4	12.4	1.0	105	200.0
	大学	28.0	50.0	18.0	6.0	34.0	...	6.0	50.0	10.0	2.0	50	202.0
男性職種別	技能職	37.2	49.1	14.9	4.3	20.7	3.0	7.6	34.8	17.7	0.6	328	189.3
	事務職	41.2	61.3	9.3	6.9	17.2	2.0	5.4	32.8	14.7	0.5	204	190.7
	技術職	39.5	61.9	10.3	9.9	13.0	2.2	7.2	37.7	10.8	...	223	192.4
	営業職	34.3	64.7	8.8	2.9	14.7	1.0	9.8	39.2	14.7	...	102	190.2

Q22A 自発的な学習をするために整えるべき制度的条件について A 企業サイド(2つ以内選択)

(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) 短く日 なる労働 時間が	(2) 短くなる 労働時間 が	(3) 制の導入 が	(4) 単有位 で取れる 1時間	(5) 有給休暇 の導入	(6) 自己啓発 の導入	(7) 学習の整 備のため の休職	(8) 費用削減 の社会的 負担	N	計	回 答 累 計
総計		24.3	15.8	16.8	6.8	18.5	12.1	42.7	29.9	2.9	1369	166.8
性別	男性	23.7	19.2	14.7	4.4	18.4	11.9	43.3	34.0	1.8	889	169.7
	女性	25.0	8.9	20.6	11.4	18.6	12.7	41.5	22.5	5.1	472	161.2
男性 年齢別	24歳以下	24.2	19.6	17.6	3.9	13.1	13.7	40.5	36.6	0.7	153	169.3
	25-29歳	23.6	21.6	16.9	4.0	17.9	12.6	43.2	33.6	1.3	301	173.4
	30-34歳	24.1	18.8	12.4	4.3	20.6	11.3	47.2	32.6	1.1	282	171.3
	35歳以上	23.3	15.1	11.6	6.2	19.9	8.9	39.7	34.2	5.5	146	158.9
女性 年齢別	24歳以下	23.6	8.0	19.1	13.1	19.6	14.1	41.2	22.6	3.5	199	161.3
	25-29歳	24.8	9.1	21.8	9.1	17.6	13.3	43.6	26.1	4.2	165	165.5
	30-34歳	24.1	12.1	22.4	15.5	25.9	6.9	41.4	17.2	3.4	58	165.5
	35歳以上	30.0	7.5	20.0	10.0	12.5	12.5	42.5	17.5	12.5	40	152.5
男性 学歴別	高校	25.4	19.8	13.7	5.0	17.6	11.3	43.0	31.3	2.0	460	167.2
	専門・専修学校・ 職業訓練校	30.4	14.3	16.1	1.8	12.5	14.3	44.6	35.7	1.8	56	169.6
	高専・短大	21.6	25.5	13.7	2.0	19.6	13.7	41.2	35.3	2.0	51	172.5
	大学	22.5	21.0	15.7	4.5	20.2	10.1	44.2	36.0	1.1	267	174.2
	大学院	9.1	...	18.2	9.1	18.2	18.2	54.5	59.1	...	22	186.4
女性 学歴別	高校	24.7	9.9	17.1	11.0	18.6	12.2	40.7	22.1	6.8	263	156.3
	専門・専修学校・ 職業訓練校	33.3	8.3	29.2	8.3	29.2	8.3	41.7	20.8	...	24	179.2
	高専・短大	22.9	8.6	26.7	11.4	15.2	15.2	43.8	23.8	1.9	105	167.6
	大学	24.0	6.0	24.0	14.0	16.0	16.0	48.0	22.0	4.0	50	170.0
男性 職種別	技能職	24.4	17.4	9.8	4.6	18.6	14.0	45.1	37.5	1.8	328	171.3
	事務職	24.5	20.6	14.2	4.9	16.7	10.8	42.2	29.4	2.9	204	163.2
	技術職	21.1	17.9	20.2	4.5	18.4	10.3	44.8	35.0	0.9	223	172.2
	営業職	24.5	19.6	20.6	2.9	20.6	11.8	39.2	31.4	1.0	102	170.6

Q23 機会と条件が整えば、再び学校で学びたいと思うかどうか

Q22B 学校サイド(2つ以内選択)

(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	N	計	回答 累計	(1)	(2)	(3)	N	計
		制週 の未 及夜 間 の 開 講	集 中 講 座 の 開 講	夏 休 み な ど の 短 期	フ レ キ ビ ル な 設 定	社 会 人 受 入 の 特 別	た た か い 実 情 に あ つ	充 分 の 導 入 ・ 拡 展				産 学 協 同 の 推 進	思 う	条 件 次 第		
総計		23.3	14.6	27.1	27.5	48.3	10.5	6.7	5.1	1369	158.0	37.5	29.7	31.0	1.8	1369
性別	男性	20.1	13.9	28.9	26.2	51.7	10.1	8.8	3.4	889	159.8	37.8	29.5	31.8	0.9	889
	女性	29.4	16.1	23.7	29.2	41.7	11.2	3.0	8.3	472	154.4	36.9	30.3	29.4	3.4	472
男性 年齢別	24歳以下	14.4	15.7	23.5	29.4	52.9	9.8	6.5	3.9	153	152.3	34.0	22.2	41.8	2.0	153
	25-29歳	20.6	12.6	30.6	27.2	50.5	11.0	11.3	2.3	301	163.8	38.5	30.9	30.6	...	301
	30-34歳	21.6	15.6	33.0	21.3	54.6	9.6	7.8	2.8	282	163.5	41.1	32.3	25.5	1.1	282
	35歳以上	21.2	11.0	24.7	29.5	48.6	9.6	8.2	6.2	146	152.7	33.6	29.5	35.6	1.4	146
女性 年齢別	24歳以下	26.1	17.1	21.1	30.7	45.2	14.1	3.5	6.5	199	157.8	34.7	31.7	31.2	2.5	199
	25-29歳	37.6	15.8	27.3	28.5	38.2	7.3	2.4	6.1	165	157.0	35.8	33.9	27.3	3.0	165
	30-34歳	25.9	12.1	27.6	27.6	39.7	15.5	1.7	10.3	58	150.0	56.9	15.5	24.1	3.4	58
	35歳以上	20.0	20.0	17.5	30.0	52.5	7.5	2.5	15.0	40	150.0	27.5	30.0	32.5	10.0	40
男性 学歴別	高校	17.0	13.7	22.8	27.0	58.3	8.9	6.7	3.9	460	154.3	30.4	27.8	40.7	1.1	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	25.0	7.1	30.4	28.6	51.8	12.5	5.4	1.8	56	160.7	33.9	32.1	33.9	...	56
	高専・短大	23.5	13.7	27.5	31.4	51.0	11.8	9.8	2.0	51	168.6	33.3	39.2	27.5	...	51
	大学	24.0	15.4	38.2	22.8	44.9	10.5	10.5	3.0	267	166.3	49.4	29.6	19.9	1.1	267
	大学院	13.6	27.3	36.4	31.8	13.6	18.2	36.4	...	22	177.3	50.0	40.9	9.1	...	22
女性 学歴別	高校	26.6	15.6	17.5	29.7	45.2	10.6	3.0	10.3	263	148.3	29.3	33.5	34.2	3.0	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	29.2	12.5	33.3	33.3	29.2	29.2	24	166.7	58.3	12.5	29.2	...	24
	高専・短大	28.6	18.1	26.7	32.4	42.9	10.5	2.9	5.7	105	161.9	41.0	31.4	24.8	2.9	105
	大学	42.0	12.0	38.0	28.0	38.0	8.0	4.0	4.0	50	170.0	50.0	28.0	18.0	4.0	50
男性 職種別	技能職	18.6	14.0	24.1	26.8	58.2	10.1	9.1	2.7	328	161.0	31.7	28.7	39.3	0.3	328
	事務職	20.6	8.8	31.9	26.5	46.6	12.3	6.9	5.4	204	153.4	46.1	27.5	25.5	1.0	204
	技術職	18.8	17.9	30.9	26.0	49.3	9.0	10.8	2.2	223	162.8	37.7	33.6	28.3	0.4	223
	営業職	28.4	11.8	32.4	23.5	48.0	9.8	6.9	3.9	102	160.8	44.1	28.4	26.5	1.0	102

Q24A 学びたい学校 A 学校の種類 (Q23で1-2の方)
 (性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q24B 学生としての身分 (Q23で1-2の方)

Q24C 学びたい時間 (Q23で1-2の方)

	Q24A 学びたい学校 A 学校の種類 (Q23で1-2の方)							Q24B 学生としての身分 (Q23で1-2の方)				Q24C 学びたい時間 (Q23で1-2の方)					
	(1) 高等学校	(2) 専門・専修学校	(3) 短大・高専	(4) 大学	(5) 大学院	N	計	(1) 正規の学生として	(2) その他以外・聴講生	N	計	(1) 昼間	(2) 夜間	(3) 週末や休日	N	計	
総計	2.4	42.7	4.8	39.1	8.9	2.1	920	42.0	50.5	7.5	920	42.1	26.2	25.8	6.0	920	
性別	男性	3.0	37.1	3.8	42.8	11.7	1.5	598	38.0	54.5	7.5	598	41.5	26.1	26.3	6.2	598
	女性	1.3	53.6	6.6	32.2	3.5	2.8	317	49.2	43.5	7.3	317	43.2	26.2	25.2	5.4	317
男性年齢別	24歳以下	2.3	38.4	4.7	48.8	4.7	1.2	86	53.5	37.2	9.3	86	54.7	22.1	16.3	7.0	86
	25-29歳	3.8	35.9	2.4	42.1	13.9	1.9	209	41.6	51.2	7.2	209	45.0	27.3	22.5	5.3	209
	30-34歳	2.4	36.7	4.3	44.0	12.1	0.5	207	30.0	61.8	8.2	207	36.2	26.6	30.0	7.2	207
	35歳以上	3.3	41.3	5.4	37.0	10.9	2.2	92	32.6	62.0	5.4	92	34.8	26.1	34.8	4.3	92
女性年齢別	24歳以下	0.8	59.1	7.6	26.5	4.5	1.5	132	53.8	39.4	6.8	132	50.0	22.0	23.5	4.5	132
	25-29歳	0.9	52.2	7.0	33.0	4.3	2.6	115	50.4	42.6	7.0	115	36.5	33.9	24.3	5.2	115
	30-34歳	4.8	42.9	2.4	45.2	...	4.8	42	38.1	57.1	4.8	42	50.0	16.7	28.6	4.8	42
	35歳以上	...	47.8	4.3	43.5	...	4.3	23	34.8	56.5	8.7	23	30.4	30.4	34.8	4.3	23
男性学歴別	高校	4.5	45.5	4.9	43.3	0.4	1.5	268	40.7	50.7	8.6	268	39.6	26.9	26.1	7.5	268
	専門・専修学校・ 職業訓練校	2.7	45.9	5.4	43.2	...	2.7	37	35.1	56.8	8.1	37	54.1	27.0	16.2	2.7	37
	高専・短大	...	24.3	21.6	48.6	5.4	...	37	37.8	48.6	13.5	37	48.6	13.5	21.6	16.2	37
	大学	0.9	30.3	...	45.0	22.7	0.9	211	34.1	61.1	4.7	211	39.8	28.9	28.4	2.8	211
	大学院	...	10.0	...	20.0	70.0	...	20	40.0	60.0	...	20	55.0	15.0	30.0	...	20
女性学歴別	高校	2.4	66.7	9.7	18.2	...	3.0	165	50.9	38.2	10.9	165	44.8	22.4	24.8	7.9	165
	専門・専修学校・ 職業訓練校	...	47.1	5.9	47.1	17	41.2	52.9	5.9	17	23.5	41.2	29.4	5.9	17
	高専・短大	...	51.3	2.6	43.4	...	2.6	76	51.3	46.1	2.6	76	46.1	25.0	26.3	2.6	76
	大学	...	20.5	...	56.4	23.1	...	39	43.6	56.4	...	39	38.5	41.0	20.5	...	39
男性職種別	技能職	4.0	43.9	6.6	41.4	3.0	1.0	198	41.9	51.0	7.1	198	46.0	21.2	26.8	6.1	198
	事務職	1.3	31.3	2.0	50.7	12.0	2.7	150	40.0	52.0	8.0	150	26.7	37.3	28.7	7.3	150
	技術職	1.9	32.1	4.4	39.0	22.0	0.6	159	31.4	59.7	8.8	159	47.2	22.0	24.5	6.3	159
	営業職	4.1	41.9	...	40.5	12.2	1.4	74	40.5	54.1	5.4	74	47.3	27.0	23.0	2.7	74

Q 2 5 希望する学習内容 (Q 2 3 で 1 - 2 の方) Q 2 6 公的資格の有無
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	N A	計	(1)	(2)	N A	計
		外国語の学習	職業に 関した 教	生活に 関した 教	資格取 得に結 び付	職位や 実務に 関連	職種に 関した 実	専門技 術に 関連し			も つて いる	も つて いな い		
性別	総計	17.3	14.1	6.6	28.9	2.5	7.3	21.3	2.0	920	40.7	54.8	4.5	1369
	男性	15.4	16.4	4.5	22.7	3.3	8.2	26.9	2.5	598	43.0	53.0	4.0	889
	女性	21.1	9.8	10.7	40.1	0.9	5.7	10.7	0.9	317	36.2	58.5	5.3	472
男性年齢別	24歳以下	16.3	9.3	3.5	26.7	1.2	8.1	32.6	2.3	86	49.7	47.7	2.6	153
	25-29歳	17.7	18.2	5.3	19.6	2.4	6.2	28.2	2.4	209	43.9	53.2	3.0	301
	30-34歳	12.1	16.4	3.4	25.6	3.9	9.2	27.1	2.4	207	37.2	57.4	5.3	282
	35歳以上	17.4	17.4	6.5	20.7	6.5	10.9	17.4	3.3	92	45.2	49.3	5.5	146
女性年齢別	24歳以下	19.7	8.3	11.4	38.6	1.5	9.1	10.6	0.8	132	39.2	57.8	3.0	199
	25-29歳	23.5	11.3	9.6	42.6	...	2.6	10.4	...	115	38.2	55.8	6.1	165
	30-34歳	28.6	9.5	7.1	42.9	...	4.8	7.1	...	42	34.5	58.6	6.9	58
	35歳以上	8.7	8.7	17.4	34.8	4.3	4.3	17.4	4.3	23	22.5	65.0	12.5	40
男性学歴別	高校	17.5	13.1	5.2	26.5	2.6	7.5	24.6	3.0	268	47.6	47.8	4.6	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	16.2	16.2	5.4	29.7	...	5.4	24.3	2.7	37	73.2	23.2	3.6	56
	高専・短大	13.5	2.7	2.7	24.3	5.4	8.1	43.2	...	37	51.0	47.1	2.0	51
	大学	13.7	22.7	3.8	18.0	5.2	10.0	24.6	1.9	211	29.2	67.8	3.0	267
	大学院	...	15.0	...	10.0	...	5.0	70.0	...	20	36.4	54.5	9.1	22
女性学歴別	高校	13.3	9.7	9.1	48.5	0.6	7.9	9.1	1.8	165	24.3	69.2	6.5	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	29.4	17.6	5.9	41.2	5.9	...	17	66.7	29.2	4.2	24
	高専・短大	31.6	5.3	13.2	34.2	...	1.3	14.5	...	76	53.3	42.9	3.8	105
	大学	23.1	15.4	12.8	23.1	5.1	7.7	12.8	...	39	48.0	48.0	4.0	50
男性職種別	技能職	18.2	9.6	4.5	29.8	2.0	4.5	28.8	2.5	198	54.6	39.9	5.5	328
	事務職	13.3	28.0	5.3	19.3	6.0	12.0	11.3	4.7	150	29.9	66.7	3.4	204
	技術職	11.3	6.9	0.6	23.3	3.8	6.9	46.5	0.6	159	43.9	54.3	1.8	223
	営業職	21.6	28.4	9.5	9.5	1.4	13.5	14.9	1.4	74	26.5	67.6	5.9	102

Q27B 効果的だった学習方法 (Q26で1の方
・3つ以内)

(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) 会 社 内 の 研 修 や 講 習	(2) 習 業 界 内 の 研 修 や 講 習	(3) 専 修 ・ 専 門 学 校	(4) 仲 間 と の 勉 強 会	(5) 自 己 学 習	(6) 通 信 教 育	(7) そ の 他	N A	計	回 答 累 計
総計		13.1	12.0	9.5	1.6	25.3	1.6	7.5	39.7	557	70.7
性別	男性	16.2	15.4	8.1	1.0	27.2	2.1	6.0	35.3	382	76.2
	女性	6.4	4.7	12.9	2.9	20.5	0.6	11.1	49.1	171	59.1
男性 年齢別	24歳以下	15.8	14.5	9.2	2.6	22.4	...	9.2	32.9	76	73.7
	25-29歳	19.7	18.2	9.1	1.5	27.3	...	6.1	33.3	132	81.8
	30-34歳	12.4	10.5	9.5	...	31.4	2.9	2.9	37.1	105	69.5
	35歳以上	16.7	18.2	3.0	...	22.7	7.6	7.6	40.9	66	75.8
女性 年齢別	24歳以下	7.7	3.8	12.8	1.3	19.2	...	12.8	46.2	78	57.7
	25-29歳	4.8	6.3	12.7	4.8	25.4	...	11.1	46.0	63	65.1
	30-34歳	5.0	...	15.0	5.0	15.0	5.0	...	65.0	20	45.0
	35歳以上	11.1	11.1	11.1	...	11.1	...	22.2	55.6	9	66.7
男性 学歴別	高校	21.9	15.5	4.1	1.8	24.2	1.8	5.9	36.5	219	75.3
	専門・専修学校・ 職業訓練校	7.3	14.6	39.0	...	26.8	...	4.9	24.4	41	92.7
	高専・短大	15.4	26.9	7.7	...	26.9	...	3.8	30.8	26	80.8
	大学	6.4	14.1	3.8	...	34.6	5.1	9.0	35.9	78	73.1
	大学院	12.5	37.5	62.5	8	50.0
女性 学歴別	高校	10.9	...	10.9	3.1	17.2	1.6	17.2	45.3	64	60.9
	専門・専修学校・ 職業訓練校	50.0	...	12.5	43.8	16	62.5
	高専・短大	3.6	8.9	5.4	5.4	19.6	...	10.7	51.8	56	53.6
	大学	...	8.3	12.5	...	33.3	...	8.3	50.0	24	62.5
男性 職種別	技能職	21.8	21.8	3.9	1.1	27.4	1.7	5.0	32.4	179	82.7
	事務職	9.8	11.5	21.3	...	24.6	8.2	8.2	36.1	61	83.6
	技術職	11.2	10.2	7.1	1.0	32.7	...	5.1	36.7	98	67.3
	営業職	14.8	11.1	7.4	3.7	22.2	...	3.7	40.7	27	63.0

Q28 キャリアについての希望
(性別、年齢別、学歴別、職種別)

Q29 今1つだけ手に入れるとしたら選ぶもの

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	N	計		(1)	(2)	(3)	(4)	N	計
		を管理 職として 発揮した 能力	を専 門職とし て発揮し た能力	い ずれ れ 独 立 し た い	他 社 に 転 職 し た い	定 年 ま で 勤 め 上 げ たい	成 り 行 き に ま か せ る									
	総計	15.6	27.3	8.4	7.8	17.5	20.5	2.8	1369		54.2	19.6	6.6	18.4	1.1	1369
性別	男性	21.6	30.0	8.8	5.8	18.9	12.5	2.4	889		55.0	18.1	7.5	18.1	1.2	889
	女性	4.7	22.2	7.4	11.4	15.3	35.4	3.6	472		52.5	22.7	5.1	19.1	0.6	472
男性 年齢別	24歳以下	15.0	33.3	5.2	10.5	19.0	16.3	0.7	153		62.7	9.2	5.9	20.9	1.3	153
	25-29歳	17.9	29.6	11.3	6.3	19.3	13.6	2.0	301		52.5	23.3	6.3	17.3	0.7	301
	30-34歳	27.0	29.1	9.9	4.3	17.4	10.6	1.8	282		53.2	18.8	8.2	19.1	0.7	282
	35歳以上	25.3	28.1	4.8	3.4	21.9	10.3	6.2	146		56.8	14.4	10.3	15.1	3.4	146
女性 年齢別	24歳以下	4.5	22.6	9.5	14.1	9.5	37.2	2.5	199		57.8	17.6	5.0	19.1	0.5	199
	25-29歳	6.1	23.6	7.3	11.5	13.3	34.5	3.6	165		49.1	27.3	3.0	19.4	1.2	165
	30-34歳	5.2	22.4	5.2	6.9	24.1	32.8	3.4	58		51.7	20.7	6.9	20.7	...	58
	35歳以上	...	17.5	2.5	2.5	40.0	27.5	10.0	40		47.5	27.5	10.0	15.0	...	40
男性 学歴別	高校	16.1	29.1	8.3	5.2	25.4	13.7	2.2	460		59.1	12.4	9.3	17.8	1.3	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	19.6	32.1	5.4	10.7	25.0	5.4	1.8	56		66.1	12.5	7.1	14.3	...	56
	高専・短大	13.7	56.9	3.9	5.9	9.8	9.8	...	51		49.0	25.5	9.8	15.7	...	51
	大学	30.0	27.0	11.2	6.4	9.4	12.4	3.7	267		47.6	25.8	4.5	20.2	1.9	267
	大学院	50.0	27.3	...	4.5	13.6	4.5	...	22		50.0	27.3	9.1	13.6	...	22
女性 学歴別	高校	4.2	18.6	5.7	11.8	17.1	38.8	3.8	263		57.0	23.6	3.4	15.6	0.4	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	4.2	37.5	4.2	8.3	20.8	20.8	4.2	24		54.2	16.7	16.7	8.3	4.2	24
	高専・短大	2.9	21.0	12.4	11.4	12.4	38.1	1.9	105		52.4	20.0	4.8	22.9	...	105
	大学	10.0	38.0	8.0	12.0	6.0	22.0	4.0	50		34.0	26.0	8.0	32.0	...	50
男性 職種別	技能職	11.6	34.1	7.3	5.8	25.3	13.7	2.1	328		58.2	12.5	9.1	19.5	0.6	328
	事務職	29.9	18.6	10.3	6.4	17.2	13.7	3.9	204		51.5	21.1	7.8	18.1	1.5	204
	技術職	20.6	44.4	8.5	4.9	12.1	8.5	0.9	223		55.2	23.3	6.7	13.9	0.9	223
	営業職	37.3	12.7	10.8	7.8	17.6	13.7	...	102		54.9	19.6	5.9	19.6	...	102

Q30 消費と貯蓄について Q31 旅行の日程が重なったときどれを選ぶかについて

(性別、年齢別、学歴別、職種別)

		(1) 費貯 生活 活優 先現 在の 消	(2) り貯 貯蓄 蓄優 先現 在の 消	N A	計	(1) 家 族 旅 行	(2) 会 社 の 慰 安 旅 行	(3) 友 達 と の 旅 行	N A	計
総計		53.4	45.3	1.3	1369	47.2	15.3	36.1	1.5	1369
性別	男性	57.7	40.9	1.3	889	52.4	16.3	30.0	1.2	889
	女性	46.2	53.0	0.8	472	37.3	13.6	47.5	1.7	472
男性 年齢別	24歳以下	65.4	33.3	1.3	153	20.3	18.3	60.8	0.7	153
	25-29歳	54.8	44.2	1.0	301	43.9	17.6	37.5	1.0	301
	30-34歳	56.4	43.3	0.4	282	70.2	14.9	14.5	0.4	282
	35歳以上	57.5	38.4	4.1	146	69.9	14.4	11.6	4.1	146
女性 年齢別	24歳以下	40.7	58.3	1.0	199	25.6	17.1	56.3	1.0	199
	25-29歳	41.2	57.6	1.2	165	38.8	10.3	48.5	2.4	165
	30-34歳	72.4	27.6	...	58	56.9	12.1	29.3	1.7	58
	35歳以上	45.0	55.0	...	40	57.5	15.0	25.0	2.5	40
男性 学歴別	高校	57.4	41.3	1.3	460	52.8	15.4	30.4	1.3	460
	専門・専修学校・ 職業訓練校	53.6	46.4	...	56	48.2	12.5	39.3	...	56
	高専・短大	60.8	39.2	...	51	45.1	11.8	43.1	...	51
	大学	59.6	38.6	1.9	267	53.6	18.7	25.8	1.9	267
	大学院	68.2	31.8	...	22	54.5	13.6	31.8	...	22
女性 学歴別	高校	42.2	57.0	0.8	263	40.3	13.7	44.5	1.5	263
	専門・専修学校・ 職業訓練校	70.8	25.0	4.2	24	45.8	4.2	45.8	4.2	24
	高専・短大	44.8	55.2	...	105	35.2	12.4	52.4	...	105
	大学	58.0	42.0	...	50	30.0	16.0	52.0	2.0	50
男性 職種別	技能職	56.4	42.7	0.9	328	52.1	12.2	34.8	0.9	328
	事務職	62.7	35.8	1.5	204	51.0	22.1	25.5	1.5	204
	技術職	59.2	39.9	0.9	223	54.3	13.5	31.8	0.4	223
	営業職	49.0	51.0	...	102	52.0	25.5	22.5	...	102

〔参考資料〕

アンケート調査票

職業キャリアと学習歴に関する調査

連合総合生活開発研究所

1995年9月

【調査ご協力をお願い】

この調査は、若年労働者の皆さんに、職業上のキャリアとその間の学習に関する実態および考え方を聞き取り、21世紀に向けて開かれた生涯学習社会を展望する上での課題を明らかにするために行なうものです。回答が他の人に知られることはありませんし、統計以外の目的で使うことはありませんので、ありのままをお書きくださるよう、よろしくお願いいたします。

【記入上のお願い】

1. 回答については、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでください。また、の中には数値を記入して下さい。
2. 特に断り書きのない場合は、選択肢から1つだけ選んでください。

あなたご自身のことについてうかがいます

F 1 性別

⑧¹

1 男性	2 女性
------	------

(1)

F 2 生年

19

 年

 月生まれ

(2~3) (4~5)

F 3 配偶者

1 あり (子供あり)	2 あり (子供なし)	3 なし
-------------	-------------	------

(6)

F 4 最終学歴 (中退も含む)

(いずれか一つに○)

1	中 学	
2	高 校	(いずれか1つに○) 1 普通科 2 農業科 3 工業科 4 商業科 5 その他 (8)
3	専門・専修学校	(いずれか1つに○) 1 工業 2 医療 3 衛生 4 教育・社会福祉 5 商業実務 6 家政 7 文化・教養 8 その他 (9)
4	職業訓練校	
5	高 専	
6	短 大	(いずれか1つに○) 1 文学・哲学・史学 2 法学・政治学 3 経済学・商学・経営学 4 社会学 5 理学・工学 6 農学 7 医学・歯学・薬学 8 家政・生活科学 9 教育学・教員養成系 10 芸術・その他 (10~11)
7	大 学	
8	大学院	

・卒業ですか、中退ですか

1 卒業	2 中退
------	------

(12)

・卒業/中退時期

19

 年

 月

(13~14) (15~16)

F 5 昨年1年間のあなたの収入（税込）

- | | |
|----|-----------------|
| 1 | 200万円未満 |
| 2 | 200万円～ 299万円 |
| 3 | 300万円～ 399万円 |
| 4 | 400万円～ 499万円 |
| 5 | 500万円～ 599万円 |
| 6 | 600万円～ 699万円 |
| 7 | 700万円～ 799万円 |
| 8 | 800万円～ 899万円 |
| 9 | 900万円～ 999万円 |
| 10 | 1,000万円～1,499万円 |
| 11 | 1,500万円以上 |

(17～18)

現在の仕事についてうかがいます

問1 現在お勤めの会社に入った時期

19 年 月
(19～20) (21～22)

問2 会社の業種（主なもの一つだけ）

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1 | 建設業 |
| 2 | 加工組立型製造業（機械・電機・精密機器・自動車・車両・造船などの製造） |
| 3 | 素材型製造業（鉄鋼・非鉄金属・化学・石油・ゴム・繊維などの製造） |
| 4 | その他の製造業（上記以外の製造業） |
| 5 | 卸売・商社 |
| 6 | 小売業・飲食店 |
| 7 | 電気・ガス・熱供給業 |
| 8 | 運輸・通信業 |
| 9 | 金融・保険業、不動産業 |
| 10 | 情報処理・ソフトウェア |
| 11 | 広告企画 |
| 12 | その他のサービス業 |
| 13 | その他 |

(23～24)

問3 会社全体の正規従業員数

- | | | | |
|---|-----------|---|---------------|
| 1 | ～ 99 人 | 5 | 1,000～ 2,999人 |
| 2 | 100～299 人 | 6 | 3,000～ 4,999人 |
| 3 | 300～499 人 | 7 | 5,000～ 9,999人 |
| 4 | 500～999 人 | 8 | 10,000人以上 |
- (25)

問4 勤務場所

- | | | | |
|---|--------|---|---------|
| 1 | 本社 | 4 | 工場・店舗など |
| 2 | 支社・営業所 | 5 | 出向 |
| 3 | 研究所 | 6 | その他 () |
- (26)

問5 勤務地

- | | | | |
|---|-----|---|---------|
| 1 | 北海道 | 5 | 富山県 |
| 2 | 東京都 | 6 | 大阪府 |
| 3 | 長野県 | 7 | 宮崎県 |
| 4 | 静岡県 | 8 | その他 () |
- (27)

問6 配属部門

- | | | | |
|---|------------|---|------------|
| 1 | 研究開発・設計部門 | 6 | 営業・販売部門 |
| 2 | 情報処理部門 | 7 | 人事・教育部門 |
| 3 | 国際部門 | 8 | 企画・宣伝・調査部門 |
| 4 | 製造・工場・現場部門 | 9 | その他 |
| 5 | 総務・経理部門 | | |
- (28)

問7 主な仕事の内容 (1つだけ選ぶ)

- | | | | |
|----|-----------------|----|----------------------|
| 1 | 技能職：機械操作・組立 | 11 | 技術職：製品開発・設計 |
| 2 | 技能職：保守・修理 | 12 | 技術職：製造技術 |
| 3 | 技能職：製品検査 | 13 | 技術職：基礎研究 |
| 4 | 技能職：運搬・搬送 | 14 | 技術職：ソフトウェア開発・情報サービス |
| 5 | 技能職：その他の技能職 | 15 | 技術職：その他の技術職 |
| 6 | 事務職：経理・財務 | 16 | 営業職：販売 |
| 7 | 事務職：人事・労務、総務 | 17 | 営業職：顧客サービス・セールスエンジニア |
| 8 | 事務職：企画・調査、広報・宣伝 | 18 | 営業職：その他の営業職 |
| 9 | 事務職：購買・外注・輸出入など | 19 | その他 (具体的に：) |
| 10 | 事務職：その他の事務職 | | |
- (29～30)

問8 週休・残業

- 週休形態
- | | |
|---|------------------|
| 1 | 完全週休2日制 |
| 2 | 1. 以外の週休2日制 |
| 3 | 週休1日制、週休1日半制 |
| 4 | その他（具体的に： _____） |
- (31)

月平均残業時間
（休日出勤を含む）

_____	時間
-------	----

(32~34)

問9 入職経路（1つだけ選ぶ）

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 卒業校の就職部や先生の紹介 |
| 2 | 卒業校の同窓生の紹介 |
| 3 | 友人・知人の紹介 |
| 4 | 親や親戚の紹介 |
| 5 | 前の勤務先の紹介 |
| 6 | 職業安定所の紹介 |
| 7 | 民間職業紹介機関 |
| 8 | 求人広告 |
| 9 | その他（ _____） |
- (35)

問10 あなたが現在の勤務先を決めたとき、次のA～Dの点をどの程度重視しましたか。また勤務先の実態はあなたの期待にあっていましたか。それぞれお答え下さい。

	現在の勤務先を決めたとき			実態は期待と比べて		
	非常に重視	重視	重視しない	期待した以上だった	期待通り	期待したほどでなかった
A. 会社の規模や安定性	1	2	3	1	2	3
B. 労働時間、休日・休暇	1	2	3	1	2	3
C. 仕事の面白さ・やりがい	1	2	3	1	2	3
D. 社風や雰囲気	1	2	3	1	2	3

(36~39)

(40~43)

転職経験についてうかがいます

問11 転職経験

1 ある (回) (45~46)

2 ない → 問18へ (44)

問12 現在の仕事に転職する直前の仕事

1 民間企業

2 自営・自由業 → 問18へ

3 団体職員・公務員 → 問18へ

4 その他 (具体的に:) → 問18へ (47)

問13 直前に勤めていた会社への入職時期と退職時期

入職時期 19 年 月 (48~49) (50~51)

退職時期 19 年 月 (52~53) (54~55)

問14 直前に勤めていた会社の業種 (主なもの1つだけ)

1 建設業

2 加工組立型製造業 (機械・電機・精密機器・自動車・車両・造船などの製造)

3 素材型製造業 (鉄鋼・非鉄金属・化学・石油・ゴム・繊維などの製造)

4 その他の製造業 (上記以外の製造業)

5 卸売・商社

6 小売業・飲食店

7 電気・ガス・熱供給業

8 運輸・通信業

9 金融・保険業、不動産業

10 情報処理・ソフトウェア

11 広告企画

12 その他のサービス業

13 その他 (56~57)

問15 直前に勤めていた会社の会社全体の正規従業員数

- | | |
|---|---------------|
| 1 | ～ 99 人 |
| 2 | 100～299 人 |
| 3 | 300～499 人 |
| 4 | 500～999 人 |
| 5 | 1,000～ 2,999人 |
| 6 | 3,000～ 4,999人 |
| 7 | 5,000～ 9,999人 |
| 8 | 10,000人以上 |

(58)

問16 直前に勤めていた会社でのあなたの主な仕事（1つだけ選ぶ）

- | | | | |
|----|-----------------|----|----------------------|
| 1 | 技能職：機械操作・組立 | 11 | 技術職：製品開発・設計 |
| 2 | 技能職：保守・修理 | 12 | 技術職：製造技術 |
| 3 | 技能職：製品検査 | 13 | 技術職：基礎研究 |
| 4 | 技能職：運搬・搬送 | 14 | 技術職：ソフトウェア開発・情報サービス |
| 5 | 技能職：その他の技能職 | 15 | 技術職：その他の技術職 |
| 6 | 事務職：経理・財務 | 16 | 営業職：販売 |
| 7 | 事務職：人事・労務、総務 | 17 | 営業職：顧客サービス・セールスエンジニア |
| 8 | 事務職：企画・調査、広報・宣伝 | 18 | 営業職：その他の営業職 |
| 9 | 事務職：購買・外注・輸出入など | 19 | その他（具体的に： |
| 10 | 事務職：その他の事務職 | | |

(59～60)

問17 転職理由（○はいくつでも）

- | | |
|----|-----------------------|
| 01 | 給料が安かったから |
| 02 | 労働時間が長かったから |
| 03 | 休みが少なかったから |
| 04 | 自分の能力を正當に評価してくれなかったから |
| 05 | 自分のやりたい仕事ができなかったから |
| 06 | 会社の体質が合わなかったから |
| 07 | 職場の人間関係がよくなかったから |
| 08 | 転勤があるから |
| 09 | 経営が不振だから |
| 10 | 家庭の都合 |
| 11 | その他（具体的に： |

(61～82)

職業キャリアと学習歴について全員の方にかがいます

問18 これまでの職業経歴と研修・学習歴について、やや詳しくうかがいます。学校を卒業して最初に就い

仕事	最初の仕事	1	2	3	4	5	6
A. 移動内容	<p>これまでに配置転換や昇進、転職など、仕事の面で何らかの移動を経験して移動の内容について、経験した順に下の1.～6からあてはまるものを選んで、場合、7と8のあいだの□まで記入することになります。</p> <p>1. 転職 2. 転籍 3. 出向・出向先からの復帰</p>						
B. その仕事に従事した期間	19□年□月□日から 19□年□月□日まで	19□年□月□日から 19□年□月□日まで	19□年□月□日から 19□年□月□日まで	19□年□月□日から 19□年□月□日まで	19□年□月□日から 19□年□月□日まで	19□年□月□日から 19□年□月□日まで	19□年□月□日から 19□年□月□日まで
C. 仕事の内容	<p>最初に就いた仕事から現在従事している仕事まで、それぞれの仕事の内容を下の1.～</p> <p>1. 技能職：機械操作・組立 6. 事務職：経理・財務 2. 技能職：保守・修理 7. 事務職：人事・労務、総務 3. 技能職：製品検査 8. 事務職：企画・調査、広報・宣伝 4. 技能職：運搬・搬送 9. 事務職：購買・外注・輸出入など 5. 技能職：その他の技能職 10. 事務職：その他の事務職</p>						
D. 仕事経験の連続性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<p>前の仕事での経験は今度の仕事をおこなう上で役に立ちましたか。</p> <p>1. 非常に役に立った 2. ある程度役に立った</p>						
E. 一人前になるのに必要な期間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<p>その仕事を一人前に遂行するには、どれくらいの期間の実務経験が必要だと思いますか。</p> <p>1. 3ヶ月くらい 2. 半年くらい 3. 1年くらい 4. 2～3年くらい</p>						
F. 知識・技能の習得方法	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<p>その仕事に関連にした知識や技能を身に付けるのにもっとも有効な方法はどれでしたか。</p> <p>1. 自己学習 2. 会社や業界内の研修</p>						
G. 自己学習について	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<p>その仕事に関連して自己学習をどの程度しましたか。</p> <p>1. かなり学習した 2. ある程度した</p>						
	⑧ ²	(1～14)	(15～29)	(30～44)	(45～59)	(60～74)	(75～89)

た仕事 1 から 2、3 ……と記入して行って、現在の仕事まで記入してください。

→ 7	→ 8	→ 9	→ 10	→ 11	→ 12
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

おられると思います。学校を卒業して最初に就いた仕事から現在の仕事に至るまでに経験した上のそれぞれの□の中に番号を記入して下さい（例えば、これまでに7回移動を経験している

4. 配置転換・社内異動 5. 昇進 6. その他

19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月から	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月から	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月から	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月から	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月から	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月から
19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月まで	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月まで	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月まで	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月まで	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月まで	19 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月まで
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1. からあてはまるものを選んで、上のそれぞれの□の中に番号を記入して下さい。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 11. 技術職：製品開発・設計 | 16. 営業職：販売 |
| 12. 技術職：製造技術 | 17. 営業職：顧客サービス・セールスエンジニア |
| 13. 技術職：基礎研究 | 18. 営業職：その他の営業職 |
| 14. 技術職：ソフトウェア開発 | 19. その他 |
| 15. 技術職：その他の技術職 | |

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

3. あまり役に立たなかった 4. まったく役に立たなかった

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

5. 4～5年くらい 6. 6～9年くらい 7. 10年以上

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

3. OJT（働きながら学ぶこと）

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

3. あまりしなかった 4. ほとんどしなかった

(90~104) (105~119) (120~134) (135~149) (150~164) (165~179)

問19 現在の仕事を一人前に遂行するのに必要な知識のうち、学校で学べる知識はどの段階の学校で得られると思いますか（1つだけ選ぶ）

- 1 中学校
- 2 高校
- 3 専門・専修学校
- 4 短大・高専

- 5 大学
 - 6 大学院
 - 7 学校教育とは無関係
- Ⓡ³ (1)

問20 学校での教育があなたのこれまでの職業生活の中でどのように役に立ってきたかについてお聞きします。A～Eのそれぞれについてお答え下さい。

	役に立 った	まあ役 に立っ た	どちらと もいえな い	あまり役 に立って いない	役に立 っていない
A. 職務に必要な知識や技能をみたくすものとして	1	2	3	4	5
B. 仕事の選択の幅をひろげるためのものとして	1	2	3	4	5
C. よりよい地位を得るためのものとして	1	2	3	4	5
D. 職場の人間関係に適應するためのものとして	1	2	3	4	5
E. 人脈のひろがりを得るためのものとして	1	2	3	4	5

(2～6)

問21 自発的に学習しようとするとき、現在どのような障害ないし負担がありますか（○はいくつでも）。

- 1 費用の負担が大きい
- 2 忙しくて時間が取れない
- 3 必要とする内容の講座や教室がない
- 4 交通の便が悪くて通えない
- 5 曜日や時間帯があわない

- 6 家族や友人の協力が得られない
- 7 上司・同僚や会社の協力が得られない
- 8 精神的・肉体的な疲労
- 9 特にない

(7～14)

問22 自発的な学習をするためにA. 企業とB. 学校が整えるべき制度的条件として、あなたは、特にどれが重要だと思いますか（○は、A. B. それぞれ2つまで）。

- A. 企業サイド
- 1 1日の労働時間が短くなる
 - 2 年間の労働時間が短くなる
 - 3 フレックスタイム制の導入
 - 4 有給休暇が1時間単位で取れるようになる
 - 5 自己啓発のための有給休暇制度の導入
 - 6 学習のための休職制度の整備
 - 7 学習のための費用の会社負担・援助制度の整備
 - 8 資格取得を能力開発体系に組み込む

(15～16)

- B. 学校サイド
- 1 週末や夜間の開講制の普及
 - 2 夏休みなどの短期集中講座の開講
 - 3 フレキシブルに履修できる時間や場所の設定
 - 4 社会人受入の特別枠を設けるなど入学しやすくする
 - 5 社会の実情に合った教育内容を増やす
 - 6 履修の積み重ねができる単位制の導入・拡充
 - 7 産学協同の推進

(17～18)

問23 機会と条件が整えば、あなたは再び学校で学びたいと思いますか。

1	思う
2	条件次第
3	思わない → 問26へ

(19)

問24 学びたい学校はどこですか。(A. B. C. それぞれ一つだけ選ぶ)

A. 学校の種類

1	高等学校
2	専門・専修学校
3	短大・高専
4	大学
5	大学院

(20)

B. 学生としての身分

1	正規の学生として
2	それ以外(聴講生など)

(21)

C. 学びたい時間

1	昼間
2	夜間
3	週末や休日

(22)

問25 どのような学習内容を希望しますか(一つだけ)。

1	外国語の学習
2	職業に関連した教養学習(法律・経済、統計学、経営学など)
3	生活に関連した教養学習(芸術、健康増進など)
4	資格取得に結び付く学習
5	職位や役職に関連した実務学習(管理者教育、人事管理など)
6	職種に関連した実務学習(マーケティング、情報処理、貿易実務など)
7	専門技術に関連した実務学習(先端技術・ハイテク技術、コンピュータ言語など)

(23)

問26 現在あなたは公的資格をおもちですか。

1	もっている
2	もっていない → 問28へ

(24)

問27 その中で現在の仕事に役立っているものがあれば主なものを3つ以内書いてください。また、それぞれの資格を取得するのにもっとも効果的だった学習方法を□の中からそれぞれ1つだけ選んで番号を記入してください。

資 格 名	効 果 的 学 習 方 法

(25~144)

(145~147)

学習方法	
1. 社内の研修や講習会	5. 自己学習
2. 業界内の研修や講習会	6. 通信教育
3. 専修・専門学校	7. その他
4. 仲間との勉強会	()

問28 これからのキャリアについて、あなたはどのような希望をもっていますか。

- 1 いろいろな業務を経験して、管理職として今の会社で能力を発揮したい
- 2 自分の専門性や特殊技能を活かして、専門職として今の会社で能力を発揮したい
- 3 自分の専門性や特殊技能を活かして、いずれ独立したい
- 4 他社に転職したい
- 5 地位や仕事にとらわれず、定年まで勤め上げたい
- 6 特に希望はなく、成り行きにまかせる

(148)

最後に仕事と生活に関するあなたの考えについてお聞きします

問29 次のうち、いま一つだけ手に入れるとしたら、あなたはどれを選びますか。

- 1 臨時収入
- 2 平日の自由時間
- 3 週末休暇などの休日
- 4 ゴールデンウィークなどの長期休暇

(149)

問30 次の二つの考え方のうち、どちらに賛成ですか。

- 1 無理して貯蓄するよりも、生活を豊かにするために現在の消費生活にお金を回した方がよい
- 2 現在の消費生活よりも、将来の生活のために貯蓄した方がよい

(150)

問31 家族旅行、会社の慰安旅行、友達との旅行の、三つの日程が重なったとしたら、あなたはこのうちのどれを選びますか。

- 1 家族旅行
- 2 会社の慰安旅行
- 3 友達との旅行

(151)

————— ご協力ありがとうございました —————